平成26年度

# 予算の概要

平成26年（2014年）1月31日

札　　　幌　　　市

# 目　　次



注１：この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。
注２：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
　　　したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。
注３：用語の解説は巻末を参照ください。

# Ⅰ．予算のポイント

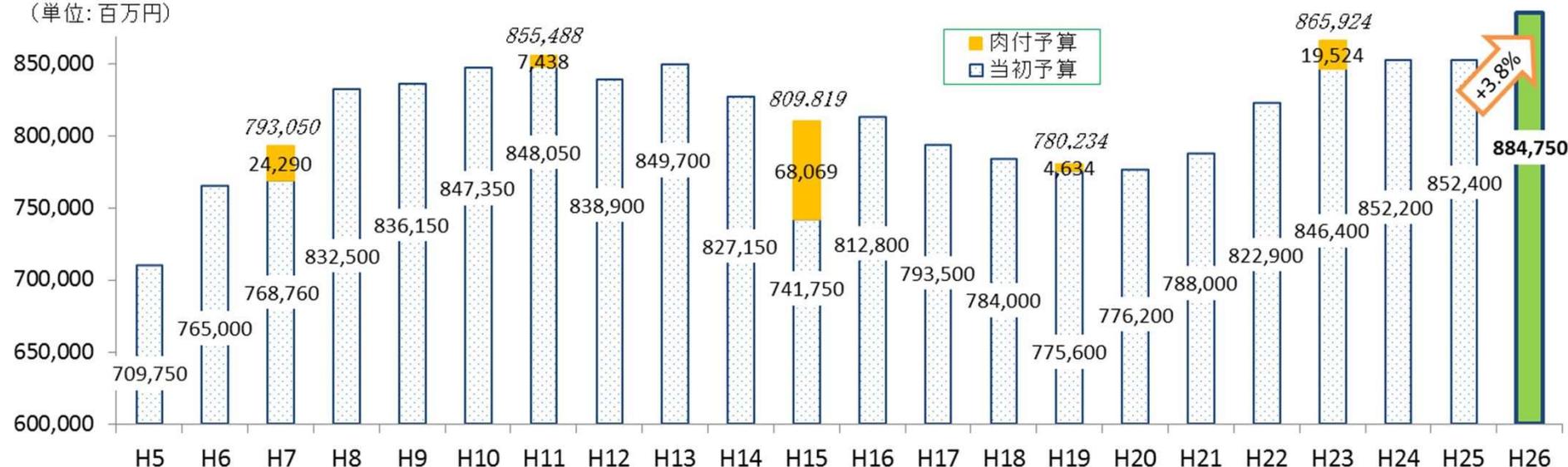
# 予　算　規　模

〇一般会計の平成26年度予算額は、市政史上最大となる8，847億5千万円で、対前年度比3.8%の増

〇平成26年度予算は、25年度予算と同様に、前年度補正予算（同年1定補正）における地域経済対策と一体的に編成

〇1定補正を含む実質的な比較では、一般会計で3.3%の増

（単位;億円、%）

| 会　　　　計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 一　般　会　計 | 8,848<br>〈 8,972 〉 | 8,524<br>〈 8,686 〉 | 324<br>〈 286 〉 | 3.8<br>〈 3.3 〉 |
| 特　別　会　計 | 3,607 | 3,518 | 89 | 2.5 |
| 企　業　会　計 | 2,908<br>〈 2,943 〉 | 2,483<br>〈 2,533 〉 | 426<br>〈 410 〉 | 17.1<br>〈 16.2 〉 |
| 総　　　　計 | 15,363<br>〈 15,522 〉 | 14,525<br>〈 14,737 〉 | 838<br>〈 785 〉 | 5.8<br>〈 5.3 〉 |

〈　〉内は、1定補正（臨時福祉給付金を除く地域経済対策分）を含む額である。
企業会計の26年度予算額は、公営企業会計制度の変更に伴う変動額を含む。

## 一般会計予算規模の推移

# 新たな創成期スタートダッシュ予算

## 予算編成の考え方

○さっぽろ元気ビジョン第3ステージの実現に向け、「第3次札幌新まちづくり計画」の最終年次として、計画目標の達成に向けた取組を着実に実施するとともに、「行財政改革推進プラン」に掲げる取組などこれまで以上に行革努力を行う。

○「札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>」に掲げる10年後の目指すべき姿の実現に向けて力強いスタートダッシュを切るための取組を積極的に盛り込む。

○民間活動を誘発するきっかけづくりとしての役割を意識した事業の構築に努める。

○予算編成の透明性を高めるため、引き続き子どもを含めた多くの市民に対して、予算編成プロセスを分かりやすく積極的に発信する。

## 平成26年度予算のポイント

**○保育所待機児童の解消に向けた取組の加速化**

**○持続可能な札幌型集約連携都市への再構築に向けた取組など、建設事業費の大幅な増加**

**○札幌国際芸術祭及びその関連事業の積極的な展開**

## 札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>

戦略的に取り組むべき3つのテーマ

## 第3次札幌新まちづくり計画

（8～63ページ参照）

最終年次を迎える「3次新まち」事業に、新たな視点と価値観による取組を加えて、「ビジョン」が目指す都市像の実現を戦略的に推進

◎；新規
○；レベルアップ

### 暮らし・コミュニティ

つながりや支え合いによる安心して暮らせる地域を目指す

### 保育所待機児童ゼロを目指して

⇒保育所定員1,180人分を整備するとともに、多様な保育サービスを大幅に拡充

◎市立幼稚園預かり保育の実施(13ページ)
◎定員20人未満の小規模保育の実施(14ページ)
○保育ニーズコーディネート事業の通年化(14ページ)
・仮称)南区保育・子育て支援センター整備(10ページ)
○保育所定員1,180人増(12ページ)
○幼稚園保育室及びさっぽろ保育ルーム拡充(13ページ)

### 地域保健福祉活動の先行地区を３地区から10地区に拡大

⇒地区担当保健師の配置など、地域と行政がより一層連携し、きめ細かな福祉施策を展開

○福祉のまち推進センター事業の拡充(22ページ)
○先行地区に地区担当保健師を増員配置(22ページ)
○先行地区における障がい者相談体制の充実(22ページ)
◎5歳児健康相談事業の実施(9ページ)
○重症心身障がい児者が利用できる施設の拡充(26ページ)

**産業・活力**

北海道経済全体の活性化を見据えた足腰の強い経済基盤の確立を目指す

### 「北海道の発展なくして、札幌の発展はない」～道内連携の推進

⇒道内の魅力資源と札幌の都市機能の相互利用を図る取組を強化(29ページ)

### 食の海外展開やコンテンツ関連事業を戦略的に推進

⇒国際経済戦略室を新設し、海外に目を向けた経済施策を強力に推進

○北海道の食のブランド力向上を促進(32ページ)
○海外映像関係者との人材ネットワークを構築(33ページ)

### 札幌国際芸術祭及びその関連事業を全庁的に展開

⇒「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業である国際芸術祭が7月19日に開幕

◎資料館リノベーション推進事業(37ページ)
・国際芸術祭の開催(37ページ)
◎円山動物園で壁面アート等を実施(38ページ)
○市民参加による1万本の植樹イベントの実施(38ページ)

### 札幌の未来に向けて、都市の活性化に資する建設事業費を大幅に増加

**⇒1定補正を含む全会計の建設事業費は29.7%増の1,701億円(6ページ)**
**拠点のまちづくりなど、持続可能な札幌型の集約連携都市への再構築に向けた取組に力点**

**低炭素社会・エネルギー転換**

低炭素社会と脱原発依存社会の実現を目指す

### 市民交流複合施設等、都心や駅周辺への都市機能集積を促進

⇒環境負荷の少ない路面電車のループ化を進めるとともに、拠点のまちづくりを推進

◎民間活力による拠点のまちづくりの検討(41ページ)
・路面電車ループ化工事の本格化(42ページ)
◎篠路駅周辺地区のまちづくりの推進(45ページ)
・仮称)市民交流複合施設整備(44ページ)

### 脱原発依存社会の実現に向けて

⇒市民・民間と連携した次世代エネルギーシステムの普及拡大の取組を一層推進

◎埋立跡地への太陽光発電設備設置に向けた調査(50ページ)
・札幌にふさわしいエネルギー施策の検討(48ページ)
◎まちづくりセンターに蓄電設備を設置(51ページ)
○省エネ技術の標準化に向けた取組の強化(53ページ)
◎省エネ型冷蔵庫買替キャンペーン事業(52ページ)

### 札幌市行財政改革推進プラン

(67、69ページ参照)

行財政改革推進プランに沿った事務事業の見直しや財産の有効活用等によって198億円を生み出し、上記のような取組の積極的な事業化等で生じた財源不足に対応

### 予算編成プロセスの公開の一層の充実

(85ページ参照)

○中学校への出前講座の実施規模を拡大
○高校生への体験学習(予算編成シミュレーション)を実施
○11月26日から12月25日まで予算要求に対する意見を募集

# 一般会計予算の概要

| | 25年度 | 26年度 | 増減 | 率 |
|---|---|---|---|---|
| 地方交付税 | 900 | 944 | 44 | 4.9% |
| 臨時財政対策債 | 645 | 545 | ▲ 100 | ▲15.5% |
| 合　計 | 1,545 | 1,489 | ▲ 56 | ▲3.6% |

| | 25年度 | 26年度 | 増減 | 率 |
|---|---|---|---|---|
| 当初予算 | 778 | 950 | 172 | 22.1% |
| 1定補正 | 111 | 53 | ▲ 58 | ▲52.3% |
| 合計（当初＋1定） | 889 | 1,003 | 114 | 12.9% |

# 26年1定補正予算の概要（地域経済対策分）

## 補正予算のポイント

国の好循環実現のための経済対策を積極的に活用するとともに、独自の財源措置を講じることにより、地域経済の活性化に資する防災力強化などの事業を切れ目なく実施するため、２５年度補正予算（２６年１定）に積極的に計上

## 補正予算の内容

**補正額※　23,627百万円**（一般会計20,176百万円、企業会計3,451百万円）

◇参考　前年度（25年1定）　21,227百万円　（一般会計16,228百万円、企業会計4,999百万円）

※臨時福祉給付金を除いた場合　15,910百万円　（一般会計12,459百万円、企業会計3,451百万円）

### 【防災力強化】　6,539百万円

【一般会計】
- ○空港整備事業費負担　≪29百万円≫
  新千歳空港耐震補強
- ○土木センター維持管理　≪103百万円≫
  非常用発電の設置
- ○道路防災対策事業　≪154百万円≫
  アンダーパスの冠水警報装置等
- ○橋りょう長寿命化　≪390百万円≫
- ○学校耐震補強　≪3,244百万円≫
  小学校32校、中学校11校

ほか2事業　474百万円

【企業会計】
- ○高速電車事業≪76百万円≫
  駅耐震補強工事実施設計
- ○水道事業　≪2,069百万円≫
  配水池耐震化等

### 【社会基盤整備】5,257百万円

【一般会計】
- ○道路・街路関連　≪2,002百万円≫
  舗装等整備、道路新設改良
- ○公園・河川関連　≪1,148百万円≫
  公園造成・再整備、河川整備
- ○再開発補助や路面電車ループ化による
  民間投資の促進　≪766百万円≫
- ○街路灯整備　≪35百万円≫
  トンネルのLED照明整備

【企業会計】
- ○軌道事業　≪556百万円≫
  路面電車延伸推進
- ○下水道事業　≪750百万円≫
  老朽管改築等

---

［債務負担行為（ゼロ市債）］

【一般会計】
- ○舗装等整備≪500百万円≫
- ○道路新設改良≪625百万円≫

【企業会計】
- ○下水道事業（管路整備）　≪800百万円≫

### 【市有施設改修等】4,114百万円

【一般会計】
- ○学校施設関連　≪2,136百万円≫
  - ・改修等整備　1,408百万円
    屋上防水改修など
  - ・太陽光パネル設置　674百万円
  - ・学校新築　20百万円
    教室のLED照明整備
  - ・学校用地造成　34百万円
    学校用地の補修
- ○市有施設保全等　≪1,978百万円≫
  - ・保全推進　325百万円
  - ・破砕工場復旧整備　493百万円
  - ・厚別公園競技場改修　765百万円
  - ・市営住宅改修　322百万円
  - ほか　2事業　73百万円

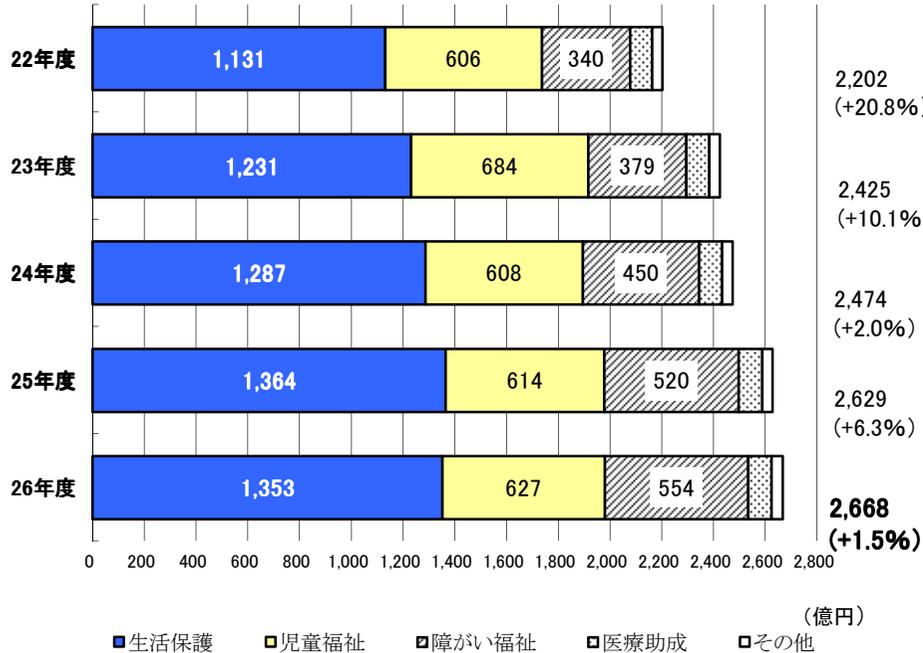
### 臨時福祉給付金　7,717百万円

【一般会計】
- ○消費税増税に際し、低所得者及び子育て世帯への影響緩和のための臨時的給付措置

# 扶 助 費・建 設 費

## 扶 助 費

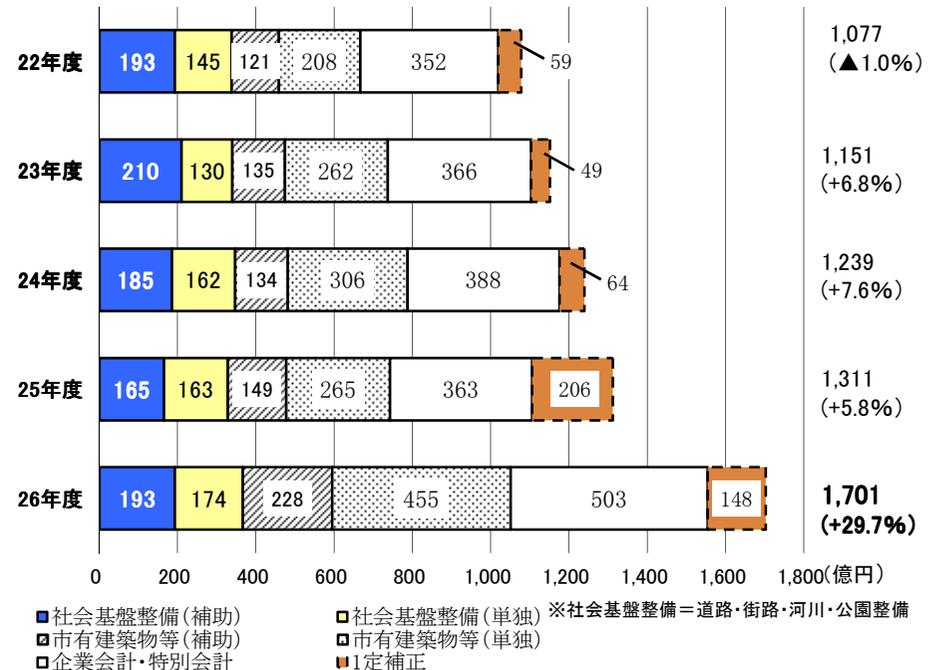
### ○扶助費は引き続き増加傾向

- **生活保護費の減　（対前年度比▲0.8%）**
  対予算比では減を見込むものの、対決算見込比では1.8%の増
- **児童福祉費の増　（対前年度比＋2.2%）**
  保育所入所児童数の増加による増
- **障がい福祉費の増（対前年度比＋6.7%）**
  就労系サービスの利用者の増加等による増

## 建 設 費　（全会計）

### ○一般会計の建設費は10年ぶりの1,000億円台

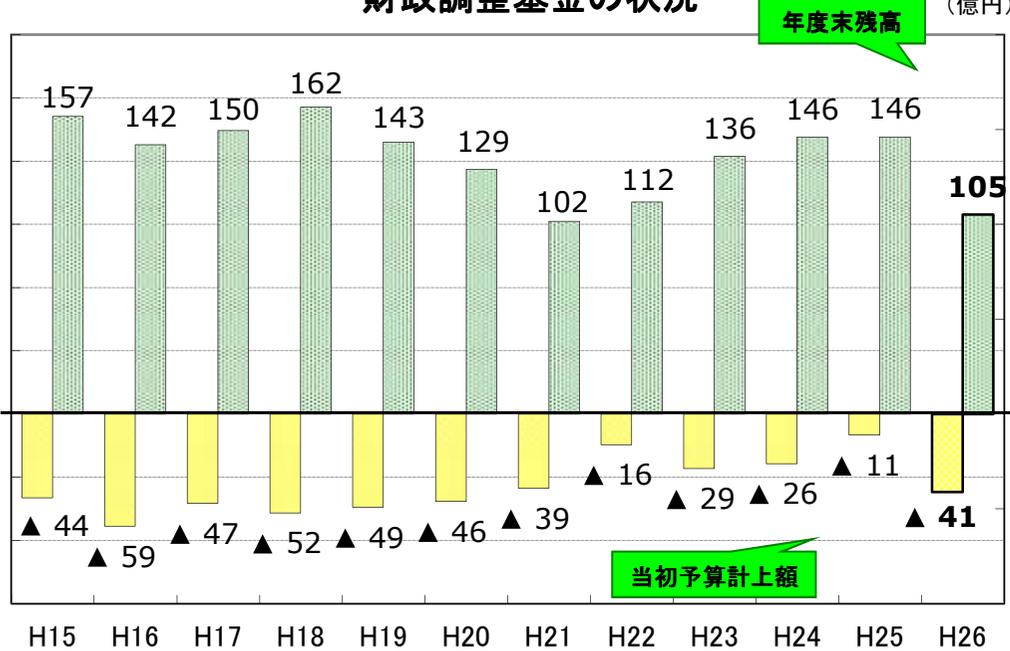
26年度は、市民交流複合施設の整備を含め、拠点のまちづくりなど、持続可能な札幌型の集約連携都市への再構築に向けた取組に力点を置き編成。

また、26年第1回定例市議会で、学校の耐震補強や道路・街路の整備など、全会計で148億円の25年度予算の補正を行うことにより、26年度予算と合わせて、対前年度比+29.7%となる1,701億円の事業費を計上。

※各年度の合計は、当初予算に1定補正を含む額である

# 財政調整基金の状況・市債残高

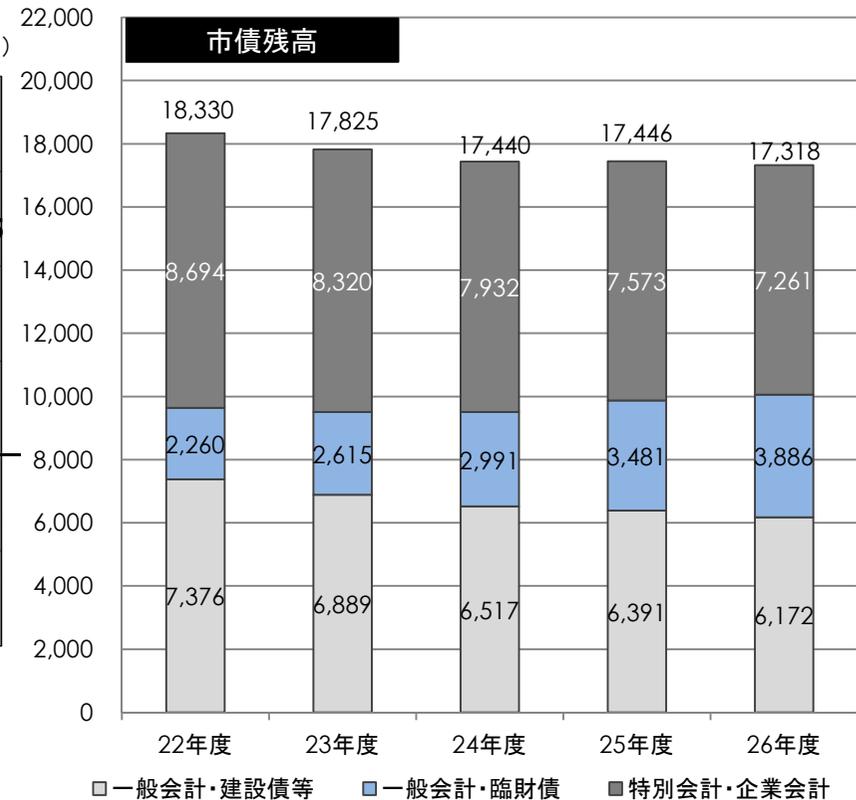
## 財政調整基金

### ○財政調整基金を41億円取崩し

財源不足に対応するため、財政調整基金から繰入を計上
取崩額が40億円を超えるのは6年ぶり
（26年度末残高見込みは105億円）

※24年度までの年度末残高は決算ベース、25年度末残高は決算見込みベース

## 市　債

### ○市全体の市債残高は減少

臨時財政対策債の影響により、一般会計の市債残高は増加が
見込まれるものの、市全体の市債残高は減少

単位：千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主　要　事　業 | 所　管　部 | 事業費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1．子どもの笑顔があふれる街 | | | | | |
| | 子どもを生み育てやすい環境づくり | | | | |
| | | P9 | 5歳児健康相談事業 | 保健所 | 15,300 |
| | | P10 | 旧真駒内緑小学校の再利用関連 | 子ども育成部 | 114,800 |
| | | | | 子育て支援部 | 69,000 |
| | | | | 都市計画部 | 66,200 |
| | | P11 | 放課後の居場所づくりの充実関連 | 子ども育成部 | 169,900 |
| | | P12 | 待機児童対策関連　その1 | 子育て支援部 | 2,017,000 |
| | | P13 | 待機児童対策関連　その2 | 子育て支援部 | 421,884 |
| | | | | 学校教育部 | 28,000 |
| | | P14 | 待機児童対策関連　その3 | 子育て支援部 | 329,675 |
| | 子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実 | | | | |
| | | P15 | 札幌市立中高一貫教育校の設置関連 | 生涯学習部 | 3,400,500 |
| | | | | 学校教育部 | 35,000 |
| | | P16 | 仮称）南部高等支援学校基本設計 | 生涯学習部 | 30,000 |
| | | P17 | 教育支援センター設置事業 | 学校教育部 | 25,000 |

～子どもの笑顔があふれる街～

# ５歳児健康相談事業【新規】

保）保健所

## 目　的

３歳児健診から就学時健診までの間に、発育・発達の確認や支援、児童虐待の発見・予防、就学に向けた相談等、切れ目のない母子保健サービスを提供

## 事業内容

［事業費：15,300千円］

５歳児健康診査：身体計測、内科診察、歯科健診、視聴覚チェック、保健・栄養・心理相談

５歳児発達相談：言葉や情緒発達面の個別相談、適切な機関への紹介

- 健診、発達相談従事者報酬　4,337千円
- 検査機器等　4,383千円
- 母子保健情報システム改修費等　3,189千円
- 指導用教材、事業周知等　3,391千円

## スケジュール

○平成26年４月～９月：母子保健情報システムの改修、乳幼児健診マニュアルの作成、従事者研修、事業周知等

○平成26年９月　：対象者へ案内送付を開始

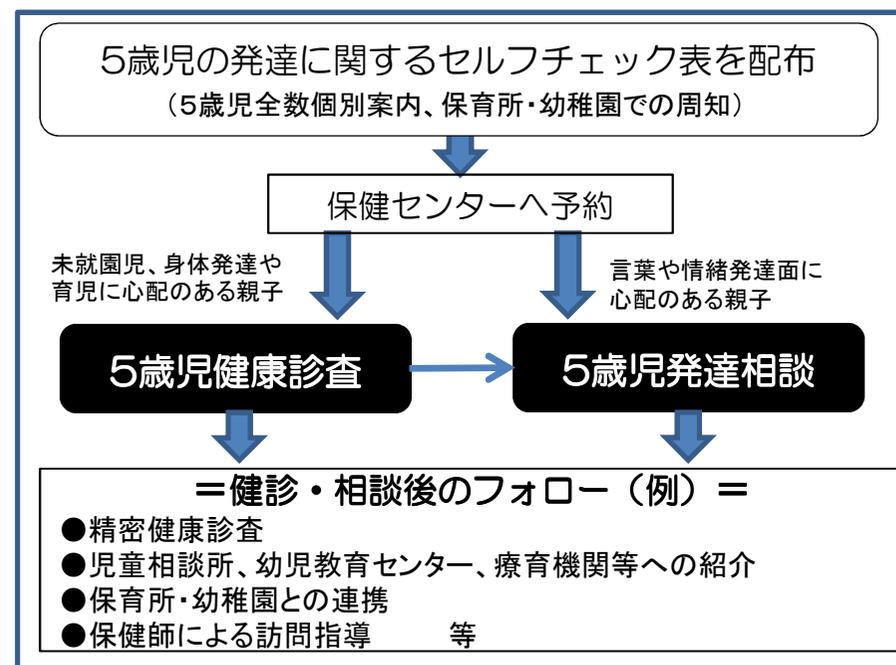
○平成26年10月　：事業実施

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 22,230 | 15,300 | 15,300 |
| (うち一般財源) | (0) | (22,230) | (15,300) | (15,300) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>受診人数の精査等（▲6,930）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

～子どもの笑顔があふれる街～

# 旧真駒内緑小学校の再利用関連

子）子ども育成部
子）子育て支援部
市）都市計画部

## 目　　的

学校跡施設（ＲＣ造３階建）を暫定活用し、子育て環境の充実・強化と地域コミュニティの維持・向上を図る。26年度は跡施設の耐震・改修工事等を実施

## スケジュール

Ｈ25　耐震・改修設計等
Ｈ26　耐震・改修工事等
Ｈ27　開設・貸付開始

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 7,977 | 154,953 | 114,800 | 114,800 |
| | （うち一般財源） | (7,267) | (150,461) | (110,412) | (110,412) |
| ② | 事業費 | 3,776 | 89,128 | 69,000 | 69,000 |
| | （うち一般財源） | (3,569) | (88,610) | (68,513) | (68,513) |
| ③ | 事業費 | 6,639 | 87,931 | 66,200 | 66,200 |
| | （うち一般財源） | (4,703) | (83,140) | (61,693) | (61,693) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①工事費等について過去実績等に基づき精査（▲40,153）<br>②工事費等について過去実績等に基づき精査（▲20,128）<br>③工事費等について過去実績等に基づき精査（▲21,731）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　4,388<br>②特定財源<br>国庫支出金　487<br>③特定財源<br>国庫支出金　4,507 |

## ①　子どもの体験活動の場整備

［事業費：114,800千円］

子どもの自主的な体験機会の提供と多世代交流・地域連携の場の整備

延床面積　2,243㎡

・耐震改修工事費等　114,800千円

## ②　区保育・子育て支援センター整備

［事業費：69,000千円］

３歳未満児を対象とした小規模保育と常設の子育てサロンを実施する仮称）南区保育・子育て支援センターの整備

延床面積　405㎡

・耐震改修工事費等　69,000千円

## ③　真駒内駅周辺の地域連携先導事業

［事業費：66,200千円］

市立大学によるまちづくり拠点スペースの整備及び地域と連携したまちづくり等の事業の実施を条件に民間事業者へ貸付け

延床面積　3,745㎡

・耐震改修工事費等　66,200千円

～子どもの笑顔があふれる街～

# 放課後の居場所づくりの充実関連

子）子ども育成部

## 目　　的

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 143,300 | 161,000 | 161,000 | 161,000 |
| | （うち一般財源） | (105,969) | (142,334) | (142,334) | (142,334) |
| ② | 事業費 | 0 | 8,900 | 8,900 | 8,900 |
| | （うち一般財源） | (0) | (8,900) | (8,900) | (8,900) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　18,666 |

児童が安全かつ健やかに過ごすことができる環境づくりとして、全小学校区に放課後の居場所を整備するとともに、小学校との併設により更新時期が到来した児童会館の再整備を実施

## ①ミニ児童会館整備

［事業費：161,000千円］

余裕教室等を活用したミニ児童会館、放課後子ども館の整備（ミニ児童会館９か所、放課後子ども館６か所）

・設計、工事費　　134,830千円
・備品購入費等　　26,170千円

| | 25年度 | 26年度 | 増減 | 未整備校区 |
|---|---|---|---|---|
| ミニ児童会館 | 86館 | 95館 | 9館増 | なし |
| 放課後子ども館 | 4館 | 10館 | 6館増 | |
| 児童会館 | 104館 | 104館 | ― | |

## ②児童会館整備

［事業費：8,900千円］

更新時期が到来した児童会館を小学校との併設による複合施設のメリットを活かし、再整備

（再整備後の児童会館イメージ）
・学校の体育館や図書室等、学校諸室有効活用について検討を行い、児童の活動の幅を広げ、効果的・効率的な整備を実施（施設規模の目安は300㎡）
・児童会館、学校、保護者、地域が共同して子育て・子育ちを支援する拠点施設

・実施設計　二条小、篠路小　　8,900千円

～子どもの笑顔があふれる街～

# 待機児童対策関連　その１

子）子育て支援部

## 目　　的

増加する保育需要に対応するため、私立保育所の定員増のための整備費補助を行い、保育所待機児童の解消を促進

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 2,956,398 | 2,023,121 | 2,017,000 | 2,017,000 |
| （うち一般財源） | (89,358) | (63,797) | (63,111) | (63,111) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>補助金額の精査（▲6,121）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>道支出金　1,792,889<br>市債　161,000 |

## 私立保育所整備費等補助

［事業費：2,017,000千円］

私立保育所の新築、増改築等、私立認定保育所の整備、賃貸物件を活用した整備のための補助を行い、保育所定員を1,180人増

- 新築（660人）　975,000千円
- 増改築等（130人）　677,000千円
- 私立認定保育所（90人）　170,000千円
- 本園賃貸物件（300人）　195,000千円

【平成26年度 私立保育所整備内訳】

| | 規模（人） | 整備箇所数 | 定員（人） |
|---|---|---|---|
| 新築 | 60 | 2 | 120 |
| | 90 | 6 | 540 |
| 増改築等 | 60→ 90 | 1 | 30 |
| | 90→120 | 1 | 30 |
| | 110→140 | 1 | 30 |
| | 120→150 | 1 | 30 |
| | 120→130 | 1 | 10 |
| 私立認定保育所 | 30 | 1 | 30 |
| | 60 | 1 | 60 |
| 本園賃貸物件 | 60 | 5 | 300 |
| 計 | | 20 | 1,180 |

## 整備予定及び実績

- 平成23年度：定員1,190人増
- 平成24年度：定員1,209人増
- 平成25年度：定員1,230人増（予定）
- 平成26年度：定員1,180人増（予定）

合計　4,809人増

（参考）

・保育所待機児童数（厚生労働省定義）
平成25年４月：398人　　平成25年10月：824人

～子どもの笑顔があふれる街～

# 待機児童対策関連　その２

子）子育て支援部
教）学校教育部

## 目　的

保育所待機児童の解消や多様なニーズに応じた保育サービスの提供のため、幼稚園や認可外保育施設の運営を支援

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 95,537 | 319,764 | 228,048 | 228,048 |
| | （うち一般財源） | (95,537) | (87,400) | (151,944) | (151,944) |
| ② | 事業費 | 2,397 | 28,898 | 28,000 | 28,000 |
| | （うち一般財源） | (2,397) | (14,315) | (5,761) | (5,761) |
| ③ | 事業費 | 160,650 | 215,333 | 193,836 | 193,836 |
| | （うち一般財源） | (92,484) | (134,180) | (130,315) | (130,315) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①補助金額の精査、幼稚園保育室の認定こども園移行整備費補助については計上見送り（▲91,716）<br>②備品購入費の精査（▲898）<br>③補助金額の精査（▲21,497）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　76,104<br>②特定財源<br>使用料　22,135<br>諸収入　104<br>③特定財源<br>道支出金　63,521 |

## ①幼稚園保育運営支援補助関係事業

［事業費：228,048千円］

空き教室等を活用し、認可保育所と同程度の時間帯で保育を実施する私立幼稚園の運営費の一部を補助

①-1．幼稚園保育室運営支援事業費補助
（３歳未満児対象）
- 通常型　１園　2,808千円
- 平日型　１園　1,848千円
- 通常型＋　10園　89,352千円
- 平日型＋　３園　27,480千円

①-2．私立幼稚園預かり保育運営支援事業費補助
（３歳以上児対象）
- 通常型　10園　21,504千円
- 平日型　20園　49,680千円
- 通常型＋　11園　35,376千円

※通常型、平日型は10時間実施、
通常型＋、平日型＋は11時間実施

## ②幼児教育センター関係事業（市立幼稚園の預かり保育）

［事業費：28,000千円］

市立幼稚園において預かり保育を実施

- 保育士人件費等　28,000千円

## ③さっぽろ保育ルーム運営 支援事業費補助

［事業費：193,836千円］

認可外保育施設の保育の質の向上や保護者の負担軽減を図るため、一定の基準を満たす施設を認定し、運営費の一部を補助
- Ａ型　12か所　167,463千円
- Ｂ型　６か所　26,373千円

※ Ａ型は国の保育所設備基準、Ｂ型は札幌市独自基準を満たす施設

*～子どもの笑顔があふれる街～*

# 待機児童対策関連　その３

子）子育て支援部

## 目　的

保育所待機児童解消のため、少人数の乳幼児保育及び多様な保育サービス※の情報提供等を実施

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 事業費 | 147,756 | 319,615 | 301,435 | **301,435** |
| | （うち一般財源） | (101,901) | (188,621) | (167,871) | **(167,871)** |
| ② | 事業費 | 0 | 28,240 | 28,240 | **28,240** |
| | （うち一般財源） | (0) | (28,119) | (9,293) | **(9,293)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①補助金及び委託金額の精査、認可外保育施設の小規模保育事業への移行開設準備費補助については計上見送り（▲18,180）<br>②国庫補助制度の変更による特定財源の増<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金 112,452<br>道支出金 21,107<br>諸収入 5<br>②特定財源<br>国庫支出金 9,413<br>道支出金 9,413<br>諸収入 121 |

## ①家庭的保育事業・小規模保育事業

［事業費：301,435千円］

交通利便性の高い賃貸物件や保育ママの居宅において少人数の乳幼児保育を実施

①-1. 家庭的保育事業
- 保育ママ26人（定員130人）　176,767千円

①-2. 小規模保育事業
- Ａ型　３か所（定員57人）　49,485千円
- Ｃ型　６か所（定員70人）　75,183千円

## ②保育ニーズコーディネート事業

［事業費：28,240千円］

各区に保育コーディネーターを配置し、下記の業務を実施
10人　28,240千円
- 多様な保育サービスの情報提供及び利用調整
- 保育所待機児童世帯の状況把握（アフターフォロー）
- 多様な保育サービスの情報収集、地域の保育ニーズの把握

※　多様な保育サービス･･･認可保育所以外の保育サービス

～子どもの笑顔があふれる街～

# 札幌市立中高一貫教育校の設置関連

教）生涯学習部
教）学校教育部

## 目　的

平成27年度に開校する市立札幌開成中等教育学校の開校準備を進めるとともに、課題探究的な学習などの取組を通して、創造性や国際感覚豊かな人材を育成する新たな学習モデルを研究・実践し、「生涯にわたって学び続ける力」を育成

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 1,023,000 | 3,627,498 | 3,400,500 | **3,400,500** |
| | （うち一般財源） | (672,065) | (2,770,055) | (2,543,057) | **(2,543,057)** |
| ② | 事業費 | 0 | 50,548 | 35,000 | **35,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (49,201) | (34,709) | **(34,709)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①過去実績に基づき精査（▲226,998）<br>②過去実績に基づき精査（▲15,548）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　456,443<br>市債　401,000<br>②特定財源<br>諸収入　291 |

## ①札幌市立中等教育学校開校準備事業

［事業費：3,400,500千円］

北海道札幌開成高等学校を全面改築のうえ、改編し、平成27年度に中等教育学校を設置

①-1. 学校新築（校舎等の工事）　3,338,000千円
①-2. 市立中等教育学校開校準備　23,000千円
①-3. 単位制支援システム構築　39,500千円

【スケジュール】
平成25年～27年　新校舎・講堂・渡り廊下建設工事
平成27年　市立札幌開成中等教育学校開校

①-1. のうち年度別校舎・講堂・渡り廊下建設事業費　（単位：千円）

| | | 25年度予算 | 26年度予算 | 27年度想定 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 校舎 | RC造3階、12,000㎡ | 855,000 | 2,186,000 | | 3,041,000 |
| 講堂 | SRC造3階、1,444㎡ | 151,000 | 342,000 | | 493,000 |
| 渡り廊下 | 鉄骨造2階、160㎡ | | | 143,000 | 143,000 |
| 計 | 合計面積13,604㎡ | 1,006,000 | 2,528,000 | 143,000 | 3,677,000 |

## ②新たな学習モデル研究事業【新規】

［事業費：35,000千円］

充実した課題探究的な学習や生徒の主体的な学びを実現するため、国際標準の教育プログラムであるＩＢカリキュラムを活用し、併せて情報通信（ＩＣＴ）機器を利用できる教育環境を整備

・ＩＢカリキュラム関連　9,992千円
・ＩＣＴ環境の整備　25,008千円

市立札幌開成中等教育学校における「学び」

『一斉講義型学習（受動的な学習）』
『知識を暗記・理解する学び』

学習スタイルの転換

『双方向型の共同学習（能動的な学習）』
『答えを自ら導き出す学び』

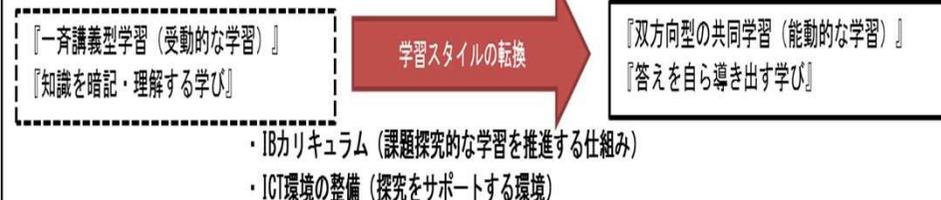
・IBカリキュラム（課題探究的な学習を推進する仕組み）
・ICT環境の整備（探究をサポートする環境）

*～子どもの笑顔があふれる街～*

# 仮称）南部高等支援学校基本設計【新規】

教）生涯学習部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 33,477 | 保留 | 30,000 |
| （うち一般財源） | (0) | (33,477) | 保留 | (30,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>基本設計費等の計上については、市長査定時に判断<br>【最終査定】<br>南部高等支援学校新設のための基本設計費等を計上 | | | |

## 目　的

高等支援学校の市内北部偏在を解消するため、市南部へ高等支援学校を設置

## 事業内容

［事業費：30,000千円］

仮称）南部高等支援学校の基本設計費及び整備予定地である真駒内小学校の校舎を解体するための設計費

①学校基本設計費等　27,000千円

②学校解体設計費　3,000千円

市内既設高等支援学校の北部偏在

①市立豊明高等養護学校（北区西茨戸4-1）
②道立札幌高等養護学校（手稲区手稲前田485）
③道立札幌稲穂高等支援学校（手稲区稲穂4-7）

## スケジュール

| 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|---|---|---|---|
| ①基本設計 | ①実施設計 | ①新築工事 | ①供用開始 |
| ②解体設計 | ②校舎解体 | | |

*～子どもの笑顔があふれる街～*

# 教育支援センター設置事業

教）学校教育部

## 目　的

　不登校の子ども一人一人の状況に応じた丁寧な支援体制の構築

## 事業内容

［事業費：25,000千円］

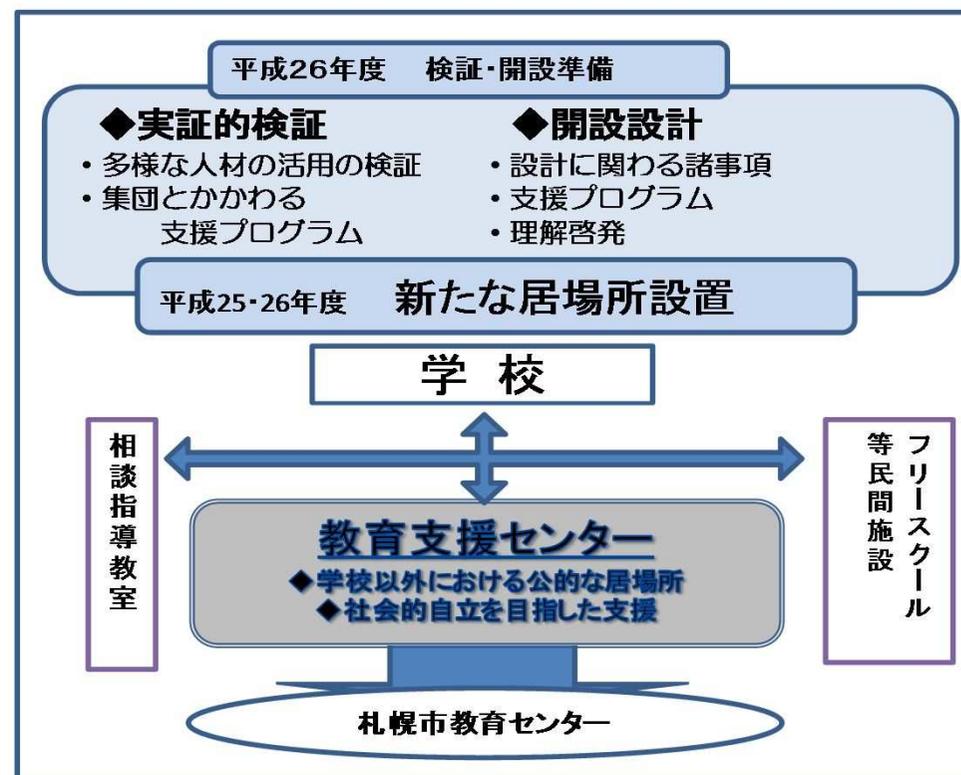
　学校環境に自分の「居場所」をもつことが難しい不登校児童生徒の支援施設を設置

- 人件費　17,433千円
- 施設維持管理費　1,913千円
- 備品費、消耗品費　5,654千円

## スケジュール

- 平成25年度　教育支援センター白石を設置
  教育支援センター白石の実証的検証
  ２か所目開設準備
- 平成26年度　２か所目設置
  教育支援センター２か所の実証的検証

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 14,500 | 26,374 | 25,000 | 25,000 |
| （うち一般財源） | (14,500) | (26,303) | (24,929) | (24,929) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>過去実績に基づき精査（▲1,374）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>諸収入　71 |

単位：千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主　要　事　業 | 所管部 | 事業費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2．安心して暮らせるぬくもりの街 | | | | | |
| | 市民とともに災害に備えるまちづくり | | | | |
| | | P19 | **民間建築物耐震化促進事業関連** | 建築指導部 | 167,900 |
| | | P20 | **空き家対策事業** | 建築指導部 | 7,600 |
| | | P21 | **災害対策環境整備** | 生涯学習部 | 293,000 |
| | 地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援 | | | | |
| | | P22 | **地域保健福祉活動の展開関連** | 保）総務部 | 93,000 |
| | | | | 障がい保健福祉部 | 34,940 |
| | | | | 保健所 | 5,500 |
| | | P23 | **広域型特別養護老人ホームの新築費補助** | 高齢保健福祉部 | 555,000 |
| | | P24 | **元気デザイン向上事業** | 障がい保健福祉部 | 5,000 |
| | | P25 | **元気ショップ移転関連** | 障がい保健福祉部 | 75,000 |
| | | P26 | **重症心身障がい児者の地域生活支援関連** | 障がい保健福祉部 | 130,400 |

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 民間建築物耐震化促進事業関連

都）建築指導部

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 88,990 | 171,510 | 145,000 | 145,000 |
| | （うち一般財源） | (45,090) | (86,835) | (73,425) | (73,425) |
| ② | 事業費 | 23,180 | 22,930 | 22,900 | 22,900 |
| | （うち一般財源） | (12,900) | (12,775) | (12,745) | (12,745) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①補助件数、補助単価等の精査（▲26,510）<br>②端数整理（▲30）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金 71,575<br>②特定財源<br>国庫支出金 10,155 |

## 目　　的

災害に強い安全なまちづくりを進めるため、民間建築物の耐震診断補助を行うなど、所有者の耐震化への取り組みを支援

## ①民間建築物耐震化促進事業

［事業費：145,000千円］

旧耐震基準で建築された学校・病院等の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事等の費用の助成等を実施

また、要緊急安全確認大規模建築物※の円滑な耐震診断の実施を支援するため、耐震診断の費用助成や専門家による相談窓口を拡充

- 予備調査（20棟）　2,400千円
- 耐震診断（60棟）　85,000千円
- 耐震設計（３棟）　15,000千円
- 耐震改修工事（１件）　35,000千円
- 相談窓口開設、普及啓発等　7,600千円

## ②木造住宅耐震化促進事業

［事業費：22,900千円］

旧耐震基準で建築された木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事等の費用の助成等を実施

- 耐震診断（200戸）　8,000千円
- 耐震設計（20戸）　2,000千円
- 耐震改修工事（20戸）　8,000千円
- 相談窓口開設、普及啓発等　4,900千円

※要緊急安全確認大規模建築物　昭和56年５月31日以前に建築された建築物の中で、不特定多数の者が利用する大規模なもの。
平成25年度の耐震改修促進法の改正により、耐震診断の実施と報告が義務化された。

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 空き家対策事業【新規】

都）建築指導部

## 目　　的

　核家族化や少子高齢化の進展などにより、全国的に空き家の増加が社会問題化しており、倒壊のおそれのある危険な空き家は、地域住民の生命や財産を脅かすことから、本市においても対策を強化

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 7,600 | 7,600 | 7,600 |
| （うち一般財源） | (0) | (7,600) | (7,600) | (7,600) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 事業内容

［事業費7,600千円］

・倒壊のおそれがある危険な空き家の調査　3,000千円

危険性や問題点等を調査し、対応基準の策定に活用

・空き家管理システム構築　2,000千円

空き家情報を管理するためのシステム開発

・空き家対策検討等　2,600千円

空き家対策の検討や広報啓発等

▲倒壊のおそれのある空き家の例

▼建築資材の落下・飛散のおそれのある空き家の例

*～安心して暮らせるぬくもりの街～*

# 災害対策環境整備

教)生涯学習部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 100,100 | 285,140 | 293,000 | **293,000** |
| (うち一般財源) | (100,100) | (285,140) | (137,000) | (137,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>札幌市避難場所基本計画に基づく数量の増(+7,860)<br>特定財源(市債)の精査<br>【最終査定額】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>市債　156,000 |

## 目　的

学校施設における児童生徒の安全及び災害時の避難所としての機能の確保

## 事業内容

［事業費：293,000千円］

体育館窓ガラス等の非構造部材耐震化及び飲料水確保や暖房機能等の避難所環境整備

- ガラス飛散防止対策（54校）　112,000千円
- 給水栓整備（126校）　10,080千円
- 受水槽耐震化（10校）　157,252千円
- 受水槽耐震化設計（10校）　8,260千円
- ガス変換機接続口整備（59校）　5,408千円

### 学校施設の災害対策環境整備について

| 時期 | | 収容避難場所の機能 | 学校の機能 | 必要な施設設備 | 現状 | 課題 | 実施事業 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 救命避難期 | 発災直後 | 地域住民の学校への避難 | 児童生徒の安全確保 | 学校・体育館の耐震化 | 構造体の耐震化は3次新まち期間で目途 | 非構造部材の耐震化 | ①体育館ガラスの飛散防止対策 |
| 生命確保期 | 避難直後～数日程度 | 避難場所の管理運営 | 児童生徒や保護者の安否確認 | 物資備蓄(水) | — | 飲料水の備蓄 | ②給水栓の整備、受水槽の耐震化等 |
| | | | | 物資備蓄(食糧他) | 食糧は3次新まち期間で目途 | 備蓄品目の検討 | 危機管理対策室で対応 |
| | | | | 備蓄倉庫 | 新規整備は空き教室転用のみ | 倉庫整備と配置計画 | |
| | | | | 暖房対策 | 寝袋・毛布の備蓄は3次新まち期間で目途 | 応急暖房の備蓄 | |
| | 発災数日後～数週間 | 自治組織の立ち上がり、ボランティア活動開始 | 学校機能再開の準備 | ガス設備 | — | 都市ガス暖房の復旧 | ③ガス変換機接続口の整備 |

給水栓

ガス変換機接続口

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 地域保健福祉活動の展開関連

保）総務部
保）障がい保健福祉部
保）保健所

## 目　的

市民が地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域の支え合い活動や保健師の地域保健活動を充実

## ①福祉のまち推進センター事業

[事業費：93,000千円]

先行地区において、地域のニーズや課題をアンケート調査等により把握し、見守り活動を推進
（３区３地区→10区10地区）

・福祉のまち推進センター補助金　80,444千円
・地域福祉推進支援（フォーラムなど）　2,412千円
・先行地区でのアンケート、ワークショップ等　10,144千円

## ②地域保健活動推進事業

[事業費：5,500千円]

先行地区に増員配置する地区担当保健師（１地区２名）が民生委員や町内会、地域包括支援センター等と連携を図りながら、地区の保健福祉課題に対応
（３区３地区→10区10地区）

・先行地区での保健師活動経費等　5,500千円

（単位：千円）

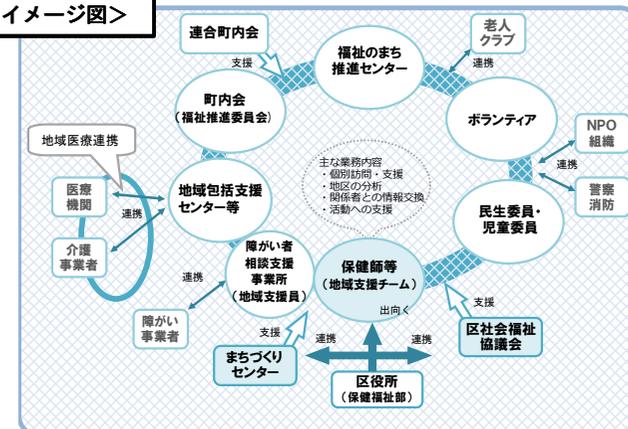
| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 85,198 | 96,607 | 93,000 | 93,000 |
| | （うち一般財源） | (0) | (13,751) | (2,815) | (2,815) |
| ② | 事業費 | 1,600 | 16,112 | 5,500 | 5,500 |
| | （うち一般財源） | (1,600) | (16,112) | (5,500) | (5,500) |
| ③ | 事業費 | 10,482 | 34,970 | 34,940 | 34,940 |
| | （うち一般財源） | (10,482) | (34,970) | (34,940) | (34,940) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①アンケート集計を直接行うことによる委託費減（▲3,607）<br>②PR経費を既往予算対応とする等の精査（▲10,612）<br>③過去実績を踏まえ精査（▲30）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　1,206<br>繰入金　88,979 |

## ③障がい者相談支援事業

[事業費：34,940千円]

障がい者、家族、関係機関からの相談に応じ、各種サービスの調整や関係機関との連携、地域への訪問支援活動等を実施
（地域支援員の配置拡大　３区→10区）
・地域支援員の配置　34,940千円
（うち配置拡大分　24,458千円）

<イメージ図>

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 広域型特別養護老人ホーム新築費補助

保）高齢保健福祉部

## 目　的

在宅等において生活が困難な高齢者が、介護を受けながら、安心した生活を送ることができる場の確保

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 547,000 | 555,000 | 555,000 | 555,000 |
| （うち一般財源） | (38,000) | (37,000) | (185,000) | (185,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり（特定財源を精査）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>市債　370,000 |

## 特別養護老人ホーム新築費補助

［事業費：495,000千円］

特別養護老人ホーム（定員各80人）
６施設の新築費補助

（平成25年度着手分）３施設　　99,000千円
（平成26年度着手分）３施設　396,000千円

## 福祉避難場所用スペース整備

［事業費：60,000千円］

災害時において、通常の避難所における生活が困難な要援護者を受入可能な福祉避難場所用スペースを、特別養護老人ホーム内に整備
（平成25年度着手分）　３施設　12,000千円
（平成26年度着手分）　３施設　48,000千円
※1施設あたり100㎡以上
（特養の居室基準に沿って10人程度の収容を想定）

## 進　捗　状　況

| | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 小計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 増加施設数 | ５施設 | ３施設 | ３施設 | ３施設 | 14施設 |
| 増加定員 | 298人 | 240人 | 240人 | 240人 | 1,018人 |
| 総定員 | 4,654人 | 4,894人 | 5,134人 | 5,374人 | ― |

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 元気デザイン向上事業【新規】

保）障がい保健福祉部

## 目　的

障がい者が地域で自立した生活ができ、障がい者への理解が促進されるよう、障がい者施設製品の良質なデザイン取得と販売を促進

(単位：千円)

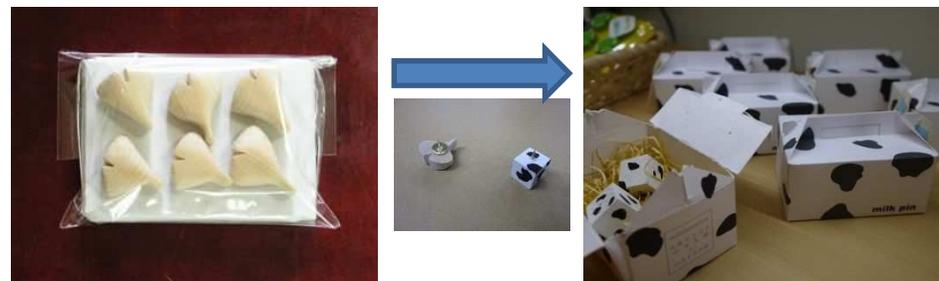
| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 5,000 | 5,000 | 5,000 |
| (うち一般財源) | (0) | (5,000) | (5,000) | (5,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 事業内容

［事業費：5,000千円］

障がい者施設製品のデザイン向上のため、意欲ある障がい者施設とクリエイターとをマッチングし、協働で新しいデザインの商品開発を支援

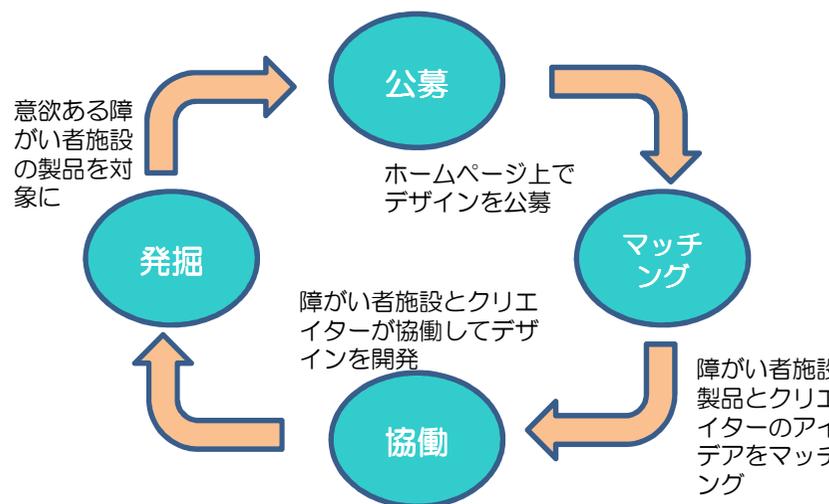
・委託料 5,000千円

例1：いちょうの会製品及びパッケージデザイン

※市立大学デザイン学部の学生の協力で新たに製作

例2：パン工房ひかりラベルデザイン

※製品のブランド化を目的に市立大学デザイン学部の学生がラベルを考案

## スケジュール

| 4月 | 公募用ホームページ開設準備開始 | | |
|---|---|---|---|
| 4月～6月 | 事業所調査<br>クリエイター（デザインを専攻する学生等）への周知活動 | | |
| 6～7月 | 公募用ホームページ開設　公募開始 | | |
| 7月～3月 | 公募用ホームページによるデザインマッチング | 9月下旬 | マッチング中間報告（国際芸術祭） |
| | | 12月 | マッチング中間報告（障害者週間） |
| | | 3月 | 事業報告会 |

# 元気ショップ移転関連【新規】

保）障がい保健福祉部

## 目　的

元気ショップが大通交流拠点地下広場に移転することにより、売り上げ増を図り、障がいのある方の工賃向上及び市民の障がいのある方へのさらなる理解促進を図る

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 75,000 | 75,000 | 75,000 |
| （うち一般財源） | (0) | (75,000) | (75,000) | (75,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 事業内容

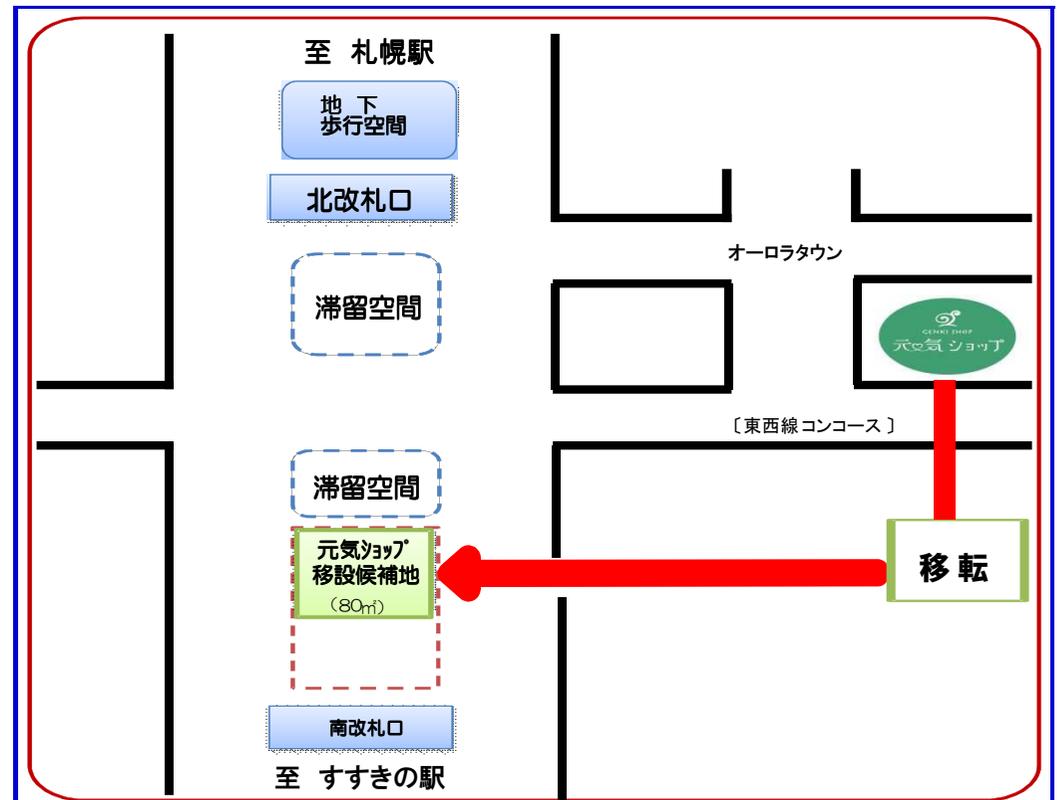
［事業費：75,000千円］

元気ショップを大通交流拠点地下広場に移転

・元気ショップ移転工事費　73,279千円
・PR経費等　1,721千円

【移転による効果】
年間30,000千円の売り上げ増加
⇒障がいのある方の平均工賃アップに寄与する

## スケジュール

| | |
|---|---|
| 7月～11月 | 工事実施 |
| 12月 | 移転、大通交流拠点地下広場にてオープン |

～安心して暮らせるぬくもりの街～

# 重症心身障がい児者の地域生活支援関連

保)障がい保健福祉部

## 目　的

重度の障がいがある方であっても地域生活を営めるよう日中活動の場や、レスパイトケアサービス※1を拡充

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 45,000 | 28,000 | 28,000 | **28,000** |
| | (うち一般財源) | (45,000) | (28,000) | (28,000) | **(28,000)** |
| ② | 事業費 | 0 | 10,000 | 10,000 | **10,000** |
| | (うち一般財源) | (0) | (10,000) | (10,000) | **(10,000)** |
| ③ | 事業費 | 0 | 92,400 | 92,400 | **92,400** |
| | (うち一般財源) | (0) | (30,800) | (30,800) | **(30,800)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③　要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ③特定財源<br>国庫支出金　61,600 |

## ①重症心身障がい者受入促進事業

［事業費：28,000千円］

日中活動の場を充実させるため、短期入所事業所及び生活介護事業所に看護師の加配分人件費を補助

・看護師の加配（20事業所）　28,000千円

## ②重症心身障がい児者地域生活支援事業【新規】

［事業費：10,000千円］

重症心身障がい児者へのレスパイトケアサービス※1を拡充するため、短期入所事業所に人工呼吸器、介護ベットその他の医療機器等の購入及び設備改修を補助

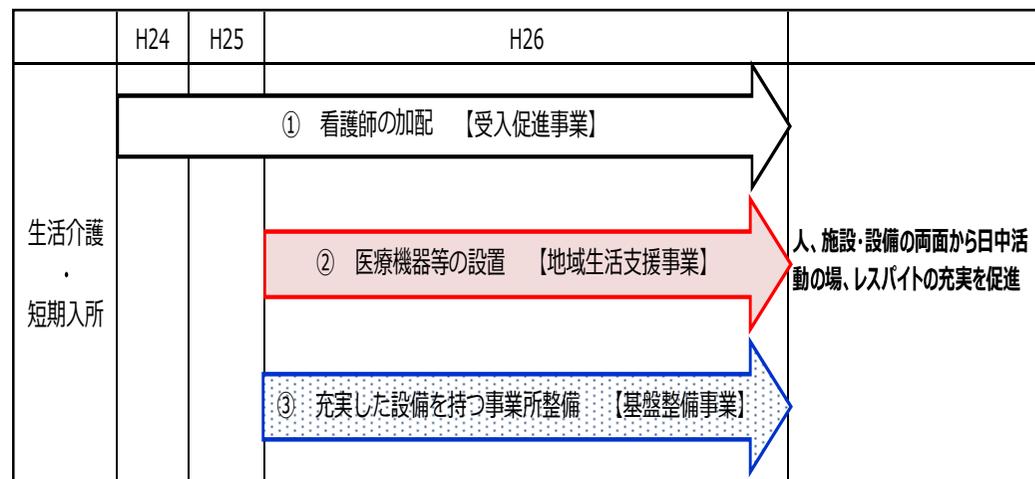
・医療機器等の購入等補助（２事業所）10,000千円

## ③障がい者地域生活サービス基盤整備事業【新規】

［事業費：92,400千円］

重症心身障がい者を受け入れ可能な充実した設備を有する生活介護・短期入所（併設）事業所の新設を推進

・生活介護・短期入所事業所の整備（１事業所）92,400千円

※1　普段介護している家族等に代わり、介護を行うサービス

単位：千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主　要　事　業 | 所管部 | 事業費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3. 活力みなぎる元気な街 | | | | | |
| | 札幌の経済を支える企業・人の支援 | | | | |
| | | P29 | **道内連携関連** | 政策企画部 | 9,444 |
| | | | | 広報部 | 6,992 |
| | | | | 産業振興部 | 24,400 |
| | | | | 観光コンベンション部 | 11,238 |
| | | P30 | **留学生誘致促進事業** | 国際部 | 2,800 |
| | | P31 | **中小企業金融対策資金貸付** | 産業振興部 | 80,734,000 |
| | | P32 | **フード特区関連** | 産業振興部 | 18,800 |
| | 札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致 | | | | |
| | | P33 | **札幌コンテンツ特区関連** | 産業振興部 | 109,400 |
| | 文化芸術や地域ブランドを活かした観光・MICEの推進 | | | | |
| | | P34 | **シティプロモート関連** | 政策企画部 | 28,200 |
| | | | | 国際部 | 20,000 |
| | | | | 東京事務所 | 14,500 |
| | | | | 観光コンベンション部 | 14,800 |
| | | P35 | **国際観光有望市場誘致強化事業** | 観光コンベンション部 | 36,000 |
| | | P36 | **さっぽろ雪まつり関連** | 観光コンベンション部 | 185,315 |
| | | P37 | **札幌国際芸術祭の開催関連　その1** | 文化部 | 455,700 |
| | | P38 | **札幌国際芸術祭の開催関連　その2** | みどりの推進部 | 6,000 |
| | | | | 円山動物園 | 8,400 |
| | | | | 産業振興部 | 7,500 |
| | | P39 | **文化財保全活用** | 文化部 | 382,500 |

単位：千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主　　要　　事　　業 | 所 管 部 | 事業費 |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| | 将来を見据えた魅力ある都市の整備 | | | | |
| | | P40 | 苗穂駅周辺地区まちづくり関連 | 都市計画部 | 411,300 |
| | | | | 土木部 | 1,951,000 |
| | | | | 市街地整備部 | 54,000 |
| | | P41 | 拠点のまちづくり関連 | 都市計画部 | 2,500 |
| | | | | 市街地整備部 | 6,600 |
| | | P42 | 路面電車延伸推進 | 総合交通計画部 | 2,021,000 |
| | | P43 | 北海道新幹線延伸関連 | 総合交通計画部 | 31,500 |
| | | P44 | 仮称）市民交流複合施設整備事業関連 | 文化部 | 14,530,000 |
| | | | | 建） 総務部 | 28,000 |
| | | | | 市街地整備部 | 1,018,000 |
| | | | | 中央図書館 | 455,000 |
| | | P45 | 篠路駅周辺地区のまちづくり関連 | 土木部 | 60,000 |
| | | | | 市街地整備部 | 9,000 |
| | | P46 | 都心の再開発事業関連 | 市街地整備部 | 597,000 |

～活力みなぎる元気な街～

# 道内連携関連

政）政策企画部　政）広報部
経）産業振興部　観）観光コンベンション部

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 2,000 | 9,444 | 9,444 | **9,444** |
| | (うち一般財源) | (2,000) | (9,444) | (9,444) | **(9,444)** |
| ② | 事業費 | 0 | 6,992 | 6,992 | **6,992** |
| | (うち一般財源) | (0) | (6,992) | (6,992) | **(6,992)** |
| ③ | 事業費 | 12,000 | 24,400 | 24,400 | **24,400** |
| | (うち一般財源) | (12,000) | (24,400) | (24,400) | **(24,400)** |
| ④ | 事業費 | 4,000 | 11,238 | 11,238 | **11,238** |
| | (うち一般財源) | (4,000) | (11,238) | (11,238) | **(11,238)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③④要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 目　的

「北海道の発展なくして札幌の発展はない」という考えのもと、道内の魅力資源と札幌の都市機能の相互利用を図りながら、道・市が一体的に発展

## ①道内地域活性化連携事業

［事業費：9,444千円］

・札幌の都市機能の活用促進
　地域PR等に活用可能な施設・広報媒体を紹介する「札幌取扱説明書（仮）」の作成や道内市町村職員等に都市機能を実地に紹介する「札幌活用促進ゼミ」を開催　3,699千円
・市民への道内魅力発信
　「フォトコンフェスタin札幌（仮）」の開催など　3,912千円
・事務費等　1,833千円

## ②ラジオ・テレビ等利用広報

［事業費：6,992千円］

・ラジオＣＭの作成等
　ラジオＣＭ等やポスターの制作、掲出などを通じて、道内連携に関する市民理解を促進　6,992千円

## ③道内連携マッチング関連事業

［事業費：24,400千円］

③-１　道内連携マッチング事業
　「道内１次産業者」と「市内ものづくり企業」の連携を促進し、市内ものづくり企業等のビジネスチャンスの拡大を図る事業に対する補助など　20,400千円
③-２　道内連携卸売キャラバン事業
　道内の優れた商品について、札幌市内の卸売企業が持つ流通販売機能や札幌圏の購買力を活用した販路拡大　4,000千円

## ④広域連携による観光振興事業

［事業費：11,238千円］

・近隣市町村や道内中核都市との連携による道内外観光客の周遊・滞在の促進など　11,238千円

～活力みなぎる元気な街～

# 留学生誘致促進事業【新規】

総)国際部

## 目　的

外国人留学生の受け入れを促進し、世界の活力を取り込むことにより、まちの活性化を促進するとともに、多文化共生による都市の魅力を向上

## 事業内容

［事業費：2,800千円］

適切な誘致プロモーションを展開するため、現地学校に対するヒアリング調査を実施。また、調査結果をもとに、市内大学と共同プロモーションを実施

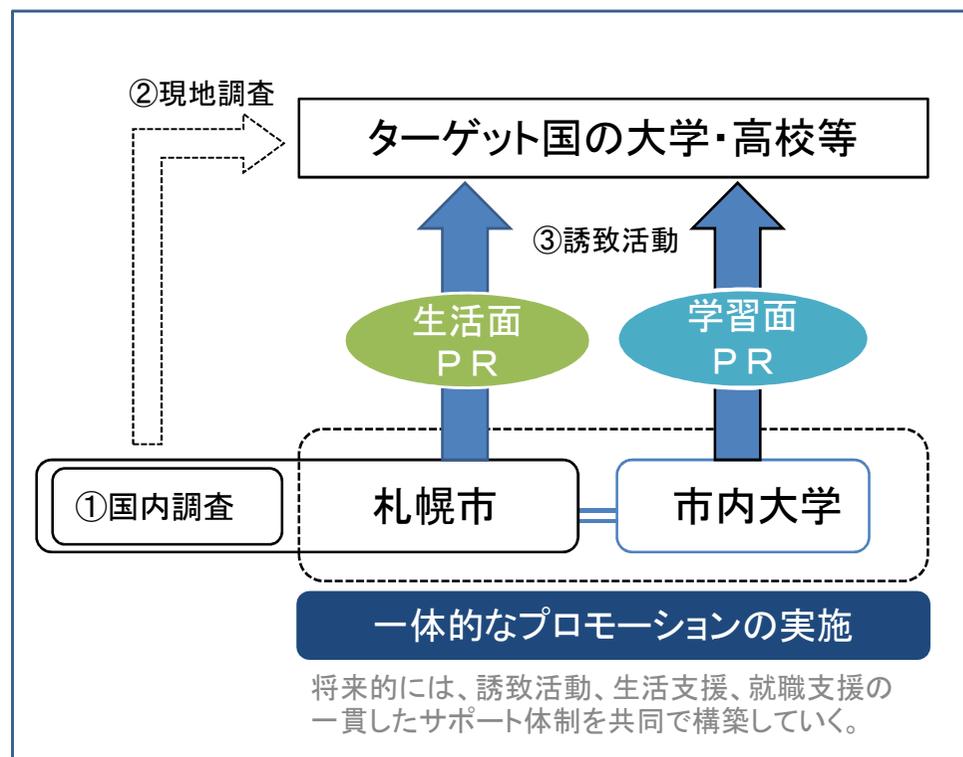
現地学校訪問調査　　2,500千円
プロモーション活動費　　300千円

## スケジュール

| 平成26年4月 | 平成26年上半期 | | 平成26年下半期～翌年度以降 |
|---|---|---|---|
| ①国内調査 | ②現地調査 | 誘致方針決定 | ③誘致活動 |
| 在住留学生を対象に調査実施 | 現地大学・学生等を対象に調査実施 | | 大学と共同プロモーションの実施 |

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 2,800 | 2,800 | 2,800 |
| （うち一般財源） | (0) | (2,800) | (2,800) | (2,800) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

～活力みなぎる元気な街～

# 中小企業金融対策資金貸付

経）産業振興部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 82,642,000 | 80,734,000 | 80,734,000 | 80,734,000 |
| （うち一般財源） | （▲13,972） | （▲13,083） | （▲13,083） | （▲13,083） |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>諸収入 80,747,083 |

## 目　的

中小企業者の経営基盤の強化及び健全な発展と振興を図るため、事業活動に必要な資金を供給

## 事業内容

［事業費：80,734,000千円］

中小企業者に対する運転資金、設備資金等の貸付けに必要な金額の一部を金融機関に預入れ

## H26改正点

経営改善を強力にサポートするため「経営力強化支援資金」の融資条件を拡充

①利率
1.5%⇒1.3%

②限度額
5,000万円⇒１億円

③信用保証料
市が補給1/4⇒1/2補給

**●平成26年度一般中小企業振興資金貸付金・特別資金貸付金**

（単位：百万円）

| 資　金　名 | 平成26年度 | | 平成25年度 | | 前年度対比 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 予算額 | | 融資枠 | |
| | 最終査定額 | 融資枠 | 予算額 | 融資枠 | 金額 | 伸率 | 金額 | 伸率 |
| 一般中小企業振興資金 | 68,144 | 187,561 | 70,785 | 201,271 | ▲ 2,641 | ▲ 3.7% | ▲ 13,710 | ▲ 6.8% |
| 小規模事業資金 | 16,588 | 27,535 | 14,675 | 24,359 | 1,913 | 13.0% | 3,176 | 13.0% |
| 札幌みらい資金 | 10,227 | 25,156 | 7,713 | 19,049 | 2,514 | 32.6% | 6,107 | 32.1% |
| 景気対策支援資金 | 10,128 | 20,356 | 14,758 | 29,811 | ▲ 4,630 | ▲ 31.4% | ▲ 9,455 | ▲ 31.7% |
| 経営力強化支援資金 | 617 | 1,239 | 446 | 1,100 | 171 | 38.3% | 139 | 12.6% |
| その他（産業振興資金等） | 30,584 | 113,275 | 33,193 | 126,952 | ▲ 2,609 | ▲ 7.9% | ▲ 13,677 | ▲ 10.8% |
| 特別資金 | 12,590 | 18,231 | 11,857 | 17,202 | 733 | 6.2% | 1,029 | 6.0% |
| 合　計 | 80,734 | 205,792 | 82,642 | 218,473 | ▲ 1,908 | ▲ 2.3% | ▲ 12,681 | ▲ 5.8% |

*～活力みなぎる元気な街～*

# フード特区関連

経）産業振興部

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 0 | 9,240 | 6,800 | **6,800** |
| | （うち一般財源） | (0) | (9,240) | (6,800) | **(6,800)** |
| ② | 事業費 | 0 | 13,650 | 12,000 | **12,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (13,650) | (12,000) | **(12,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①商談会等の経費の精査等（▲2,440）<br>②事務費等について過去の類似事例に基づき精査（▲1,650）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

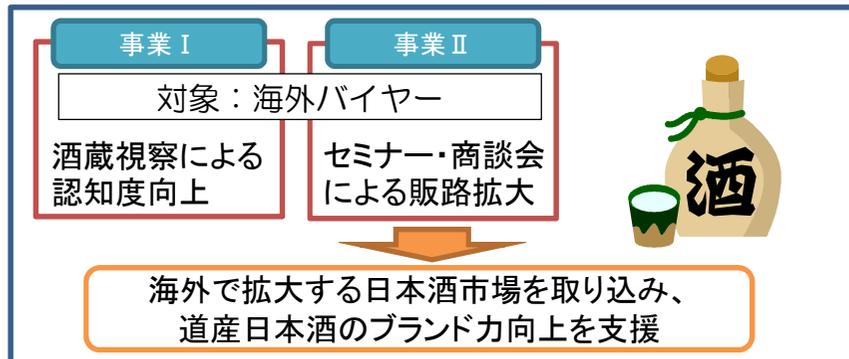
## 目　　的

北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の取組を強化するとともに、今後、人口減少等に伴い国内市場の縮小が予想される食産業について、「地方発海外」の展開に新たな活路を見出すことで、収益基盤強化、市内雇用維持・拡大、ブランド力向上等を促進

## ①道産有望食品ブランド化事業【新規】

［事業費：6,800千円］

○食品の輸出を一層促進するため、輸出有望な道産食品の海外バイヤー等への重点的な販売促進などにより、ブランド力の向上を支援
26年度は日本酒を対象に事業実施

・事業運営　6,800千円

## ②外食産業海外展開支援事業【新規】

［事業費：12,000千円］

○外食産業の海外展開を促進するため、飲食店の海外短期出店等による、海外での市場ニーズや人的ネットワークの構築を支援

・事業運営　11,000千円
・事務費等　1,000千円

*～活力みなぎる元気な街～*

# 札幌コンテンツ特区関連

経）産業振興部

## 目　　的

アジアにおけるコンテンツ産業拠点都市の創造を目指し、札幌市の映像産業及び映像を通じた札幌市産業の発展に向けた取組を推進し、札幌市のブランド化を促進

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 59,531 | 68,108 | 49,400 | 49,400 |
| | （うち一般財源） | (59,531) | (64,138) | (49,400) | (49,400) |
| ② | 事業費 | 30,000 | 30,000 | 30,000 | 30,000 |
| | （うち一般財源） | (30,000) | (30,000) | (30,000) | (30,000) |
| ③ | 事業費 | 0 | 31,762 | 30,000 | 30,000 |
| | （うち一般財源） | (0) | (31,762) | (30,000) | (30,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①特区推進組織運営費等の精査(▲18,708)<br>②要求のとおり<br>③セミナー、事務費の精査(▲1,762)<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①札幌コンテンツ特区推進事業

［事業費：49,400千円］

さっぽろ産業振興財団内に設置した札幌映像機構を中心に、撮影環境の整備や人材ネットワークの構築、映像のプロモーション効果を活かした成功事例の創出等を通じて、映像産業のみならず観光産業等の振興を促進

- 特区推進組織の運営　41,536千円
- 海外ネットワーク構築促進　5,000千円
- 事務費等　2,864千円

【特区の目標】
①市内映像制作の経済効果
　18.87億円（26年度）
②映像の海外輸出額
　1.7億円（26年度）
③市内外国人宿泊者数
　100万人（26年度）

アジア諸国等と海外映像関係者等との強力なネットワークを構築

札幌コンテンツ特区がHUBとなり、国内地域コンテンツの国際共同制作等を推進

道内他産業の巻き込みを図り、映像から多様な産業に波及する循環を創出

国内地域産業全体の国際化と活性化を目指す

## ②札幌ロケ撮影費助成事業

［事業費：30,000千円］

札幌市内の事業者により、又は札幌市内の事業者を活用して映像制作を行い、海外もしくは全国など広く一般に映画・テレビ番組等の媒体で放映が決定しているもので、北海道内において５日以上、かつ札幌市内において１日以上の映像制作を行う場合に経費の一部を助成

・助成金（１件当たり　上限10,000千円）
10,000千円×３件＝30,000千円

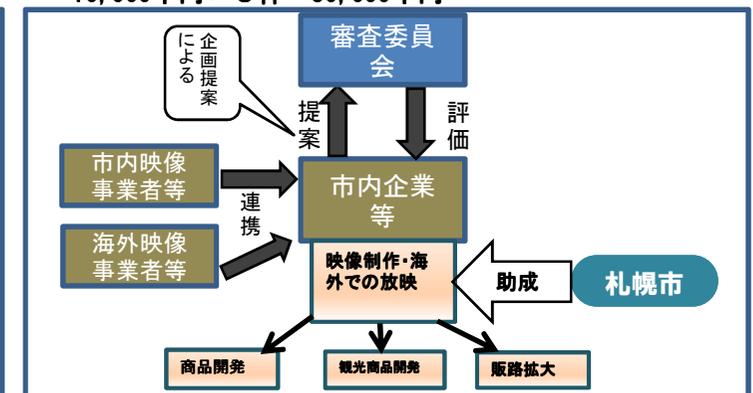
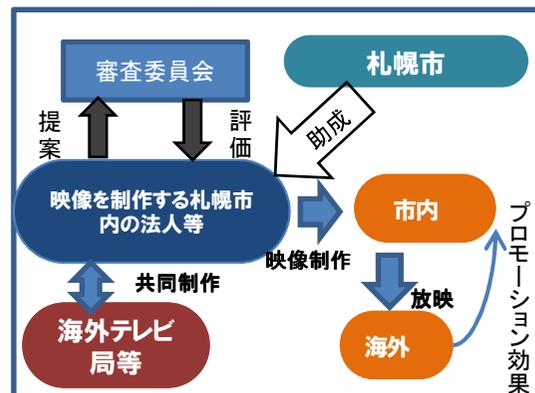
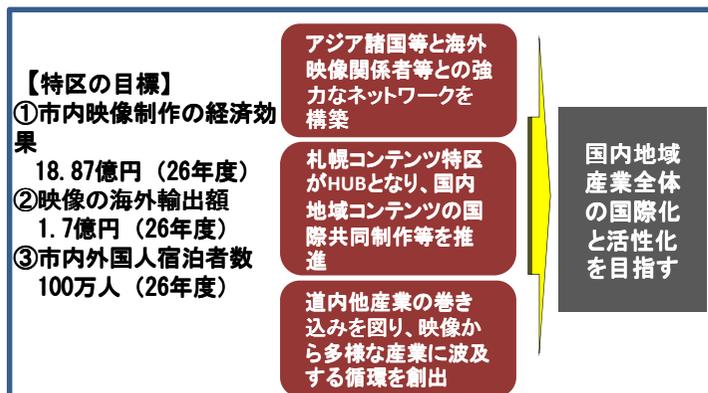
## ③プロダクトプレイスメント※映像制作促進助成金事業【新規】

［事業費：30,000千円］

アジア等海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションやマーケティングを実践するための映像制作を行い、海外へその映像を発信し、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行う。

※映像コンテンツの中で、商品を映し出したりすることによって、消費者に広告という意識を持たせることなく、その製品の宣伝効果を狙う手法

・助成金（１件当たり　上限10,000千円）
10,000千円×３件＝30,000千円

～活力みなぎる元気な街～

# シティプロモート関連

政）政策企画部
総）国際部、東京事務所
観）観光コンベンション部

## 目　　的

札幌への来訪者数の増加を目的とし、関係部局間で相互に連携し、国内外向けのシティプロモートを実施する。

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 14,600 | 28,200 | 28,200 | **28,200** |
| | (うち一般財源) | (14,600) | (28,200) | (28,200) | **(28,200)** |
| ② | 事業費 | 0 | 20,000 | 20,000 | **20,000** |
| | (うち一般財源) | (0) | (20,000) | (20,000) | **(20,000)** |
| ③ | 事業費 | 14,500 | 14,500 | 14,500 | **14,500** |
| | (うち一般財源) | (14,500) | (14,500) | (14,500) | **(14,500)** |
| ④ | 事業費 | 3,300 | 8,800 | 8,800 | **8,800** |
| | (うち一般財源) | (3,300) | (8,800) | (8,800) | **(8,800)** |
| ⑤ | 事業費 | 5,500 | 6,000 | 6,000 | **6,000** |
| | (うち一般財源) | (5,500) | (6,000) | (6,000) | **(6,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③④⑤要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①シティプロモート推進事業

［事業費：28,200千円］

「魅力都市さっぽろシティプロモート戦略」に基づく総合的なブランドづくりや効果的な魅力発信を行うためのシティプロモート推進（啓発物品等によるロゴマーク及びコンセプト周知、ワークショップ等シビックプライド醸成の取組、映像プロモーション等）

## ②海外シティプロモート推進事業【新規】

［事業費：20,000千円］

５～10年後の顧客層を対象に、札幌の認知度と好感度の向上を目指したシティプロモートを推進（現地メディアを使ったパブリシティ・広告等の実施）

## ③首都圏シティPR事業

［事業費：14,500千円］

札幌観光を取り巻く状況を的確に捉えたイベント実施やメディア活用等による、首都圏や海外に向けたプロモーションの推進

## ④国際観光促進事業

［事業費：8,800千円］

外国人観光客の集客を促進するためのプロモーション等（インバウンド誘致国際交流員人件費、大連アカシアまつりでのプロモーション、北京事務所観光担当人件費等）

## ⑤国内観光振興事業

［事業費：6,000千円］

国内観光客の集客強化に向けたプロモーション（説明商談会、現地視察会）や、情報発信強化（写真や動画などのプロモーション素材の充実、ポスターの製作）の取組を実施

～活力みなぎる元気な街～

# 国際観光有望市場誘致強化事業

観）観光コンベンション部

## 目　　的

外国人観光客の誘致強化を図るため、東南アジア市場（タイ・インドネシア）において、国や道内自治体との連携を図りながら、各国の実情に応じた観光客誘致事業を実施

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 10,000 | 36,000 | 36,000 | 36,000 |
| （うち一般財源） | (10,000) | (36,000) | (36,000) | (36,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## タイにおける誘致強化

［事業費：13,000千円］

〇今後、大幅な観光客の増大が見込まれるタイへのプロモーションにより認知度の向上を図るとともに、現地旅行会社等との連携により、旅行商品造成とそのキャンペーンを実施

- 旅行フェア出展　2,000千円
- メディア招請　800千円
- 広告事業　3,000千円
- イベント事業　7,200千円

広告の例

イベント会場の例

## インドネシアへのPR【新規】

［事業費：23,000千円］

〇今後、大幅な観光客の増大が見込まれるインドネシアへのプロモーションにより認知度の向上を図るとともに、現地旅行会社等との連携により、旅行商品造成とそのキャンペーンを実施

- 旅行会社/メディア招請　3,000千円
- プロモーション映像制作　7,000千円
- 誘客キャンペーンの展開　13,000千円

〇認知度の向上
・タレントを起用したプロモーション映像の配信

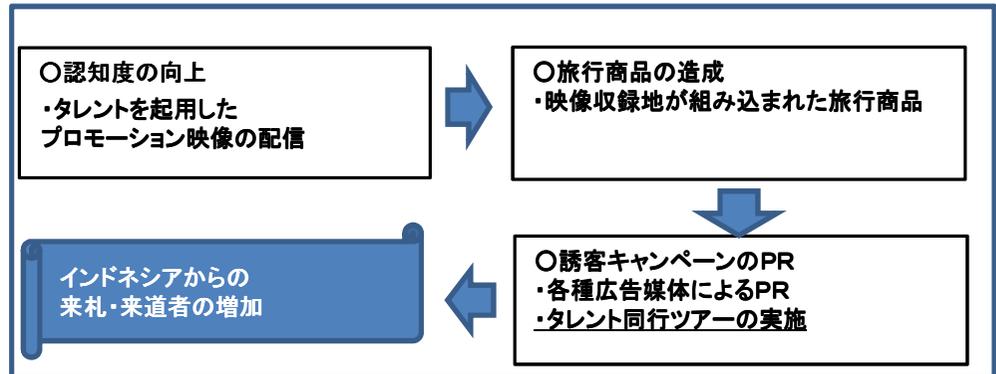
〇旅行商品の造成
・映像収録地が組み込まれた旅行商品

〇誘客キャンペーンのPR
・各種広告媒体によるPR
・タレント同行ツアーの実施

インドネシアからの来札・来道者の増加

～活力みなぎる元気な街～

# さっぽろ雪まつり関連

観）観光コンベンション部

## 目　　的

本市の冬の最大の魅力であるさっぽろ雪まつりのつどーむ会場の運営補助及び３Ｄプロジェクションマッピング、チカホを会場とした雪めぐり回廊等の取組みによる魅力アップ

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 82,315 | 82,315 | 82,315 | **82,315** |
| | （うち一般財源） | (82,315) | (82,315) | (82,315) | **(82,315)** |
| ② | 事業費 | 27,500 | 122,650 | 84,500 | **103,000** |
| | （うち一般財源） | (27,500) | (122,650) | (84,500) | **(103,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①要求のとおり<br>②過去実績に基づく事業規模の精査（▲24,150）<br>アートイベントは会場管理者が実施すべきであり計上せず（▲14,000）<br>【最終査定】<br>①財政局査定のとおり<br>②雪像制作費の追加（+8,500）、アートイベント経費の追加（+10,000） | | | |

## ①さっぽろ雪まつり事業

［事業費：82,315千円］

〇雪まつり実行委員会へのつどーむ会場における運営費等補助

・つどーむ会場運営等　82,315千円

## ②雪まつり魅力アップ事業

［事業費：103,000千円］

〇大通会場におけるプロジェクションマッピングやチカホにおける雪めぐり回廊の実施による魅力アップ

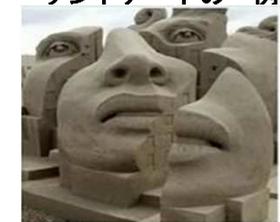
・スケーティングスクエア　12,500千円
・プロジェクションマッピング　12,000千円
・雪めぐり回廊・メディアアート　13,000千円
・アートを取り入れた雪像制作　55,500千円
・上記雪像でのアートステージ　10,000千円

【総事業費】
さっぽろ雪まつり事業費及び雪まつり魅力アップ事業費
25年度：240,642千円　→　26年度316,680千円

現代アートの一例

サンドアートの一例

ステージパフォーマンスの一例

～活力みなぎる元気な街～

# 札幌国際芸術祭の開催関連　その１

観）文化部

## 目　　的

アートで世界と結ぶ札幌を目指し、「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業として、都市と自然が調和した札幌特有の環境を活かした定期的な国際芸術祭を開催

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 74,000 | 462,244 | 448,000 | **448,000** |
| | (うち一般財源) | (64,000) | (233,244) | (219,000) | **(219,000)** |
| ② | 事業費 | 0 | 9,952 | 7,700 | **7,700** |
| | (うち一般財源) | (0) | (9,952) | (7,700) | **(7,700)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①事務局事務費等の精査（▲14,244）<br>②検討委員会運営費等の精査（▲2,252）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　209,000<br>寄附金　10,000<br>諸収入　10,000 |

## ①国際芸術祭事業

［事業費：448,000千円］

○実施主体となる実行委員会を運営し、札幌国際芸術祭2014を開催

・札幌国際芸術祭2014開催負担金　　431,494千円
・国際芸術祭担当部事務費　　16,506千円

○芸術祭概要

・会　期　平成26年（2014年）7月19日～9月28日
・会　場　北海道立近代美術館、札幌芸術の森美術館、札幌駅前通地下歩行空間、赤れんがなど

［主な会場］

北海道近代美術館

札幌芸術の森美術館

チカホ

北海道庁旧本庁舎（赤れんが）

## ②資料館リノベーション推進事業【新規】

［事業費：7,700千円］

○資料館を、市民の創造性を育み発揮できる場としてリノベーションするための基本計画の作成

・基本計画検討委員会の設置運営　　2,500千円
・建物構造調査　　5,200千円

国登録有形文化財　札幌市資料館
（旧札幌控訴院）

～活力みなぎる元気な街～

# 札幌国際芸術祭の開催関連　その２

環）みどりの推進部
環）円山動物園　経）産業振興部

## 目　的

「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業である国際芸術祭に関連した各種事業を全庁的に展開し、芸術祭の一層の推進を図る

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 0 | 6,000 | 6,000 | 6,000 |
| | (うち一般財源) | (0) | (6,000) | (6,000) | (6,000) |
| ② | 事業費 | 0 | 8,400 | 8,400 | 8,400 |
| | (うち一般財源) | (0) | (8,400) | (8,400) | (8,400) |
| ③ | 事業費 | 5,594 | 7,500 | 7,500 | 7,500 |
| | (うち一般財源) | (5,594) | (7,500) | (7,500) | (7,500) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①さっぽろふるさとの森づくり事業

［事業費：6,000千円］

○市民参加による植樹（１万本を予定）と育樹（間伐）のイベントを実施（会場：茨戸川緑地）

- ・植樹祭　5,580千円
- ・育樹祭　420千円

## ②円山動物園壁面アート等事業【新規】

［事業費：8,400千円］

○芸術祭と連携したアフリカゾーン整備予定地への壁面アートやラッピングバス運行等を実施

- ・壁面アート　5,100千円
- ・ラッピングバス　1,200千円
- ・事務費　2,100千円

## ③札幌国際短編映画祭運営事業

［事業費：7,500千円］

○芸術祭と連携した野外上映会の実施や新プログラムを創設し相乗効果を図る

- ・野外上映会　1,700千円
- ・新プログラムの創設　2,000千円

札幌国際短編映画祭運営事業　7,500千円の内、関連分

## その他の関連事業

○500m美術館運営や、雪まつり等におけるメディアアートの展開など他の既存事業についても国際芸術祭に関連して展開するよう努め、広がりのある芸術祭としていく

*～活力みなぎる元気な街～*

# 文化財保全活用

観）文化部

## 目　的

市有文化財施設を良好な状態で保存・活用して後世に継承していくための、計画的・継続的な補修及び整備

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 134,400 | 385,844 | 382,500 | 382,500 |
| （うち一般財源） | (39,713) | (70,844) | (70,500) | (70,500) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>新規整備する附属棟の規模の縮小（▲3,344）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>国庫支出金 100,000<br>道支出金 50,000<br>市債 162,000 |

## 事業内容

［事業費：382,500千円］

1　豊平館保存活用工事
- 本体保存修理工事　200,592千円
- 附属棟等公開活用整備工事　167,700千円
- 検討委員会運営等　6,042千円

2　旧三菱鉱業寮保存活用工事
- 基本実施設計　4,771千円
- 検討委員会運営等　3,395千円

（千円）

| 総事業費 | 24予算 | 25予算 | 26査定 | 27想定 | 28想定 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 本体保存修理 | 82,919 | 109,304 | 200,592 | 220,700 | 0 | 613,515 |
| 附属棟等整備 | 8,500 | 17,794 | 167,700 | 391,300 | 0 | 585,294 |
| 検討委員会等 | 13,581 | 3,302 | 9,437 | 未定 | 未定 | 26,320 |
| 旧三菱鉱業寮 | 0 | 4,000 | 4,771 | 未定 | 未定 | 8,771 |
| 計 | 105,000 | 134,400 | 382,500 | 612,000 | 未定 | 1,233,900 |

＜附属棟建築内容＞
- Ｓ造地上２階、ＲＣ造地下１階
- 延べ床面積　703㎡
- 機能　エントランス、事務室、展示スペース、トイレ（１階、２階、多目的）、倉庫、厨房、機械室

## スケジュール

1　豊平館保存活用工事等（H26～H27）

2　旧三菱鉱業寮保存活用工事基本実施設計等
- 耐震設計含保存活用工事基本実施設計（H26～H27）
- 検討委員会運営等（H26）
- 耐震工事含保存活用工事（H27～H28）

～活力みなぎる元気な街～

# 苗穂駅周辺地区まちづくり関連

市）都市計画部
建）土木部
都）市街地整備部

## 目　　的

苗穂駅周辺地区における南北分断等の地域課題を解消し、「都心居住の推進」や「都心と苗穂地区の回遊性を向上させる拠点形成」を図るため、苗穂駅の移転橋上化の整備や実施交通結節機能の向上、再開発事業を推進

## ①苗穂駅周辺地区まちづくり事業

［総事業費：約53億円］　　　　　　［事業費：411,300千円］

駅移転橋上化に関する基本設計・工事等や、まちづくりを推進するためのワークショップを実施

- 駅移転橋上化に関する基本設計・工事　409,000千円
- まちづくり推進業務　2,000千円
- 事務費等　300千円

## ②苗穂駅周辺地区整備事業

［総事業費：約84億円］　　　　　　［事業費：1,951,000千円］

事業区域の用地補償、確定測量及び実施設計を実施

- 用地補償（ネットワーク道路（北４東６地区）、北口アクセス道路南口駅前広場、北口駅前広場）　1,913,000千円
- 確定測量および実施設計　38,000千円

## ③北３東11周辺地区再開発事業

［総事業費：約140億円、総補助額：約21億円］　［事業費：54,000千円］

民間再開発事業の施行者に調査・設計計画費の一部を補助

- 事業計画作成に対する補助　54,000千円

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 317,400 | 412,302 | 411,300 | 411,300 |
| | （うち一般財源） | (159,820) | (207,802) | (206,800) | (206,800) |
| ② | 事業費 | 45,000 | 1,951,000 | 1,951,000 | 1,951,000 |
| | （うち一般財源） | (2,000) | (100,700) | (100,700) | (100,700) |
| ③ | 事業費 | 54,000 | 54,000 | 54,000 | 54,000 |
| | （うち一般財源） | (27,000) | (27,000) | (27,000) | (27,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①委託料を過去実績に基づき精査（▲1,002）<br>②③要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 【特定財源】<br>①国庫支出金 204,500<br>②国庫支出金 976,300<br>市債 874,000<br>③国庫支出金 27,000 |

～活力みなぎる元気な街～

# 拠点のまちづくり関連【新規】

市）都市計画部
都）市街地整備部

(単位：千円)

| | | H25予算 | H26予算 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 事業費 | 0 | 2,500 | 2,500 | 2,500 |
| | （うち一般財源） | (0) | (2,500) | (2,500) | (2,500) |
| ② | 事業費 | 0 | 6,600 | 6,600 | 6,600 |
| | （うち一般財源） | (0) | (6,600) | (6,600) | (6,600) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 目　的

地下鉄駅周辺などの拠点を対象に、都市機能の集積や、利便性向上を図るため、民間の建替更新に対する支援制度を検討

## ①拠点まちづくり検討事業

［事業費：2,500千円］

拠点を中心とした土地利用の更新を通じて、地域の特性に応じた多様な機能集積、魅力ある空間創出、建築物のエネルギー負荷低減を誘導するため、個別の建替更新などに対する支援制度を検討

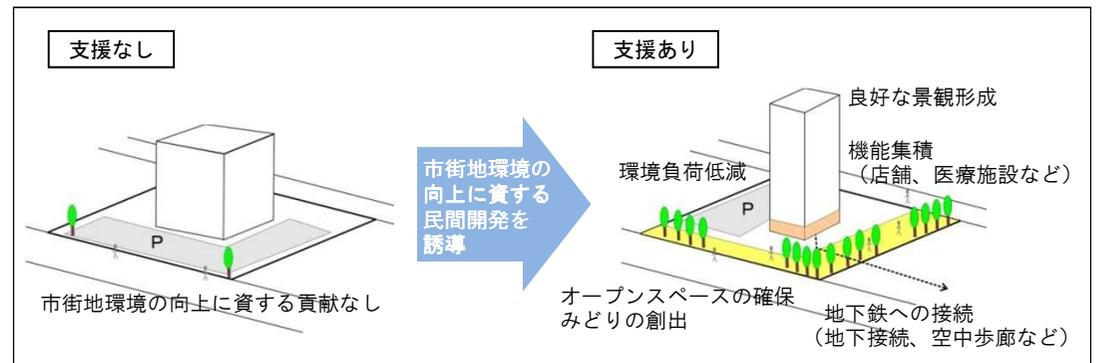
・制度の実現性・有効性検証
・関係業界・団体に対するヒアリング・アンケート調査

## ②拠点のまちづくり支援事業

［事業費：6,600千円］

優良建築物等整備事業等を活用し、地下鉄駅の接続を前提とした良好な民間の建替え更新を促進するための調査を実施

・地下鉄駅接続の構造概略検討
・地下鉄駅接続の検討課題抽出
・地下鉄駅接続基準のマニュアル等作成

≪取組イメージ≫

≪スケジュール≫

| | H25 | H26 | H27～H36 |
|---|---|---|---|
| ①拠点まちづくり検討事業 | ・現況調査、分析<br>・制度案検討 | ・実現性・有効性検証<br>・ヒアリング・アンケート調査<br>・制度作成 | 制度運用 |
| ②拠点のまちづくり支援事業 | 地下鉄駅接続検討 | ・構造的検討<br>・課題抽出<br>接続基準マニュアル作成 | 地下鉄駅接続における優良建築物等整備事業等の活用 |

～活力みなぎる元気な街～

# 路面電車延伸推進

市）総合交通計画部

## 目　的

「都市の活性化」「高齢社会への対応」「環境負荷の低減」に向けて、路面電車の延伸により、札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 189,000 | 2,315,450 | 2,021,000 | **2,021,000** |
| （うち一般財源） | (185,000) | (461,200) | (352,000) | **(352,000)** |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>必要経費の精査（▲294,450）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 【特定財源】<br>国庫支出金　402,000<br>市債　1,267,000 |

## 事業内容

［事業費：2,021,000千円］

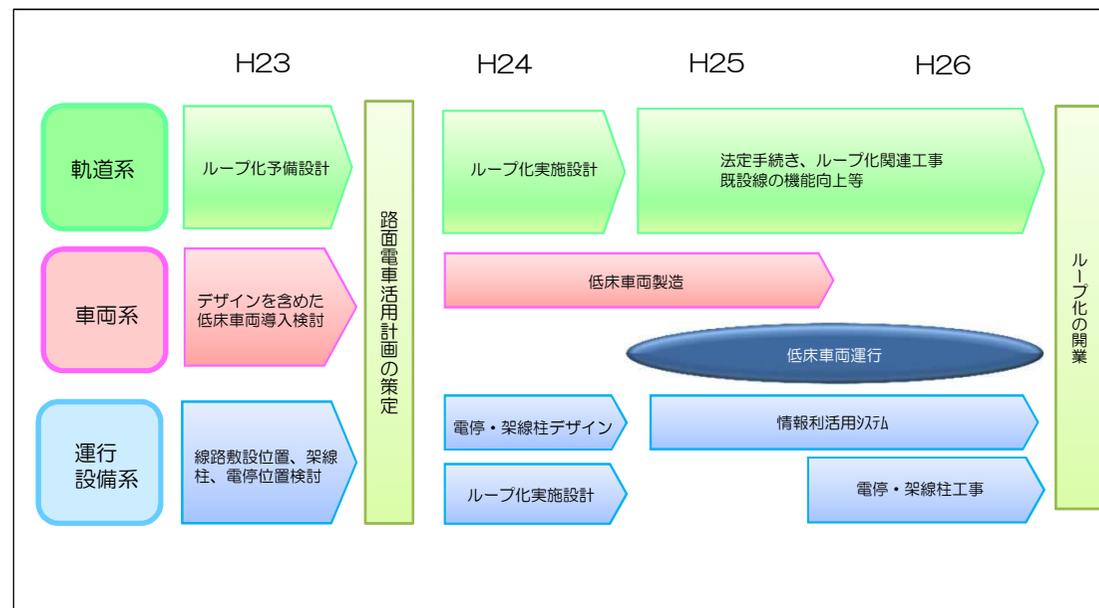
路面電車延伸に係る工事や各種検討等

- 延伸検討調査等　12,000千円
- 協議会・市民への情報提供等　21,000千円
- ループ化関連工事　1,644,000千円
- 既設線の機能向上等　299,000千円
- 官民連携による沿線の魅力アップ　30,000千円
- 事務費等　15,000千円

## スケジュール

~活力みなぎる元気な街~

# 北海道新幹線延伸関連

市）総合交通計画部

## 目　的

北海道新幹線札幌延伸の円滑な事業施行に向けた関係機関との調整及び市民への情報提供、効果拡大に向けた施策の検討と、北海道新幹線建設に係る事業費の負担

## ①北海道新幹線推進

［事業費：10,000千円］

札幌市民の早期開業への機運醸成と北海道新幹線の効果・利便性、札幌市の魅力等の情報発信

・啓発活動等　10,000千円

平成26年度は、次年度の　仮称）新函館駅開業を見据えて、 1日も早い札幌開業への機運を盛り上げるPR活動などを行う

## ②北海道新幹線建設事業費負担【新規】

［事業費：21,500千円］

北海道新幹線の札幌市域内の建設費（H26事業費129,000千円）に係る札幌市の事業費負担

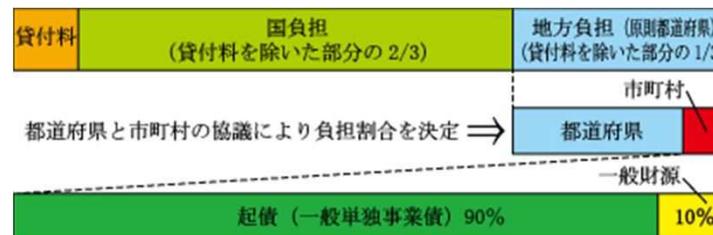
・設計及び地質調査に係る負担　21,500千円

※札幌市負担（貸付料収入なしと仮定）
（事業費-貸付料収入）×1/3（地方負担）×1/2（道と市の負担割合）

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 10,000 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| | （うち一般財源） | (10,000) | (10,000) | (10,000) | (10,000) |
| ② | 事業費 | 0 | 21,500 | 21,500 | 21,500 |
| | （うち一般財源） | (0) | (2,500) | (2,500) | (2,500) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ②特定財源<br>市債　19,000 |

【平成25年度の啓発活動の主な実施内容】
①市内イベントでのＰＲ活動
・さっぽろオータムフェスト（新幹線クイズ大会）
・ニュースカフェ　in　チカホ（ワールドカフェ）
・さっぽろアートステージ（タイムカプセル）
・さっぽろ雪まつり（タイムカプセル）
②北海道・期成会・沿線自治体との連携
・さっぽろオータムフェストサツエキグルメlive（新幹線クイズ大会）
③啓発品配布による機運醸成
・絵本、カレンダー、カイロ

［事業費の負担スキーム］

さっぽろアートステージでのPR
（チ・カ・ホ）

～活力みなぎる元気な街～

# 仮称）市民交流複合施設整備事業関連

観）文化部　教）中央図書館
建）総務部　都）市街地整備部

## 目　　的

創世交流拠点のまちづくりを先導するため北１西１地区市街地再開発事業を推進するとともに、今後の札幌の文化芸術・創造的な市民活動の拠点となる仮称）市民交流複合施設や公共駐輪場を整備

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 10,600 | 14,530,000 | 14,530,000 | **14,530,000** |
| | （うち一般財源） | (10,600) | (8,793,000) | (8,793,000) | **(8,793,000)** |
| ② | 事業費 | 0 | 455,000 | 455,000 | **455,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (24,000) | (24,000) | **(24,000)** |
| ③ | 事業費 | 0 | 28,000 | 28,000 | **28,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (2,000) | (2,000) | **(2,000)** |
| ④ | 事業費 | 0 | 1,018,000 | 1,018,000 | **1,018,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (69,000) | (69,000) | **(69,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③④要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | 【特定財源】<br>①国庫支出金　885,000　市債　4,852,000<br>②国庫支出金　227,000　市債　204,000<br>③国庫支出金　14,000　市債　12,000<br>④国庫支出金　509,000　市債　440,000 | |

## 仮称）市民交流複合施設等の整備

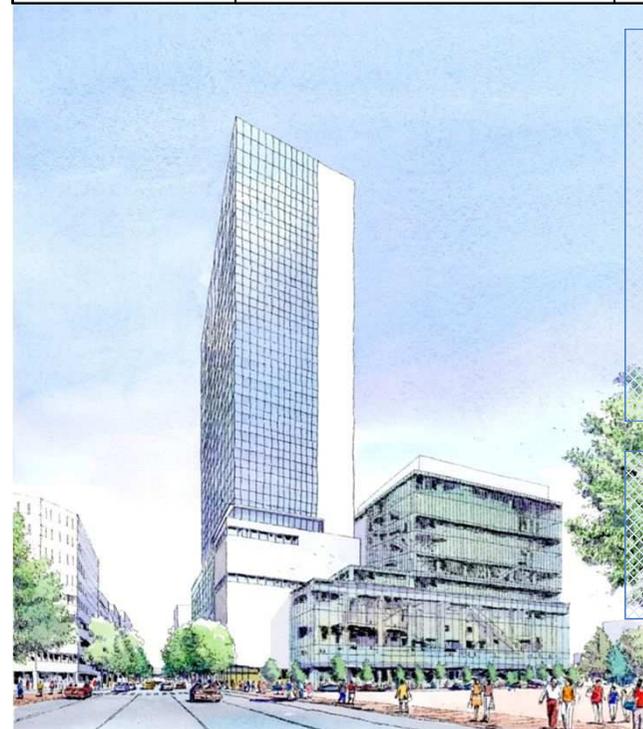
［事業費：15,013,000千円］

仮称）市民交流複合施設等の整備に必要な用地取得費及び施設整備・管理運営内容の検討費用等

①ホール、アートセンター
　用地　14,507,366千円　事務費　22,634千円
②都心にふさわしい図書館　455,000千円
③公共駐輪場　28,000千円

## 北１西１地区再開発事業

［事業費：1,018,000千円］

④再開発事業の施行者に、実施設計及び既存建築物解体等の費用の一部を補助
1,018,000千円

＜北１西１地区再開発の概要＞

総事業費　：約680億円
　うち札幌市分　：約310億円
地区面積：約2.0ha
延床面積：約127,900㎡
階　　数：地上28階 地下5階
用　　途：業務、公共公益施設等
ｽｹｼﾞｭｰﾙ（予定）：H26年度着工　H29年度竣工

＜その他札幌市関連事業費＞

市保有地の所管替等及び再開発補助：約200億円

～活力みなぎる元気な街～

# 篠路駅周辺地区のまちづくり関連【新規】

建）土木部
都）市街地整備部

## 目　的

篠路駅周辺地区の地域課題を解決し、北区北部の地域交流拠点としてふさわしいまちづくりを進めるため、土地区画整理事業や連続立体交差事業に必要な調査・検討を実施

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 0 | 12,000 | 9,000 | **9,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (9,000) | (6,000) | **(6,000)** |
| ② | 事業費 | 0 | 60,000 | 60,000 | **60,000** |
| | （うち一般財源） | (0) | (56,000) | (56,000) | **(56,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①過去実績等に基づく精査（▲3,000）<br>②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金　3,000<br>②特定財源<br>国庫支出金　4,000 |

## ①篠路駅周辺地区まちづくり計画策定

・土地区画整理事業調査　　［事業費：　9，000千円］

## ②篠路駅周辺連続立体交差事業調査

・連続立体交差事業調査　　［事業費：60，000千円］

## スケジュール（想定）

### 位置図

～活力みなぎる元気な街～

# 都心の再開発事業関連

都)市街地整備部

## 目　的

敷地を統合し、不燃化された建築物に建替えることで、都心にふさわしい土地の高度利用と都市機能の更新を推進

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 120,000 | 441,000 | 441,000 | **441,000** |
| | （うち一般財源） | (60,000) | (63,500) | (63,500) | **(63,500)** |
| ② | 事業費 | 110,000 | 156,000 | 156,000 | **156,000** |
| | （うち一般財源） | (55,000) | (27,000) | (27,000) | **(27,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>国庫支出金 220,500<br>市債 157,000<br>②特定財源<br>国庫支出金 78,000<br>市債 51,000 |

## ①北８西１地区再開発事業

［総事業費：約400億円、総補助額：約60億円］［事業費：441,000千円］

**民間再開発事業の施行者に実施設計、権利変換計画作成等にかかる費用の一部を補助**

＜計画概要＞

・地区面積：約2.0ha
・延床面積：約158,000㎡
・階　　数：地上50階　地下1階
・高　　さ：約180m
・用　　途：共同住宅（約900戸）
　　　　　　医療・福祉、商業
・ｽｹｼﾞｭｰﾙ　：H27年度着工、
　　　　　　H31年度竣工予定

＜整備イメージ＞

## ②南２西３南西地区再開発事業

［総事業費：約170億円、総補助額：約26億円］　［事業費：156,000千円］

**民間再開発事業の施行者に実施設計、権利変換計画作成等にかかる費用の一部を補助**

＜計画概要＞

・地区面積：約0.6ha
・延床面積：約44,000㎡
・階　　数：地上29階　地下3階
・高　　さ：約122m
・用　　途：商業、業務
　　　　　　共同住宅（約130戸）
　　　　　　公共駐輪場
・ｽｹｼﾞｭｰﾙ　：H27年度着工、
　　　　　　H29年度竣工予定

＜整備イメージ＞

単位:千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主　要　事　業 | 所 管 部 | 事業費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4．みんなで行動する環境の街 | | | | | |
| | 低炭素社会の推進と循環型社会の構築 | | | | |
| | | P48 | **エネルギー施策の検討・推進関連** | 政策企画部 | 12,500 |
| | | | | 都市計画部 | 14,000 |
| | | P49 | **廃棄物処理施設整備計画策定調査** | 環境事業部 | 20,000 |
| | | P50 | **太陽光発電関連** | 環境都市推進部 | 110,000 |
| | | P51 | **再生可能エネルギー蓄電システム事業** | 環境都市推進部 | 42,000 |
| | | P52 | **省エネ型冷蔵庫買替キャンペーン事業** | 環境都市推進部 | 75,000 |
| | | P53 | **札幌省エネアクションプログラム事業** | 環境都市推進部 | 126,000 |
| | 多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり | | | | |
| | | P54 | **動物園施設整備関連　その1** | 円山動物園 | 1,453,000 |
| | | | | 環境都市推進部 | 31,600 |
| | | P55 | **動物園施設整備関連　その2** | 円山動物園 | 109,900 |

～みんなで行動する環境の街～

# エネルギー施策の検討・推進関連

政）政策企画部
市）都市計画部

## 目　的

低炭素社会と脱原発依存社会の実現を目指し、札幌市のエネルギー施策を総合的に展開

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 13,000 | 20,300 | 12,500 | **12,500** |
| | （うち一般財源） | (13,000) | (20,300) | (12,500) | **(12,500)** |
| ② | 事業費 | 14,000 | 18,000 | 14,000 | **14,000** |
| | （うち一般財源） | (14,000) | (18,000) | (14,000) | **(14,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①委託業務及び事務費の精査(▲7,800)<br>②事務費の精査及び検討業務につき過去の実績を勘案(▲4,000)<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①エネルギー戦略推進事業

［事業費：12,500千円］

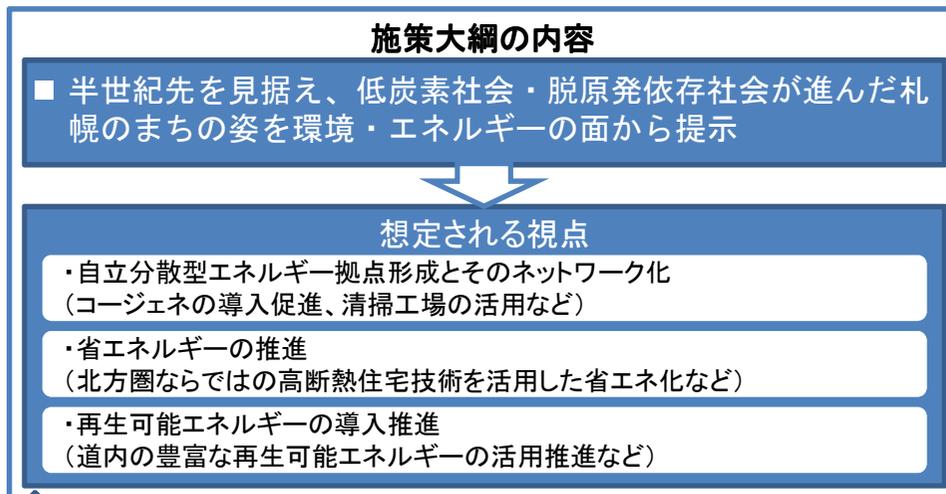
- 市民向けパンフレット作成　300千円
- 施策大綱の策定及び新たな施策の調査検討　12,200千円

**【エネルギー施策大綱の策定】**

**施策大綱の内容**

■ 半世紀先を見据え、低炭素社会・脱原発依存社会が進んだ札幌のまちの姿を環境・エネルギーの面から提示

想定される視点

- ・自立分散型エネルギー拠点形成とそのネットワーク化（コージェネの導入促進、清掃工場の活用など）
- ・省エネルギーの推進（北方圏ならではの高断熱住宅技術を活用した省エネ化など）
- ・再生可能エネルギーの導入推進（道内の豊富な再生可能エネルギーの活用推進など）

**北海道大学の専門的な知見**

- ・地域連携協定（H25.7締結）に基づき、北大の有する専門的な知見を活用

## ②都心エネルギー施策検討

［事業費：14,000千円］

- 施策検討業務　14,000千円

**【都心エネルギー施策の検討内容】**

■ **積雪寒冷地「札幌」にふさわしい取組**
- ・エネルギー需要量の４割以上を占める「熱」に着目
- ・「熱」と「電力」の効率的な利用を目指す

■ **将来像の設定**
- ・平成25年度の基礎調査結果に基づき、都心が目指すべき将来像と目標値の設定
- ・実現するために必要な条件の整理

■ **実現手法の検討**
- ・熱需要家、熱供給者へのインセンティブ
- ・大規模再開発、小規模ビル建替に適した方法
- ・行政と民間の役割分担
- ・規制緩和、制度、推進特区、モデル地区など
- ・北欧などの先進的な取組も参考に、上記を組み合わせた施策のシミュレーション

都心エネルギーネットワークの将来イメージ

※EC：エネルギーセンターのこと

**実現性の高い施策に基づき、戦略的な展開を目指す**

～みんなで行動する環境の街～

# 廃棄物処理施設整備計画策定調査

環）環境事業部

## 目　的

　駒岡清掃工場の更新に向けて、安定的なごみ処理体制の維持に加え、効率的なエネルギー回収システムの導入による更なる廃棄物発電や熱利用の推進策を検討

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 25,000 | 33,484 | 15,000 | 20,000 |
| （うち一般財源） | (25,000) | (33,484) | (15,000) | (20,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>過去実績と業務内容見直しにより精査（▲6,050）<br>新資源化技術導入調査研究については計上見送り（▲12,434）<br>【最終査定】<br>新資源化技術導入調査費を計上（+5,000） | | | |

## 事業内容

［事業費：20,000千円］

　駒岡清掃工場の更新計画策定に向けた、基本構想に対する専門委員会からの意見聴取、環境影響評価手続きに伴う配慮書の作成、事業予定地の確定測量、新資源化技術導入調査

- 清掃工場更新基本構想検討委員会運営支援業務　3,000千円
- 環境影響評価配慮書作成等　8,000千円
- 事業予定地確定測量　3,000千円
- 新資源化技術導入調査　5,000千円
- 事務費等　1,000千円

### 駒岡清掃工場更新の将来イメージ

※写真は現駒岡清掃工場

更新計画

- 最新鋭の公害対策設備
- 災害に強い強固な建築構造
- 高効率なエネルギー回収
- 施設の省エネルギー化
- 新たなバイオマスエネルギー活用
- 環境教育の拠点化

※写真はイメージ（現白石清掃工場）

| | 項　目 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 | H34 | H35 | H36 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 清掃工場 | 基本構想 | | | | | | | | | | | | |
| | 専門委員会・基本計画 | | | | | | | | | | | | |
| | 基本設計・工事発注 | | | | | | | | | | | | |
| | 清掃工場建設 | | | | | | | | | | | | 稼働開始 |
| | 用地取得 | 調査測量 | 確定測量等 | 議案提出 | | | | | | | | | |
| | 環境影響評価 | 概況調査 | 配慮書手続 | | | 方法書・準備書手続 | | 評価書手続 | | | | | |

*～みんなで行動する環境の街～*

# 太陽光発電関連

環）環境都市推進部

## 目　　的

原子力発電に依存しない社会を目指し、大規模再生可能エネルギーの普及を促進

(単位：千円)

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 0 | 21,150 | 10,000 | **10,000** |
| | (うち一般財源) | (0) | (21,150) | (10,000) | **(10,000)** |
| ② | 事業費 | 100,000 | 100,000 | 100,000 | **100,000** |
| | (うち一般財源) | (0) | (100,000) | (0) | **(0)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①民間での事業化が可能と判断し、調査費以外は計上見送り(▲11,150)<br>②特定財源(基金からの繰入金)を充当<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ②特定財源<br>繰入金　100,000 |

## ①埋立跡地太陽光発電誘致事業【新規】

[事業費：10,000千円]

ごみ埋立跡地における民間事業者による太陽光発電設備設置に向けた調査
(面積3ha　発電容量最大800kWを想定)

- ごみ埋立跡地に太陽光発電設備を設置するための地盤調査費用　　10,000千円

埋立跡地断面図

## ②大規模太陽光発電推進事業

[事業費：100,000千円]

民間事業者がメガソーラー等を設置する際の、設備設置費用及び緑化等に係る経費の一部を補助

【補助対象者】
札幌市内に大規模太陽光発電設備を設置する者

【補助対象設備】
経産省に設備認定を受けた大規模太陽光発電設備

【補助金額】
設備設置費用の５％、上限20,000千円×５件

- 補助金総額　100,000千円

*～みんなで行動する環境の街～*

# 再生可能エネルギー蓄電システム事業【新規】 環）環境都市推進部

## 目　的

まちづくりセンターへ、分散型電源である太陽光発電と蓄電設備を組合わせた電力システムを導入

（単位：千円）

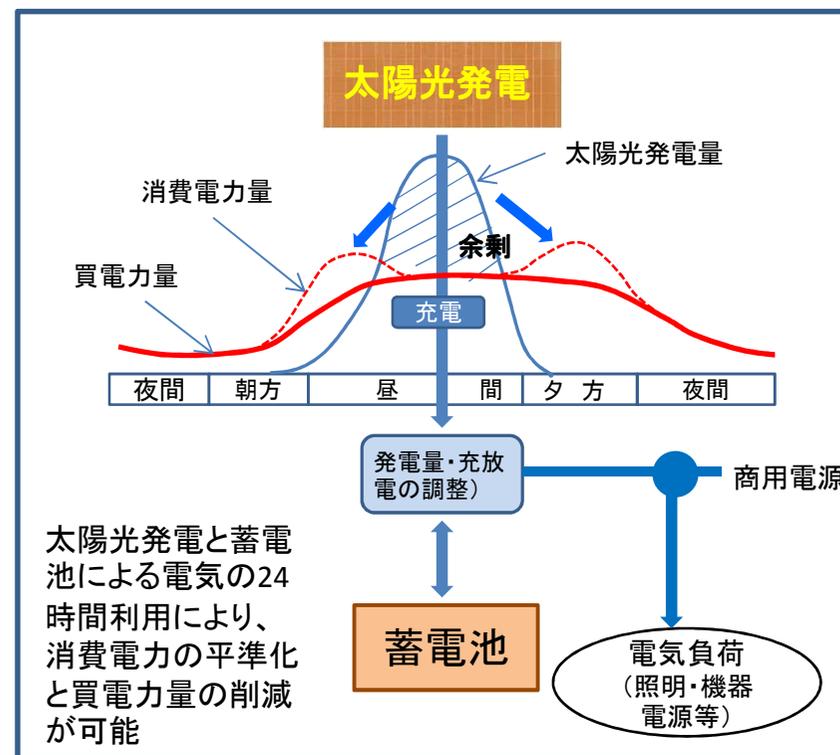
| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 42,000 | 42,000 | 42,000 |
| （うち一般財源） | (0) | (6,000) | (6,000) | (6,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>市債　36,000 |

## 事業内容

［事業費：42,000千円］

まちづくりセンターにおいて、消費電力のピークカットや災害停電時等における24時間使用可能な分散型電源として、太陽光発電（5kW）と蓄電池による電力供給の有効性を確認して、見える化により市民への普及啓発を実施

・設置工事：幌北、西岡、北野まちづくりセンター（3施設）
42,000千円

〜みんなで行動する環境の街〜

# 省エネ型冷蔵庫買替キャンペーン事業【新規】 環）環境都市推進部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 77,000 | 0 | 75,000 |
| （うち一般財源） | (0) | (77,000) | (0) | (75,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>冷蔵庫買替のインセンティブとなるのか、費用対効果が不明確（▲77,000）<br>【最終査定】<br>補助対象を省エネ基準3つ星以上から4つ星以上の冷蔵庫に変更し事業を実施（+75,000） | | | |

## 目　的

家庭部門での節電を支援するため、節電効果の高い冷蔵庫への買替を促進するとともに、地域経済の活性化を促進

## 事業内容

［事業費：75,000千円］

省エネ基準４つ星以上かつ50,000円以上の冷蔵庫に買い替える世帯に対して、5,000円分の地域商品券を交付

- 地域商品券交付：50,000千円（5,000円×10,000件）
- 委託費等　　　：25,000千円

買替

・省エネ基準４つ星以上

・50,000円以上

5,000円分の地域商品券※がもらえる！

申込受付件数：10,000件

※参加を希望し協定を締結した市内商店街で利用可能

## 予想電力削減量

- １世帯あたり：　260kWh/年（約8.3%※）
- 10,000世帯　：2,600MWh/年（約830世帯の１年分※）

※一般家庭の消費電力：3,120kWh/年（260kWh/月×12カ月）
北海道電力(株)パンフレットより

～みんなで行動する環境の街～

# 札幌省エネアクションプログラム事業

環）環境都市推進部

## 目　的

市有施設における省エネ技術の標準化及び民間事業者への普及促進等

## 事業内容

［事業費：126,000千円］

ア 市有施設の省エネ技術の標準化と環境マネジメントシステム（ＥＭＳ）※1におけるエネルギーマネジメントの強化
- ・計測機器購入　10,000千円
- ・市有施設での実証実験（10施設）　29,840千円
- ・事務費等　2,160千円

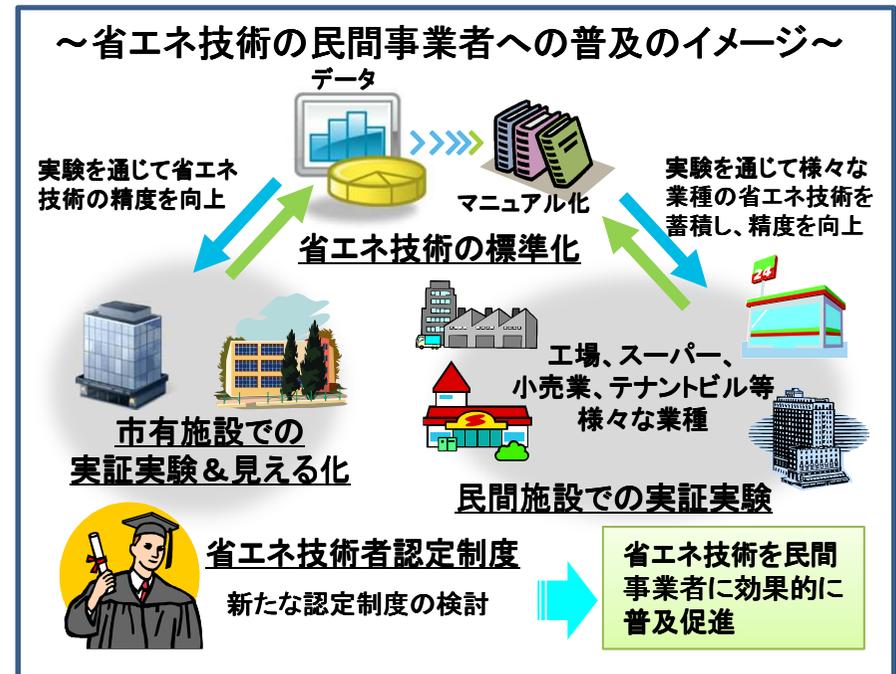
イ 市有施設でのエネルギー見える化システム導入（10施設）　70,000千円

ウ 省エネ技術を市域全体に普及するための新たな仕組み作りと民間施設での実証実験
- ・省エネ技術者認定制度の検討調査　2,000千円
- ・民間施設での実証実験（５施設）　12,000千円

～実証実験＆見える化の施設数～

| | H24 | H25 | H26 |
|---|---|---|---|
| ア 実証実験（市有施設） | 6施設 | 6施設 | 10施設 |
| イ 見える化（市有施設） | ― | （1施設※2） | 10施設 |
| ウ 実証実験（民間施設） | ― | ― | 5施設 |

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 要求額 | H26予算 財政局査定額 | H26予算 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|
| 事業費 | 18,000 | 153,778 | 112,000 | 126,000 |
| （うち一般財源） | (18,000) | (153,778) | (112,000) | (126,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>認定制度の位置づけや効果及び民間事業者における実証実験成果の活用法が不明（▲41,778）<br>【最終査定】<br>認定制度の検討調査と民間施設での実証実験のための経費を計上（+14,000） | | | |

※1　PDCA（Plan：計画、Do：実行、Check：点検、Action：見直し）サイクルを繰返すことで、環境に与える影響を低減し、環境保全の取り組みを継続的に改善する仕組み
※2　H25年度は、市役所本庁舎で見える化実験を実施中

*～みんなで行動する環境の街～*

# 動物園施設整備関連　その１

環）円山動物園
環）環境都市推進部

## 目　的

アフリカのサバンナや水辺に生息する動物を展示するアフリカゾーンを建設するとともに、太陽光発電や木質バイオマスのペレットボイラーを設置

## アフリカゾーン建設

［総事業費：1,729百万円］　　［事業費：1,453,000千円］－①

・建設　H25～26年度　※H27年度オープン予定

・建物　ＲＣ造平家建（一部２階建）2,250㎡

・展示動物　11種、約30個体

・再生可能エネルギー設備

太陽光発電設備（7.5kW）　［事業費：12,300千円］－②

ペレットボイラー設備　［事業費：19,300千円］－③

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | **最終査定額** |
| ① | 事業費 | 276,222 | 1,453,000 | 1,453,000 | **1,453,000** |
| | （うち一般財源） | (69,222) | (553,000) | (553,000) | **(553,000)** |
| ② | 事業費 | 76,600 | 12,300 | 12,300 | **12,300** |
| | （うち一般財源） | (8,600) | (1,300) | (1,300) | **(1,300)** |
| ③ | 事業費 | 0 | 19,300 | 19,300 | **19,300** |
| | （うち一般財源） | (0) | (2,300) | (2,300) | **(2,300)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②③要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>市債 900,000<br>②特定財源<br>市債 11,000<br>③特定財源<br>市債 17,000 |

アフリカゾーン全景（イメージ）

# 動物園施設整備関連　その２

環）円山動物園

## 目　的

日本を代表する「ホッキョクグマの繁殖基地」を目指し、新たに国際的な施設基準に基づいたホッキョクグマ館を建設するほか、老朽化したサル山の改修を実施

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 15,700 | 24,169 | 14,700 | **14,700** |
| | （うち一般財源） | (15,700) | (24,169) | (14,700) | **(14,700)** |
| ② | 事業費 | 7,489 | 95,200 | 95,200 | **95,200** |
| | （うち一般財源） | (2,489) | (95,200) | (95,200) | **(95,200)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①必要経費を精査（▲9,469）<br>②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①新ホッキョクグマ館建設設計費

［総事業費：約1,800百万円］　［事業費：14,700千円］

- 基本・実施設計　14,700千円
- 設計：H25～26年度　建設：H27～28年度
  ※H28年度オープン予定

## ②サル山改修費

［総事業費：136百万円］　［事業費：95,200千円］
（H27債務負担行為：40,800千円）

整備してから31年を経過し、屋外放飼場設備が著しく老朽化しているため改修

- 建設　H26～27年度　※H27年度オープン予定

単位：千円

| 政策目標 | 重点課題 | 頁 | 主要事業 | 所管部 | 事業費 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5. 市民が創る自治と文化の街 | | | | | |
| | 市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり | | | | |
| | | P57 | 将来を見据えた地域課題解決のための取組関連 | 地域振興部 | 12,700 |
| | | P58 | 企業やNPOによるまちづくり活動の充実支援関連 | 地域振興部 | 22,185 |
| | | P59 | 学校改築に合わせた公共施設の複合化関連 | 地域振興部 | 6,400 |
| | | | | 子ども育成部 | 8,900 |
| | | | | 生涯学習部 | 58,000 |
| | | P60 | 白石区複合庁舎等整備関連 | 地域振興部 | 1,290,800 |
| | | | | 保健所 | 12,900 |
| | | | | 子育て支援部 | 82,400 |
| | | | | 中央図書館 | 5,600 |
| | | P61 | アイヌ伝統文化振興事業 | 市民生活部 | 21,000 |
| | 多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しみ健康づくりを推進するまちづくり | | | | |
| | | P62 | 冬季オリンピック・パラリンピック開催調査 | スポーツ部 | 10,000 |
| | | P63 | 冬季競技国際大会の開催関連 | スポーツ部 | 358,000 |

～市民が創る自治と文化の街～

# 将来を見据えた地域課題解決のための取組関連

市）地域振興部

## 目　　的

将来を見据えた地域課題への対応のため、地域カルテ・マップを活用した地域支援を強化

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 3,000 | 2,700 | 2,700 | 2,700 |
| | （うち一般財源） | (3,000) | (2,700) | (2,700) | (2,700) |
| ② | 事業費 | 0 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| | （うち一般財源） | (0) | (10,000) | (10,000) | (10,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ①地域カルテ･マップ活用推進事業

［事業費：2,700千円］

地域の課題解決等に向けた議論や事業の検討、計画の立案などを行う地域に対して、地域カルテ・マップを活用した地域のワークショップ開催等を支援

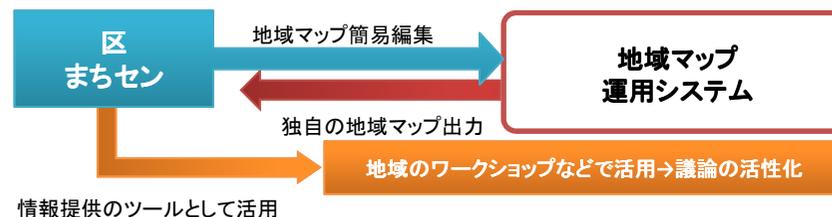
＜地域マップ＞

## ②戦略的地域カルテ･マップ構築推進事業【新規】

［事業費：10,000千円］

将来の地域課題を見据えて、地域のまちづくり活動を議論し、実践していくため、地域カルテ・マップへの将来推計等の追加や職員によるマップ編集を可能とするシステム整備などを実施

・地域カルテ・マップの整備　3,700千円
　（将来推計等を含めたデータ整理及び印刷など）
・地域マップシステム構築　6,300千円

～市民が創る自治と文化の街～

# 企業やＮＰＯによるまちづくり活動の充実支援関連　市）地域振興部

## 目　的

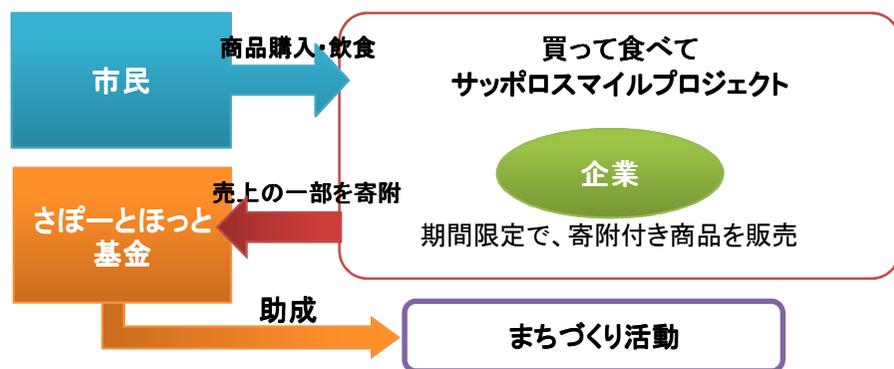
多様な主体の参加により地域のまちづくり活動を活性化させるため、企業の社会貢献機会の創出や、地域と連携し課題解決に取り組むＮＰＯへの支援を実施するとともに、市民の寄附を通じたまちづくり参加を促進

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 3,500 | 6,185 | 6,185 | **6,185** |
| | （うち一般財源） | (3,500) | (6,185) | (6,185) | **(6,185)** |
| ② | 事業費 | 5,928 | 16,000 | 16,000 | **16,000** |
| | （うち一般財源） | (5,928) | (16,000) | (16,000) | **(16,000)** |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## ① 企業による市民活動促進事業

［事業費：6,185千円］

・ＣＳＲ（社会貢献）体験機会を提供する「買って食べてサッポロスマイルプロジェクト」を実施　3,000千円

・ＣＳＲ活動に未着手ながら意欲のある企業に対し、具体的な活動手法を提案、実践支援　2,185千円

・さっぽろまちづくりパートナー企業の取組を広く市民・事業者へＰＲ　1,000千円

## ② ＮＰＯによる地域ネットワーク事業

［事業費：16,000千円］

多様な活動主体のネットワーク化により、地域が活性化する仕組みを構築するため、ＮＰＯと町内会等のマッチングなどを支援するとともに、協働提案による事業に財政的支援を実施

◇事業補助　７地域×2,000千円　14,000千円

※要件　①ＮＰＯと地域の協働提案

②次年度以降の事業継続の仕組み

◇連携支援事業　2,000千円

※課題解決のノウハウ等を有するＮＰＯと地域のマッチングなどを支援

～市民が創る自治と文化の街～

# 学校改築に合わせた公共施設の複合化関連

市）地域振興部
子）子ども育成部
教）生涯学習部

## 目　的

学校の複合施設化により、学校・地域・児童との交流をより一層促進するため、改築に合わせて児童会館およびまちづくりセンターを学校へ設置

## 事業内容

［事業費：73,300千円］

改築する二条小学校にまちづくりセンター・地区会館及び児童会館、篠路小学校に児童会館を併設

①二条小改築設計費（校舎分のみ）　47,300千円
（まちづくりセンター・地区会館【ＲＣ１階450㎡】
児童会館【ＲＣ１階300㎡】を含む）

②篠路小改築設計費（校舎分のみ）　26,000千円
（児童会館【ＲＣ１階300㎡】を含む）

①及び②については、以下の各事業における内数
・まちづくりセンター・地区会館更新事業　437,400千円
・児童会館整備　8,900千円
・学校改築　8,911,000千円

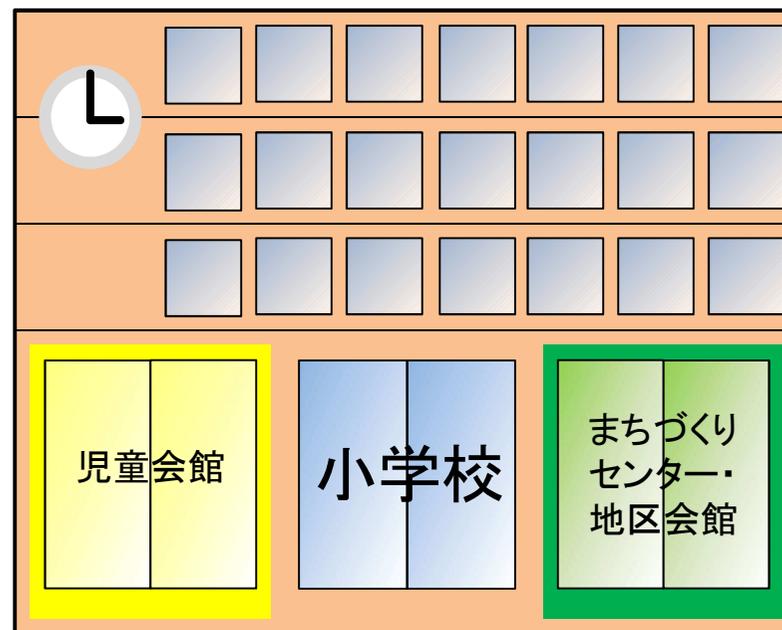
## スケジュール

| 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|---|---|---|---|
| ①実施設計 | ①校舎改築工事 | | ①供用開始 |
| ②実施設計 | ②校舎改築工事 | ②供用開始 | |

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 要求額 | H26予算 財政局査定額 | H26予算 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ① | 事業費 | 0 | 61,908 | 47,300 | 47,300 |
| | （うち一般財源） | (0) | (61,908) | (47,300) | (47,300) |
| ② | 事業費 | 0 | 30,252 | 26,000 | 26,000 |
| | （うち一般財源） | (0) | (30,252) | (26,000) | (26,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①過去実績等に基づき精査（▲14,608）<br>②過去実績等に基づき精査（▲4,252）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

～新しい二条小学校のイメージ～

～市民が創る自治と文化の街～

# 白石区複合庁舎等整備関連

市）地域振興部　保）保健所
子）子育て支援部　教）中央図書館

## 目　的

地下鉄白石駅に隣接する市有地に区役所を始めとする公共施設の移転整備を行うなど、地域交流拠点にふさわしい機能を導入

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 78,000 | 1,426,765 | 1,391,700 | 1,391,700 |
| （うち一般財源） | (37,000) | (858,741) | (1,260,479) | (1,260,479) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>過去実績等に基づき事業費を精査（▲35,065）<br>特定財源の精査<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | 特定財源<br>国庫支出金　4,221<br>市債　127,000 |

## 事業内容

［事業費：1,391,700千円］

庁舎等整備用地の取得、庁舎建設工事（初年度）、整備に対する市民意見の反映に向けた取組み等

1　白石区複合庁舎等整備　1,290,800千円
2　区保育・子育て支援センター整備（白石区）　82,400千円
3　保健センター整備　12,900千円
4　仮称）絵本図書館整備　5,600千円

2は、区保育・子育て支援センター整備　151,400千円の内数

取組事項内訳（再掲）
・基金地買戻し　1,260,983千円
・庁舎建設工事（初年度、監理費等含む）　121,300千円
・区民検討会等　9,417千円

＜複合庁舎概要＞
・延床面積　約15,000㎡　ＲＣ造ほか
・総事業費：6,323百万円
H24：　40百万円（基本設計）
H25：　55百万円（実施設計）
H26：　121百万円
H27：　1,955百万円
H28：　4,152百万円

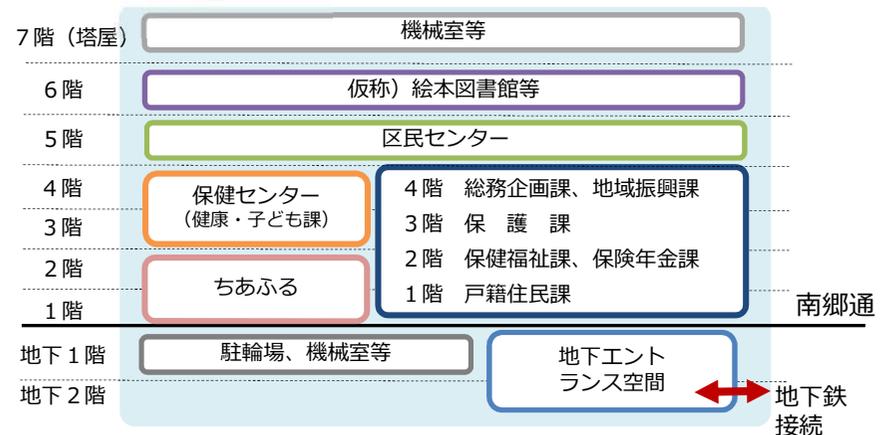
敷地の一部について貸付を行い、公募により選定された事業者が民間施設等を整備

## スケジュール

# アイヌ伝統文化振興事業

市）市民生活部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 16,500 | 30,146 | 21,000 | 21,000 |
| （うち一般財源） | (16,500) | (30,146) | (21,000) | (21,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>過去実績等に基づき精査（▲9,146）<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 目　的

先住民族であるアイヌ民族に対する市民理解を促進し、アイヌ民族の誇りが尊重されるまちを実現

## 事業内容

［事業費：21,000千円］

アイヌアートモニュメントの制作、設置やアイヌ民族の伝統文化の保存・継承のためのイベント等を実施

- モニュメント制作・設置　15,000千円
- 工芸品の振興検討　700千円
- イベント・体験講座等　4,300千円
- アイヌ施策推進委員会運営　1,000千円

# 冬季オリンピック・パラリンピック開催調査【新規】

観）スポーツ部

（単位：千円）

| | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| 事業費 | 0 | 10,000 | 10,000 | 10,000 |
| （うち一般財源） | (0) | (10,000) | (10,000) | (10,000) |
| 査定の考え方 | 【財政局査定】<br>要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | |

## 目　的

冬季オリンピック・パラリンピック招致について市民議論を深めるため、札幌で冬季オリンピックを開催する場合の費用や効果等に関する調査を実施

## 事業内容

［事業費：10,000千円］

近年の冬季オリンピックの例を参考にしながら、札幌で開催する場合の運営収支や各競技の施設整備費、選手村等競技以外の施設整備費、経済波及効果などを調査

（調査内容）
- 先行事例
- 競技施設建設費
- 選手村・インフラ整備費、大会運営・招致経費
- 経済波及効果等

## これまでの冬季オリンピック開催地

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1972年 | 札幌(日本) | 1998年 | 長野(日本) |
| 1976年 | インスブルック(オーストリア) | 2002年 | ソルトレイクシティ(アメリカ) |
| 1980年 | レークプラシッド(アメリカ) | 2006年 | トリノ(イタリア) |
| 1984年 | サラエボ(ユーゴスラビア) | 2010年 | バンクーバー(カナダ) |
| 1988年 | カルガリー(カナダ) | 2014年 | ソチ(ロシア) |
| 1992年 | アルベールビル(フランス) | 2018年 | 平昌(韓国) |
| 1994年 | リレハンメル(ノルウェー) | 2022年 | 未定 |

～市民が創る自治と文化の街～

# 冬季競技国際大会の開催関連

観）スポーツ部

## 目　　的

2015年世界女子カーリング選手権大会開催補助及び2017年アジア冬季競技大会開催準備

（単位：千円）

| | | H25予算 | H26予算 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 要求額 | 財政局査定額 | 最終査定額 |
| ① | 事業費 | 0 | 64,800 | 55,000 | 55,000 |
| | (うち一般財源) | (0) | (64,800) | (50,000) | (50,000) |
| ② | 事業費 | 139,000 | 303,000 | 303,000 | 303,000 |
| | (うち一般財源) | (109,349) | (303,000) | (303,000) | (303,000) |
| 査定の考え方 | | 【財政局査定】<br>①補助額の精査(▲9,800)<br>②要求のとおり<br>【最終査定】<br>財政局査定のとおり | | | ①特定財源<br>道支出金　5,000 |

## ① 2015年世界女子カーリング選手権大会補助【新規】

［事業費：55,000千円］

○大会開催費の補助

・大会開催補助　55,000千円

○大会概要

・開催時期　2015年（平成27年）3月14～22日
・競技会場　月寒体育館
　どうぎんカーリングスタジアム
・大会規模　出場チーム数　12
　開催経費　１億円（想定）

どうぎんカーリングスタジアム

第８回アジア冬季競技大会ロゴ

## ②2017年アジア冬季競技大会開催準備関連

［事業費：303,000千円］

○アジア冬季競技大会開催に向けた大会内容の構築、大会に係る各種計画策定、組織委員会の運営・管理等

②-1. 開催準備費　組織委員会補助　151,000千円
　開催準備事務　63,000千円
②-2. 開催準備貸付　55,000千円
②-3. 組織委員会拠出金　34,000千円

○大会概要

・開催時期　2017年（平成29年）2月（予定）
・競技会場　札幌市内各競技会場
　帯広市　明治北海道十勝オーバル
・大会規模　5競技11種別
　開催経費　35億円（想定）
　うち自治体負担分　17億円（想定）

# 6.企業会計予算の概要　予算額 2,908億円（前年度比17.1%増）

## 病院事業会計

予算額　341億円
（前年度比30.8%増）

安全で質の高い医療の提供

安全で質の高い医療を提供するため、高度医療機器の更新・整備を行います。また、災害等非常時における安定した電力確保のため、受変電設備の増設工事や非常用電源設備の更新を行います。

効率的な経営に向けた取組

多様化する医療ニーズに対応しつつ、安定的かつ継続的に医療サービスを提供するため、地域の医療機関との連携を一層推進するなど、より効率的な病院経営を目指します。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 233億円 |
| 収益的支出 | 283億円 |
| 差　引 | ▲　50億円 |
| 未処理欠損金 | 96億円 |

## 中央卸売市場事業会計

予算額　46億円
（前年度比13.1%増）

市場の活性化に向けた取組

仲卸業者の強みや弱みを把握、分析し、各社の経営戦略として活用することで市場の活性化を図ります。

情報発信機能の強化

市場の「食」の安心・安全ブランド周知のため、市場のロゴマークの活用を図ります。

施設整備

監視カメラの更新等を行い、ごみの不法投棄や車両事故等の防止などを強化します。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 24億円 |
| 収益的支出 | 31億円 |
| 差　引 | ▲　7億円 |
| 未処理欠損金 | 55億円 |

## 軌道事業会計

予算額　50億円
（前年度比140.2%増）

安全の確保

安全運行の確保のため、老朽化した施設の改修や、安全性向上のため既存の車両を改良します。

快適なお客様サービスの提供

全停留場に案内モニターを設置し、運行情報などの情報発信を提供し、お客様の利便性の向上を図ります。

まちづくりへの貢献

西４丁目停留場とすすきの停留場をサイドリザベーション方式による路線延長を行い、狸小路に歩道から直接乗降できる停留場を新設します。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 16億円 |
| 収益的支出 | 24億円 |
| 差　引 | ▲　8億円 |
| 未処理欠損金 | 7億円 |

## 高速電車事業会計

予算額　925億円
（前年度比14.2%増）

### 安全の確保

安全運行を確保するため、平成28年度の東豊線ホーム柵設置に向けて老朽化した車両の更新を行います。また、防災対策として南北線高架駅の耐震改修工事等を順次進めます。

### 快適なお客様サービスの提供

地下鉄・路面電車のSAPICA定期券の発行機能を持つ券売機の増設を行い、定期券利用者の利便性向上を図ります。

### まちづくりへの貢献

駅照明設備のLED化や案内標識の非電照化など省エネ対策を進めてまいります。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 476億円 |
| 収益的支出 | 482億円 |
| 差　引 | ▲6億円 |
| 未処理欠損金 | 2,213億円 |

## 水道事業会計

予算額　658億円
（前年度比9.4%増）

### 安全で安定した水道水の供給

安全で安定した水道水をお届けするため、施設・設備の更新などを計画的に行います。
また、災害対策として、幹線の連続耐震化や災害時重要施設（医療機関）へ向かう配水管の耐震化、緊急貯水槽の整備等を進めます。

### 健全経営に向けた取組

老朽化施設の更新や災害対策など、経費の増加が見込まれる厳しい経営環境の中で、健全な事業運営を継続するため、計画的・効率的な事業執行を行い、引き続き、より一層のコスト削減に努めます。
また、企業債残高の縮減を行いながら、将来の施設更新を見据えた財政基盤の強化を図ります。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 529億円 |
| 収益的支出 | 378億円 |
| 差　引 | 151億円 |
| 未処理欠損金 | なし |

## 下水道事業会計

予算額　889億円
（前年度比18.6%増）

### 安全で安心な市民生活の維持

適切な維持管理と計画的な改築を進めるとともに、水害や地震といった災害に備え、東雁来雨水ポンプ場の整備などの浸水対策や、下水道施設の耐震化を進めます。

### 環境に与える負荷の低減

水環境を保全するため、豊平川雨水貯留管の整備を進めるなど、合流式下水道の改善に努めます。また、低炭素社会の実現に向け、下水道の未利用エネルギーの活用を進めます。

### 健全で持続可能な経営

計画的･安定的な事業運営に努めるとともに、経営効率化策や人材育成に取組み、経営基盤を強化し、健全で持続可能な経営を目指します。

| | |
|---|---|
| 収益的収入 | 537億円 |
| 収益的支出 | 550億円 |
| 差　引 | ▲　13億円 |
| 未処理欠損金 | なし |

# 7.特別会計予算の概要　予算額 3,607億円（前年度比2.5%増）

## 土地区画整理会計
予算額29億円

○ 東雁来第2地区土地区画整理事業の市債の償還金の増等により、前年度比2.9%の増となります。

## 駐車場会計
予算額9億円

○ 円山公園第2駐車場における自走式立体駐車場の整備等により、前年度比143.7%の増となります。

## 母子寡婦福祉資金貸付会計
予算額2億円

○ 寡婦福祉資金の貸付額の減により、前年度比0.4%の減となります。

## 国民健康保険会計
予算額2,072億円

○ 被保険者数の減少による療養給付費の減等により、前年度比1.0%の減となります。

○ 一般会計から、一世帯あたり保険料を軽減するための市独自の繰入金78億円を含めて、総額223億円の繰入を受けます。

## 後期高齢者医療会計
予算額235億円

○ 北海道後期高齢者医療広域連合負担金の増等により、前年度比9.1%の増となります。

○ 一般会計から、保険料を軽減するための法定の繰入金40億円を含めて総額50億円の繰入を受けます。

## 介護保険会計
予算額1,240億円

○ 居宅や施設の介護保険サービス利用者の増加に伴う保険給付費の増等により、前年度比7.4%の増となります。

○ 一般会計から、保険給付に係る費用の市町村負担分（12.5%）など、総額183億円の繰入を受けます。

## 基金会計
予算額21億円

○ 預金等利子は減少するものの、基金の財産貸付収入の増により、前年度比0.2%の増となります。

## Ⅳ. 行財政改革推進プランの進捗状況と財源不足の解消

札幌市では、市民自治をより確かなものにするための行政運営の実現と、持続可能な財政構造の確立をめざし、平成23年12月に「札幌市行財政改革推進プラン」を策定しました。
プランには、平成24～26年度に見込まれる財源不足を解消するとともに、第3次札幌新まちづくり計画に位置づけられた事業の実施に必要な新たな財源を確保するための具体的な取組が盛り込まれています。
26年度予算案では、下表のとおり、総額198億円の効果を計上し、24年度からの累計は522億円となり、プランで見込んだ効果額520億円を上回りました。

**札幌市行財政改革推進プラン**

■計画期間：平成23～26年度（4年間）
■財政効果見込み　520億円

《内　容》
市民自治をより確かなものにするための行政運営の実現と、持続可能な財政構造の確立を目指す実施計画

《取組の主な柱》

**財政運営の改革**
○歳出構造の改革
○財政基盤の強化
○財政運営手法

**行政運営の改革**
○市民力を活かす市役所
○組織の改革
○しごとの改革

### 行財政改革推進プランの財政効果と進捗状況

（単位：億円）

| 項目 | | 行財政改革推進プラン | 26年度予算効果 | うち効果が持続する取組 | 累計効果額 H24-H26 | 26年度における主な取組内容 ※(単)は効果が単年度限りのものを示す |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 歳出構造の改革 | | 177 | 90 | 21 | 274 | |
| 内部努力 | 事務事業の見直し（内部効率） | 47 | 6 | 6 | 42 | 事務的経費の節約や、事業執行方法の工夫による経費節減 等 |
| 内部努力 | 人件費の見直し | 35 | 6 | 6 | 58 | 効率的な職員配置による職員数の見直し |
| 内部努力 | 他会計繰出金の見直し | 65 | 69 | 1 | 134 | 高速電車会計の資本費負担軽減補助の見直し(単)、公営企業の経費削減、特別会計の事務的経費の節約 等 |
| 事業の選択と集中によるもの | | 30 | 9 | 9 | 39 | 臨時的経費の縮減 |
| 市民影響 | 事務事業の見直し（サービス水準など） | 1 | ― | ― | 1 | ― |
| 財政基盤の強化 | | 342 | 108 | 3 | 248 | |
| 内部努力 | 収納率の向上等 | 17 | 13 | ― | 30 | 滞納の未然防止策の推進や滞納整理の強化等による収納率の向上(単) |
| 内部努力 | 広告事業の推進 | 1 | ― | ― | 1 | ― |
| 市民影響 | 受益者負担の適正化等（使用料・手数料等の見直し） | 53 | 2 | 2 | 47 | 道路占用料の改定、市営住宅使用料の減免改正、市立幼稚園における預かり保育の実施に伴い、預かり保育料を新たに徴収 |
| 財産等の有効活用 | | 272 | 93 | 1 | 170 | 土地の貸付、土地の売り払い(単)、まちづくり推進基金・土地開発基金の取崩し(単) 等 |
| 見直し効果額合計 | | 520 | 198 | 24 | 522 | |

※各項目ごとに数値を四捨五入しているため、合計が一致していないところがあります。

## 26年度予算における財源不足の解消

**中期財政見通し（25年2月）**　（単位　億円）

| | | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 歳入 | 市税、交付税などの一般財源（臨時財政対策債を含む） | 4,615 | 4,615 | 4,615 | 4,615 |
| | 国・道支出金 | 2,157 | 2,246 | 2,351 | 2,435 |
| | 市債（臨時財政対策債を除く） | 307 | 322 | 336 | 325 |
| | その他 | 1,445 | 1,400 | 1,403 | 1,405 |
| | A | 8,524 | 8,583 | 8,705 | 8,780 |
| 歳出 | 人件費 | 1,004 | 977 | 984 | 947 |
| | 扶助費 | 2,629 | 2,757 | 2,885 | 3,009 |
| | 公債費 | 915 | 910 | 936 | 931 |
| | 普通建設事業費 | 742 | 742 | 742 | 742 |
| | 他会計繰出金 | 1,054 | 1,083 | 1,119 | 1,110 |
| | その他 | 2,180 | 2,187 | 2,192 | 2,194 |
| | B | 8,524 | 8,656 | 8,858 | 8,933 |
| 財源不足　A－B | | 0 | ▲ 73 | ▲ 153 | ▲ 153 |

（単位　億円）

| 項目 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|
| 25年2月中期見通し財源不足 | ▲ 73 | |
| 新まちづくり計画事業等の財源の増額分 | ▲ 164 | 市民交流複合施設▲44、学校新増改築▲38など |
| 税収増による収支好転 | 72 | 市税+101、地方消費税+32、交付税（臨財債含む）▲56など |
| 事業費の変動等による収支悪化 | ▲ 74 | 消費税増税による歳出増など |
| 不　足　額 | ▲ 239 | |
| 行財政改革推進プランによる取組 | 198 | 前ページ参照 |
| 財政調整基金取崩し | 41 | |
| 対　策　額 | 239 | |
| 差　　引 | 0 | |

平成２６年度は、景気の持ち直し等により税収増が見込まれるものの、第3次札幌新まちづくり計画事業や札幌市まちづくり戦略ビジョン事業の積極的な事業化を図ったほか、消費税増税による歳出増などの影響により、239億円の財源不足が生じました。

不足額について行財政改革推進プランに沿った事務事業の見直しや公営企業の経費節減、土地開発基金の活用などを積極的に進めるとともに、財政調整基金の取崩しを行って、これを解消することとしています。

# 使用料・手数料等の改定項目

## ●行財政改革推進プラン上の見直し項目

（単位　千円）

| 項　　目 | 効果額 | 主　な　見　直　し　内　容（H25→H26） |
|---|---|---|
| 道路占用料 | 74,073 | 国並びの改定（経過措置期間中:24～26年度） |
| 市営住宅使用料減免改正 | 87,769 | 住まいの協議会の答申を踏まえて減免制度を見直し【減免後平均家賃:6,456円→9,963円/月】(25～28年度で段階的に改定) |
| 使用料　小計 | 161,842 | |
| 合　　計 | 161,842 | |

## ●その他の改定項目

（単位　千円）

| 項　　目 | 効果額 | 主　な　見　直　し　内　容（H25→H26） |
|---|---|---|
| 道路占用料 | — | 国並びの改定（消費税増税分　ただし、当該使用料総体に占める割合が微小であるため、効果額は見込まない） |
| 堤防使用料 | — | 国並びの改定（消費税増税分　ただし、当該使用料総体に占める割合が微小であるため、効果額は見込まない） |
| ★ 幼稚園預かり保育料 | 22,135 | 市立幼稚園において預かり保育を実施することに伴い、預かり保育料を新たに徴収【通常時:700円/日、長期休暇時:1,200円/日】 |
| ★ 高等学校授業料 | 45,554 | 高等学校授業料の制度変更に伴い、一定以上の所得がある世帯に対し授業料を徴収【全日制:9,900円/月、定時制:2,700円/月】 |
| 使用料　小計 | 67,689 | |
| 特定屋外タンク貯蔵所等設置許可手数料 | — | 国並びの改定（消費税増税分　ただし、当該手数料について実績がないため、効果額は見込まない） |
| 手数料　小計 | 0 | |
| 合　　計 | 67,689 | |

注:26年度から新たに効果額が発生する項目には「★」を付けている。

## ■企業会計における改定項目

（単位　千円）

| 項　　目 | 影響額 | 主　な　改　定　内　容（H25→H26） |
|---|---|---|
| 病院（特別室・上等室使用料加算額等） | 9,795 | 消費税増税に伴う改定（外税） |
| 市場（施設使用料） | 25,238 | 消費税増税に伴う改定（外税） |
| 軌道（乗車料） | 2,092 | 消費税増税に伴う改定（内税）:H26年10月改定、普通運賃170円→据置、定期料金→現行料金×108／105、どサンこパス300円→310円　等 |
| 高速（乗車料） | 454,146 | 消費税増税に伴う改定（内税）:H26年10月改定、普通運賃→初乗り区間のみ据置で他区間は＋10円、定期料金→現行料金×108／105、ドニチカキップ500円→520円、地下鉄専用1dayカード800円→830円　等 |
| 水道（水道料金等） | 1,005,000 | 消費税増税に伴う改定（外税） |
| 下水道（下水道料金等） | 578,326 | 消費税増税に伴う改定（外税） |
| 合　　計 | 2,074,597 | |

# Ⅴ．今後４年間の財政見通し（中期財政見通し）

今後４年間の財政見通しについて、歳入面では一般財源の伸びが見込めない一方、歳出面では、生活保護世帯や高齢者人口の増などにより、扶助費や介護・後期高齢者医療各会計繰出金の増などが引き続き見込まれており、今後もそうした状況を見据えて財政運営を行う必要があります。

## ■歳出の見通し

**「人件費」**の減少傾向が見込まれる一方、**「扶助費」**、介護保険・後期高齢者医療各会計への繰出（**「他会計繰出金」**）が増加するため、所要一般財源が増加する見込みとなっています（下記グラフのとおり）。また、**「普通建設事業費」**については、(仮称)市民交流複合施設関連事業を除き、26年度同額と仮定して見込んでいます(右表※1の通り）。

（「扶助費」は主に26年度をベースとして直近の伸率などで試算。「その他」のうち扶助費的委託料等は直近の伸率などで見込み、それ以外の歳出は26年度同額と仮定。）

## ■歳入の見通し

**「一般財源」**については、市税収入は景気動向、地方交付税は国の制度改正に左右されるため、今後を見通すことが困難であること、また、国の「中期財政計画」では、地方一般財源総額を「27年度まで実質的に25年度と同水準を確保する」とされていることから、26年度と同水準と見込んでいます(右表※2の通り）。

**「国・道支出金」**については、歳出の扶助費等と連動するものは積み上げています。

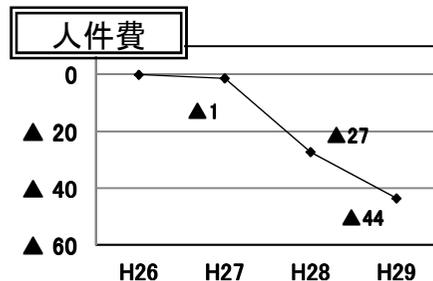
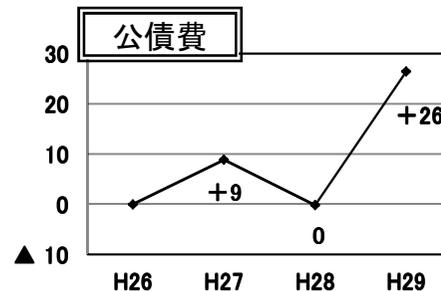
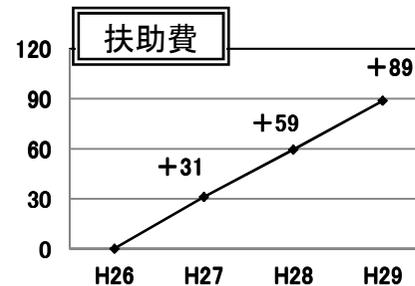
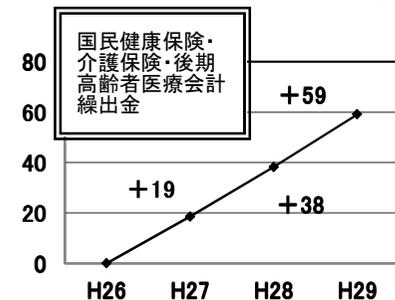
（一部の「市債」（企業会計への出資・補助）、「その他」のうち貸付金元利収入などは積上げ、それ以外の歳入は26年度同額と仮定。）

*※27年度以降予定されている消費税等の税制改正については、現時点で本市への影響が不透明であるため、この試算には含んでおりません。*

これら一定の仮定のもとに試算

■今後4年間の財政見通し（中期財政見通し）（単位：億円）

| | | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 歳入 | 市税、地方交付税などの一般財源（臨時財政対策債を含む）※2 | 4,691 | 4,691 | 4,691 | 4,691 |
| | 国・道支出金 | 2,223 | 2,298 | 2,355 | 2,420 |
| | 市債（臨時財政対策債を除く） | 363 | 423 | 412 | 391 |
| | その他 | 1,571 | 1,378 | 1,384 | 1,392 |
| | A | 8,848 | 8,790 | 8,842 | 8,894 |
| 歳出 | 人件費 | 973 | 982 | 948 | 932 |
| | 扶助費 | 2,668 | 2,749 | 2,841 | 2,937 |
| | 公債費 | 889 | 898 | 889 | 916 |
| | 普通建設事業費※1 | 1,050 | 1,002 | 1,008 | 1,007 |
| | 他会計繰出金 | 1,010 | 1,060 | 1,049 | 1,039 |
| | その他 | 2,258 | 2,270 | 2,277 | 2,286 |
| | B | 8,848 | 8,961 | 9,012 | 9,117 |
| 財政見通し　A－B | | - | ▲ 171 | ▲ 170 | ▲ 223 |

■所要一般財源の大きな増減が見込まれるもの（「歳出－歳入」の一般財源ベース）　※制度改正や報酬改定などがあった場合、見込値が変動する可能性があります。　（単位：億円）

**人件費**は、生活保護関係職員や保健師の定数増などを見込む一方、退職による平均年齢の低下による平均給与の減などにより、全体としては今後減少が見込まれます。

**公債費**は、昨今の臨時財政対策債の発行増により、全体としては増加する傾向が見込まれます。

**扶助費**は、生活保護費及び障がい福祉費の増などにより増加が見込まれます。生活保護費は、近年の伸率の逓減傾向を考慮し試算しました。

高齢人口の増加などに伴い、医療費や介護費が増加し、**介護保険・後期高齢者医療各会計への繰出金**の増加が見込まれます。

## Ⅵ. 資　料

# 各会計予算総括表

## 一般会計

| 会計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 一般会計 | 884,750,000〈897,209,000〉 | 852,400,000〈868,628,020〉 | 32,350,000〈28,580,980〉 | 3.8〈3.3〉 |

## 特別会計

| 会計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 土地区画整理 | 2,865,000 | 2,783,000 | 82,000 | 2.9 |
| 駐車場 | 853,000 | 350,000 | 503,000 | 143.7 |
| 母子寡婦福祉資金貸付 | 227,000 | 228,000 | ▲ 1,000 | ▲ 0.4 |
| 国民健康保険 | 207,244,000 | 209,411,000 | ▲ 2,167,000 | ▲ 1.0 |
| 後期高齢者医療 | 23,523,000 | 21,561,000 | 1,962,000 | 9.1 |
| 介護保険 | 123,961,000 | 115,467,000 | 8,494,000 | 7.4 |
| 基金 | 2,050,000 | 2,045,000 | 5,000 | 0.2 |
| 合計 | 360,723,000 | 351,845,000 | 8,878,000 | 2.5 |

※〈　〉内は1定補正(臨時福祉給付金を除く地域経済対策分)を含む額である

※ 企業会計の26年度予算は、公営企業会計制度の変更に伴う変動額を含む
(引当金の特別損失(費用)への計上など)

## 企業会計

(単位:千円、%)

| 会計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 病院事業 | 34,061,000 | 26,034,000 | 8,027,000 | 30.8 |
| 中央卸売市場事業 | 4,586,000 | 4,055,000 | 531,000 | 13.1 |
| 軌道事業 | 4,993,000〈5,549,000〉 | 2,079,000〈3,107,000〉 | 2,914,000〈2,442,000〉 | 140.2〈78.6〉 |
| 高速電車事業 | 92,509,000〈92,585,000〉 | 81,031,000〈81,031,000〉 | 11,478,000〈11,554,000〉 | 14.2〈14.3〉 |
| 水道事業 | 65,801,000〈67,870,000〉 | 60,137,000〈62,711,000〉 | 5,664,000〈5,159,000〉 | 9.4〈8.2〉 |
| 下水道事業 | 88,879,000〈89,629,000〉 | 74,922,000〈76,319,000〉 | 13,957,000〈13,310,000〉 | 18.6〈17.4〉 |
| 合計 | 290,829,000〈294,280,000〉 | 248,258,000〈253,257,000〉 | 42,571,000〈41,023,000〉 | 17.1〈16.2〉 |

| 会計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 総計 | 1,536,302,000〈1,552,212,000〉 | 1,452,503,000〈1,473,730,020〉 | 83,799,000〈78,481,980〉 | 5.8〈5.3〉 |

| 会計 | 26年度予算額 | 25年度予算額 | 比較増減 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|
| 公債会計 | 410,772,375 | 429,149,281 | ▲ 18,376,906 | ▲ 4.3 |

# 一 般 会 計 款 別 内 訳 表

## 歳　入

| 款 | 26年度予算額 金額 A | 26年度予算額 構成比 | 25年度予算額 金額B | 25年度予算額 構成比 | 比較増減 A－B | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 市税 | 280,700,000 | 31.7 | 270,100,000 | 31.7 | 10,600,000 | 3.9 |
| 2 地方譲与税 | 5,541,319 | 0.6 | 5,585,219 | 0.7 | ▲ 43,900 | ▲ 0.8 |
| 3 利子割交付金 | 703,000 | 0.1 | 543,000 | 0.1 | 160,000 | 29.5 |
| 4 配当割交付金 | 524,000 | 0.1 | 250,000 | 0.0 | 274,000 | 109.6 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 89,000 | 0.0 | 73,000 | 0.0 | 16,000 | 21.9 |
| 6 地方消費税交付金 | 23,240,000 | 2.6 | 20,053,000 | 2.4 | 3,187,000 | 15.9 |
| 7 ゴルフ場利用税交付金 | 107,000 | 0.0 | 107,000 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8 自動車取得税交付金 | 521,000 | 0.1 | 1,171,000 | 0.1 | ▲ 650,000 | ▲ 55.5 |
| 9 軽油引取税交付金 | 7,836,000 | 0.9 | 8,074,000 | 0.9 | ▲ 238,000 | ▲ 2.9 |
| 10 国有提供施設等所在市町村助成交付金 | 69,000 | 0.0 | 73,000 | 0.0 | ▲ 4,000 | ▲ 5.5 |
| 11 地方特例交付金 | 913,000 | 0.1 | 949,000 | 0.1 | ▲ 36,000 | ▲ 3.8 |
| 12 地方交付税 | 94,400,000 | 10.7 | 90,000,000 | 10.6 | 4,400,000 | 4.9 |
| 13 交通安全対策特別交付金 | 754,000 | 0.1 | 790,000 | 0.1 | ▲ 36,000 | ▲ 4.6 |
| 14 分担金及び負担金 | 5,802,011 | 0.7 | 5,960,091 | 0.7 | ▲ 158,080 | ▲ 2.7 |
| 15 使用料及び手数料 | 20,587,925 | 2.3 | 19,739,418 | 2.3 | 848,507 | 4.3 |
| 16 国庫支出金 | 186,827,091 | 21.1 | 179,413,041 | 21.0 | 7,414,050 | 4.1 |
| 17 道支出金 | 34,692,344 | 3.9 | 35,529,353 | 4.2 | ▲ 837,009 | ▲ 2.4 |
| 18 財産収入 | 9,008,004 | 1.0 | 5,691,411 | 0.7 | 3,316,593 | 58.3 |
| 19 寄附金 | 378,556 | 0.0 | 407,838 | 0.0 | ▲ 29,282 | ▲ 7.2 |
| 20 繰入金 | 18,417,876 | 2.1 | 7,456,562 | 0.9 | 10,961,314 | 147.0 |
| 21 繰越金 | 10 | 0.0 | 10 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 22 諸収入 | 102,863,864 | 11.6 | 105,211,057 | 12.3 | ▲ 2,347,193 | ▲ 2.2 |
| 23 市債 | 90,775,000 | 10.3 | 95,223,000 | 11.2 | ▲ 4,448,000 | ▲ 4.7 |
| 歳入合計 | 884,750,000 | 100.0 | 852,400,000 | 100.0 | 32,350,000 | 3.8 |

※ 20款　繰入金には財政調整基金4,100,000千円を含む

## 歳　出

（単位：千円、%）

| 款 | 26年度予算額 金額 A | 26年度予算額 構成比 | 25年度予算額 金額 B | 25年度予算額 構成比 | 比較増減 A－B | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 議会費 | 1,682,111 | 0.2 | 1,701,160 | 0.2 | ▲ 19,049 | ▲ 1.1 |
| 2 総務費 | 45,971,499<br>〈 46,799,499 〉 | 5.2 | 30,516,985<br>〈 30,516,985 〉 | 3.6 | 15,454,514<br>〈 16,282,514 〉 | 50.6<br>〈53.4〉 |
| 3 保健福祉費 | 332,092,243 | 37.5 | 326,518,457 | 38.3 | 5,573,786 | 1.7 |
| 4 環境費 | 18,579,477<br>〈 19,072,477 〉 | 2.1 | 15,449,510<br>〈 15,449,510 〉 | 1.8 | 3,129,967<br>〈 3,622,967 〉 | 20.3<br>〈23.5〉 |
| 5 労働費 | 781,133 | 0.1 | 1,453,891 | 0.2 | ▲ 672,758 | ▲ 46.3 |
| 6 経済費 | 85,594,817<br>〈 85,604,817 〉 | 9.7 | 87,579,508<br>〈 87,579,508 〉 | 10.3 | ▲ 1,984,691<br>〈 ▲ 1,974,691 〉 | ▲ 2.3<br>〈▲ 2.3〉 |
| 7 土木費 | 95,008,064<br>〈 100,282,064 〉 | 10.7 | 77,794,358<br>〈 88,851,378 〉 | 9.1 | 17,213,706<br>〈 11,430,686 〉 | 22.1<br>〈12.9〉 |
| 8 消防費 | 4,940,770 | 0.6 | 5,820,790 | 0.7 | ▲ 880,020 | ▲ 15.1 |
| 9 教育費 | 41,632,380<br>〈 47,012,380 〉 | 4.7 | 34,695,607<br>〈 39,647,607 〉 | 4.1 | 6,936,773<br>〈 7,364,773 〉 | 20.0<br>〈18.6〉 |
| 10 公債費 | 88,948,000 | 10.1 | 91,486,000 | 10.7 | ▲ 2,538,000 | ▲ 2.8 |
| 11 諸支出金 | 81,634,506<br>〈 82,108,506 〉 | 9.2 | 88,686,734<br>〈 88,905,734 〉 | 10.4 | ▲ 7,052,228<br>〈 ▲ 6,797,228 〉 | ▲ 8.0<br>〈▲ 7.6〉 |
| 12 職員費 | 87,385,000 | 9.9 | 90,197,000 | 10.6 | ▲ 2,812,000 | ▲ 3.1 |
| 13 予備費 | 500,000 | 0.1 | 500,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 歳出合計 | 884,750,000<br>〈 897,209,000 〉 | 100.0 | 852,400,000<br>〈 868,628,020 〉 | 100.0 | 32,350,000<br>〈 28,580,980 〉 | 3.8<br>〈3.3〉 |

※〈　　〉書きは一定補正予算（臨時福祉給付金を除く地域経済対策分）を含めた15か月予算ベース

# 各会計主要事業の概要

**一　般　会　計**

各会計主要事業の概要について
・「レベルアップ」の事業については、便宜上レベルアップする経費のみを記載している事業もあり、必ずしも当該総事業費と一致しないものがある。
・下記の一覧は26年度主要事業を一覧としたものであり、新まちづくり計画の施策体系となっているが、当該計画以外の事業も含まれている。

◎：新規
○：レベルアップ

（単位：千円）

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **政策目標　1　　子どもの笑顔があふれる街** | | | | | |
| 重点課題：子どもを生み育てやすい環境づくり | | | | | |
| ◎ **５歳児健康相談事業費** | **P9** | **保)保健所** | **５歳児の発育・発達の確認や発達障がいの把握のための健診・発達相談の実施** | **22,230** | **15,300** |
| 事業所内保育施設設置促進事業費 | | 子)子ども育成部 | 事業所内保育施設設置促進のための設置費の一部補助 | 30,350 | 30,000 |
| ワーク・ライフ・バランス推進事業費 | | 子)子ども育成部 | 一定の取組を進めた企業に対する中小企業融資に係る利子相当額の一部助成 | 2,400 | 2,400 |
| **子どもの体験活動の場整備費** | **P10** | **子)子ども育成部** | **旧真駒内緑小学校の跡施設を活用した、子どもが主体的に様々な体験活動を行う空間の整備等** | **154,953** | **114,800** |
| **区保育・子育て支援センター整備費（南区）** | **P10** | **子)子育て支援部** | **仮称）南区保育・子育て支援センター（ちあふる・みなみ）を、旧真駒内緑小学校跡施設を活用して整備** | **89,128** | **69,000** |
| **区保育・子育て支援センター整備費（白石区）** | **P60** | **子)子育て支援部** | **白石区保育・子育て支援センター（ちあふる・しろいし）を、白石区複合庁舎の一部として移転整備** | **83,538** | **82,400** |
| **児童会館整備費** | **P11<br>P59** | **子)子ども育成部** | **児童会館２か所の実施設計** | **8,900** | **8,900** |
| **ミニ児童会館整備費** | **P11** | **子)子ども育成部** | **ミニ児童会館　９か所、放課後子ども館　６か所** | **161,000** | **161,000** |
| 児童会館子育てサロン運営費（常設化分） | | 子)子育て支援部 | 児童会館99か所で実施している子育てサロンのうち、週３回の常設サロンを56館に拡大 | 28,373 | 26,077 |
| 拠点型常設サロンモデル事業費（ひろば型） | | 子)子育て支援部 | ＮＰＯを含む地域の団体の活動拠点等を活用した常設子育てサロンを各中学校区単位に整備 | 91,909 | 91,909 |
| **家庭的保育事業費** | **P14** | **子)子育て支援部** | **居宅や交通利便性の高い賃貸物件等において、家庭的保育を行う家庭的保育者（保育ママ）を実施** | **178,947** | **176,767** |
| ○ **小規模保育事業費** | **P14** | **子)子育て支援部** | **一定の基準を満たす定員６人から19人までの小規模保育（グループ型小規模保育を含む。）を行う事業者に対する運営費の補助等** | **140,668** | **124,668** |
| **保育ニーズコーディネート事業費** | **P14** | **子)子育て支援部** | **各区に配置された保育コーディネーターが、子育て世帯に対して、多様な保育サービスの情報を提供** | **28,240** | **28,240** |
| **幼稚園保育室運営支援事業費補助金** | **P13** | **子)子育て支援部** | **幼稚園において空き教室等を活用した一定の基準を満たす保育事業の運営費の補助** | **211,488** | **121,488** |
| **私立幼稚園預かり保育運営支援事業費補助金** | **P13** | **子)子育て支援部** | **認可保育所と同程度の時間や期間の預かり保育を実施する私立幼稚園に対する運営費の補助** | **108,276** | **106,560** |
| ◎ **幼児教育センター関係事業費（市立幼稚園での預かり保育の実施）** | **P13** | **教)学校教育部** | **市立幼稚園にて預かり保育を実施** | **28,898** | **28,000** |
| **さっぽろ保育ルーム運営支援事業費補助金** | **P13** | **子)子育て支援部** | **一定の基準を満たす認可外保育施設の運営費の補助** | **215,333** | **193,836** |
| **私立保育所整備費等補助金** | **P12** | **子)子育て支援部** | **私立保育所の整備に対する補助<br>新築　８か所　定員　660人<br>増築・改築　５か所　定員増　130人<br>認定保育所整備<br>２か所　定員　90人<br>本園賃貸物件　５か所　定員　300人** | **2,023,121** | **2,017,000** |
| 緊急サポートネットワーク事業費 | | 子)子育て支援部 | 登録会員制度による病児・病後児や緊急時の子どもの預かり支援への補助等 | 2,659 | 2,659 |
| 母子家庭等日常生活支援事業費（ひとり親家庭学習支援ボランティア事業） | | 子)子育て支援部 | ひとり親家庭の児童に対して、学習習慣の定着や基礎学力の向上のための学習支援、進学や進路等の相談を実施 | 7,744 | 5,600 |
| ◎ ひとり親家庭就業機会創出事業費 | | 子)子育て支援部 | ひとり親家庭への理解がある企業の開拓やひとり親家庭を対象とした就職説明会等の実施 | 3,909 | 2,800 |
| 市営住宅建設費（単年度） | | 都)市街地整備部 | 建物整備<br>東雁来（集会所） | 111,996 | 91,000 |
| 市営住宅建設費（25-26） | | 都)市街地整備部 | 25～26年度<br>総事業費　761百万円<br>新設　東雁来　40戸 | 594,350 | 593,000 |
| 市営住宅建設費（26-27） | | 都)市街地整備部 | 26～27年度<br>総事業費　837百万円<br>新設　東雁来　40戸 | 88,069 | 84,000 |
| 重点課題：子どもが健やかに夢や希望を持って育つ環境の充実 | | | | | |
| 子どもの学びの環境づくり事業費 | | 子)子ども育成部 | 不登校児童生徒の受け皿となっているフリースクールに対する支援 | 14,000 | 14,000 |
| 子どもの権利推進事業費 | | 子)子ども育成部 | 条例の広報・普及、子どもの権利委員会の開催、まちづくり等への子どもの参加の促進等 | 6,179 | 6,179 |
| プレーパーク推進事業費 | | 子)子ども育成部 | 既存の公園等を活用し、規制を極力排除した子どもの遊び場「プレーパーク」の推進 | 6,000 | 4,000 |
| 中学校卒業者等進路支援事業費 | | 子)子ども育成部 | 中学校の卒業時や高校の中退時等に就職や進路が決まっていない若者に対する相談支援を実施 | 2,842 | 2,842 |
| ○ 社会体験機会創出事業費 | | 子)子ども育成部 | 若者の職場体験等の受入先となる企業、地域団体等の開拓 | 4,899 | 3,200 |
| 子ども安心ホットライン事業費 | | 子)児童福祉総合センター | 児童虐待等に係る24時間365日の電話相談 | 10,370 | 10,370 |
| オレンジリボン地域協力員事業費 | | 子)児童福祉総合センター | オレンジリボン地域協力員の拡充 | 950 | 950 |
| スタディメイト派遣事業費 | | 子)児童福祉総合センター | 児童養護施設入所児童に対する学習支援 | 1,653 | 1,653 |
| 就労支援コーディネーター派遣事業費 | | 子)児童福祉総合センター | 施設入所児童等に対する就労支援 | 3,888 | 3,888 |
| ◎ 児童養護施設改築費補助金 | | 子)児童福祉総合センター | 家庭的な養育環境の推進のための児童養護施設の改築に対する補助 | 253,151 | 253,151 |

| 事業名 | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 子ども学習農園整備費 | | 経)農政部 | 小学生への農業体験機会の拡充と、食農教育を実践できる場の提供 | 17,680 | 15,900 |
| キタラファーストコンサート事業費補助金 | | 観)文化部 | 青少年の音楽の普及及び振興を図るため、小学校６年生全員がオーケストラ演奏を鑑賞体験するプログラムを実施 | 19,911 | 19,911 |
| 子どものミュージカル鑑賞事業費 | | 観)文化部 | 小学校６年生をミュージカルに招待する事業に対する会場費の一部負担 | 2,509 | 2,509 |
| 子どもの美術体験事業費補助金 | | 観)文化部 | 小学校へのアーティストの派遣及び小学校５年生全員を美術館に招待する事業に対する補助 | 2,143 | 2,143 |
| 学校給食費（さっぽろ学校給食フードリサイクル事業） | | 教)生涯学習部 | リサイクル堆肥の各学校への提供や普及啓発を行うための経費 | 1,603 | 1,603 |
| 読書チャレンジ・図書資源ネットワーク事業費 | | 教)生涯学習部 | 各小中学校への市立図書館蔵書貸出等 | 2,027 | 2,027 |
| 青少年科学館展示物整備事業費 | | 教)生涯学習部 | 「交通」をテーマとした展示物の更新 | 40,000 | 40,000 |
| **学校新築費（校舎等の工事）** | **P15** | **教)生涯学習部** | **市立札幌開成中等教育学校（工事２年目）<br>校舎３階建て　延べ12,000㎡<br>講堂・武道棟　延べ1,444㎡** | **3,553,455** | **3,338,000** |
| **◎ 高等学校運営管理費（単位制システム構築費）** | **P15** | **教)生涯学習部** | **市立札幌開成中等教育学校の開校に合わせて、単位制支援システムを構築** | **39,517** | **39,500** |
| **市立中等教育学校開校準備事業費** | **P15** | **教)学校教育部** | **平成27年度に開校する中等教育学校の教育課程・学校運営方法等の詳細の決定及び入学者決定** | **34,526** | **23,000** |
| **◎ 創造性や国際感覚豊かな人材を育成する学習モデル研究事業費** | **P15** | **教)学校教育部** | **平成27年度に開校する中等教育学校において、ＩＢカリキュラムや情報通信機器を活用した課題探究的な学習モデルを研究** | **50,548** | **35,000** |
| **◎ 仮称）南部高等支援学校基本設計費** | **P16** | **教）生涯学習部** | **市南部に新設する高等支援学校の基本設計等** | **33,477** | **30,000** |
| ○ 札幌らしい特色ある学校教育事業費 | | 教)学校教育部 | 農業体験事業の対象校数の維持及び学校の夢づくり支援事業の拡大 | 2,000 | 2,000 |
| 読書チャレンジ・子どもの読書活動サポート事業費 | | 教)学校教育部 | 学校図書館の活用を促進し、児童生徒の読書活動の関心を高めるための専門家であるアドバイザーやボランティアの派遣等 | 8,900 | 8,900 |
| 読書チャレンジ・幼児絵本ネットワークセンター事業費 | | 教)学校教育部 | 各園に整備することが困難な大型絵本等を幼稚園等に貸出し | 861 | 861 |
| 学校教育指導費（人権教育推進事業） | | 教)学校教育部 | 研究推進校における実践的な研究、アイヌ民族や子どもの権利等に関する学習の推進 | 2,000 | 2,000 |
| ○ 外国語指導助手関係費 | | 教)学校教育部 | 78人（増員　５人） | 18,500 | 18,500 |
| ○ 心のサポーター配置モデル事業費 | | 教)学校教育部 | 不登校の子どもや家庭に対して、関係機関等と連携し、きめ細かな支援を行う心のサポーターを中学校に配置し、小学校に指導・助言等をする心のサポーター主任を配置<br>心のサポーター：中学校　97校（57校増）<br>心のサポーター主任：小学校　10人（５人増） | 63,524 | 57,000 |

| 事業名 | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ○ スクールカウンセラー活用事業費 | | 教)学校教育部 | いじめや不登校などの課題に対応するために臨床心理の専門的知識を有するスクールカウンセラーを配置<br>小学校１校当たりの配置時間の増　54時間/校（３時間/校増） | 3,030 | 3,030 |
| ○ スクールソーシャルワーカー活用事業費 | | 教)学校教育部 | 関係機関と連携し、子どもや家庭を支援する体制を整備するためにスクールソーシャルワーカーを配置<br>８人（増員　１人） | 1,036 | 1,036 |
| **○ 教育支援センター設置事業費** | **P17** | **教)学校教育部** | **学校環境への抵抗感等により、自分の居場所を学校にもつことが難しい不登校児童生徒の支援を行う２か所目の教育支援センターを教育センター内に設置** | **26,374** | **25,000** |
| ○ 不登校対策事業費 | | 教)学校教育部 | 市内に３カ所ある相談指導学級を相談指導教室へ移行し、不登校児童生徒の支援を拡充 | 23,000 | 21,000 |
| ○ 特別支援教育支援員活用事業費 | | 教)学校教育部 | 特別な教育的支援が必要な子どもに学校生活上の支援を行う特別支援教育支援員の活用校を拡充<br>303校（活用校　13校増） | 5,237 | 4,896 |
| 読書チャレンジ・子どもの読書活動推進事業費 | | 教)中央図書館 | 図書館デビュー事業、さっぽろっこ出版体験、さっぽろ家庭読書フェスティバル等の実施 | 6,840 | 6,840 |
| 読書チャレンジ・図書資源ネットワーク事業費 | | 教)中央図書館 | 各小中学校への市立図書館蔵書貸出等 | 2,076 | 2,076 |
| **仮称）絵本図書館整備費** | **P60** | **教)中央図書館** | **白石区複合庁舎内に整備する仮称）絵本図書館の建設工事** | **6,459** | **5,600** |

**政策目標　2　　安心して暮らせるぬくもりの街**

重点課題：市民とともに災害に備えるまちづくり

| 事業名 | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 防災普及啓発事業費 | | 危)危機管理対策部 | 防災教育の実施、自主防災組織に対する資機材の助成等 | 13,286 | 13,286 |
| 土砂災害ハザードマップ作成費 | | 危)危機管理対策部 | 土砂災害警戒区域のマップ作成 | 1,326 | 1,326 |
| 避難場所環境整備費 | | 危)危機管理対策部 | 応急救援備蓄物資の増強、備蓄物資配置場所の整備等 | 101,630 | 109,000 |
| 地域防災計画修正費 | | 危)危機管理対策部 | 札幌市地域防災計画の修正に向けた調査及び調査結果を踏まえた計画の修正 | 22,950 | 15,000 |
| 避難場所運営実務研修費 | | 危)危機管理対策部 | 避難場所の開設及び運営時における対応能力の向上を図るための研修の実施 | 1,900 | 1,900 |
| 防災行政無線更新整備費 | | 危)危機管理対策部 | 防災行政無線を構成する統制局・基地局の更新整備 | 220,975 | 221,230 |
| 地区センター改修費 | | 市)地域振興部 | エレベーター未設置の地区センターにエレベーターを設置<br>工事　　栄地区センター<br>実施設計　新琴似・新川地区センター | 74,993 | 49,100 |
| 区役所施設等耐震化緊急対策事業費 | | 市)地域振興部 | 整備　３か所 | 323,256 | 270,800 |
| 区役所非常用発電設備整備費 | | 市)地域振興部 | 整備　３か所 | 403,974 | 260,000 |
| 災害時の要援護者支援ネットワーク構築事業費 | | 保)総務部 | 収容避難所での生活が困難な要援護者を、福祉施設等で受け入れるためのネットワークの拡大 | 489 | 490 |
| ◎ 避難行動要支援者対策事業費 | | 保)総務部 | 災害対策基本法改正に伴う避難行動要支援者名簿の活用による避難支援 | 3,001 | 3,000 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 厚別区体育館耐震改修事業費 | | 観)スポーツ部 | 耐震改修工事 | 128,654 | 128,300 |
| 災害に強い道づくり事業費 | | 建)土木部 | 緊急輸送道路などに架かる橋りょうについて、長寿命化を図るべく経年劣化等を計画的に補修するとともに、橋脚補強や落橋防止などの耐震補強を実施 | 5,500,000 | 5,300,000 |
| 収容避難施設高断熱化事業費 | | 都)建築部 | 冬季災害時の防災対策強化のため、避難施設となる市有施設の高断熱化の実証実験 | 4,350 | 2,400 |
| ○ 民間建築物耐震化促進事業費 | P19 | 都)建築指導部 | 福祉施設、学校、医療施設、共同住宅、大規模な店舗やホテル等の耐震診断・耐震設計・耐震改修費に対する補助及び耐震化に関する普及啓発 | 171,510 | 145,000 |
| 木造住宅耐震化促進事業費 | P19 | 都)建築指導部 | 木造住宅の耐震診断・耐震設計・耐震改修費に対する補助及び耐震化に関する普及啓発 | 22,930 | 22,900 |
| ◎ 空き家対策事業費 | P20 | 都)建築指導部 | 倒壊のおそれのある空き家の調査及び対策の検討 | 7,600 | 7,600 |
| ◎ 避難行動要支援者情報の利活用事業費 | | 消)総務部 | 避難行動要支援者情報の利活用体制の整備 | 7,500 | 7,500 |
| 耐震補強事業費 | | 教)生涯学習部 | 高等学校　工事　1校<br>天井落下防止対策　26校<br>26年1定補正に前倒し計上分を減額（▲3,244,000） | 3,841,835 | 510,000 |
| 学校改築費（学校基本設計費含む） | P59 | 教)生涯学習部 | 屯田小学校<br>校舎4階建て　延べ8,595㎡<br>（普通 24教室、特別 10教室、特別支援 3教室、太陽光パネル設置）<br>屋内運動場　1,652㎡<br>中島中学校<br>校舎3階建て　延べ5,528㎡<br>（普通 8教室、特別 17教室、特別支援 3教室、太陽光パネル設置）<br>啓明中学校<br>校舎3階建て　延べ9,304㎡<br>（普通 22教室、特別 18教室、特別支援 3教室、太陽光パネル設置）<br>南郷小学校、東札幌小学校<br>校舎解体工事等<br>二条小学校、篠路小学校、月寒東小学校<br>実施設計等<br>本通小学校、中の島小学校、中央中学校<br>基本設計等 | 11,203,616 | 8,963,000 |
| 災害対策環境整備費 | P21 | 教)生涯学習部 | 屋内運動場等の窓ガラスへの飛散防止フィルム貼付、受水槽の耐震化並びに給水栓及びガス変換機接続口の整備 | 285,140 | 293,000 |
| 重点課題：地域で支え合う、健やかでぬくもりあふれる生活への支援 | | | | | |
| 成年後見制度利用支援事業費 | | 保)高齢保健福祉部<br>保)障がい保健福祉部 | 判断力が低下した高齢者などに対して切れ目のないサービスを提供するため、成年後見制度の市長申立てに係る支援体制を整備 | 7,928 | 7,928 |
| 区福祉の相談窓口運営費 | | 保)総務部 | 各区役所に保健・福祉に関する総合・横断的な相談窓口を設置するほか、補助案内員を配置 | 26,892 | 26,900 |
| ○ 福祉のまち推進センター事業費 | P22 | 保)総務部 | よりきめ細かな見守り活動等ができるよう支援を強化 | 96,607 | 93,000 |
| ○ 障がい者相談支援事業費 | P22 | 保)障がい保健福祉部 | 障がい者、家族、関係機関等からの相談に応じ、総合的な支援を実施 | 63,950 | 61,136 |
| ○ 地域保健活動推進事業費 | P22 | 保)保健所 | 地域住民等と連携した保健師による地域保健活動の実践 | 16,112 | 5,500 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| はつらつシニアサポート事業費（高齢者地域貢献支援事業） | | 保)高齢保健福祉部 | 高齢者の生きがい支援のため地域貢献につながる高齢者団体等の自主的な活動を支援 | 9,574 | 9,416 |
| 広域型特別養護老人ホーム新築費等補助金 | P23 | 保)高齢保健福祉部 | 定員80人　6か所（平成25年度着工分3か所、平成26年度着工分3か所）<br>併せて福祉避難場所用スペース　6か所（平成25年度着工分3か所、平成26年度着工分3か所） | 555,000 | 555,000 |
| 介護サポートポイント事業費 | | 保)高齢保健福祉部 | 登録した被保険者が介護施設等でボランティアを行った際にポイントを付与し、ポイントに応じて、申請者に交付金を支給 | 13,861 | 12,383 |
| 地域包括支援センター運営事業費 | | 保)高齢保健福祉部 | 地域包括支援センター　27か所<br>総合的な相談窓口、介護予防マネジメント機能等 | 1,051,000 | 1,051,000 |
| 高齢者あんしんコール事業費 | | 保)高齢保健福祉部 | 民間事業者による、各種相談・緊急時の通報への対応（24時間365日）及び定期的な電話訪問を実施 | 51,093 | 49,844 |
| 知的障がい者等を対象としたホームヘルパー養成モデル事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 知的障がい者等を対象に介護職員初任者研修講座を実施 | 4,131 | 4,131 |
| ほっとけない・こころ推進事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 自殺予防のための電話による相談支援体制の整備 | 4,281 | 4,281 |
| ○ 地域ぬくもりサポート事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 地域住民による障がい児（者）有償ボランティアを推進する仕組みを構築するモデル事業を実施 | 6,465 | 6,465 |
| 重症心身障がい者受入促進事業費 | P26 | 保)障がい保健福祉部 | 常勤看護師を加配し、重症心身障がい児（者）の受入れを行った生活介護事業所・短期入所事業所に補助を実施 | 28,000 | 28,000 |
| 障がい者地域生活サービス基盤整備事業費 | P26 | 保)障がい保健福祉部 | 生活介護・短期入所（併設）事業所の新築費補助　1か所 | 92,400 | 92,400 |
| 重症心身障がい児者地域生活支援事業費 | P26 | 保)障がい保健福祉部 | 短期入所を新たに実施又は受入れの増を図る施設に対し、人工呼吸器その他の医療補助機器等の購入及び設備改修を補助 | 10,000 | 10,000 |
| 元気デザイン向上事業費 | P24 | 保)障がい保健福祉部 | 障がい者施設製品のデザイン向上のため、障がい者施設とクリエーターとをマッチングし、協働でデザインを行うことを支援 | 5,000 | 5,000 |
| 元気ショップ移転関連費 | P25 | 保)障がい保健福祉部 | 元気ショップの売上げの増及び障がい者への更なる理解の促進を図るため、大通交流拠点地下広場に移転 | 75,000 | 75,000 |
| ○ 障がい者協働事業運営費補助金 | | 保)障がい保健福祉部 | 障がい者を5名以上雇用し、一定の要件を満たす法人が行う事業に対して補助 | 47,800 | 47,320 |
| 障がい者元気スキルアップ事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 障がい者の雇用を推進するため、障がい者、福祉サービス事業所及び民間企業を対象としたセミナー等を実施 | 7,887 | 7,100 |
| 元気ジョブアウトソーシングセンター運営事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 障がい福祉施設等による役務提供サービスについて官公署や企業への営業や受注調整等を実施 | 25,483 | 24,800 |
| グループホーム新築費・備品購入費等補助金 | | 保)障がい保健福祉部 | 新築費補助　1か所<br>設置費補助（備品購入）　12か所 | 31,000 | 31,000 |
| ○ 障がい者就業・生活相談支援事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 障がい者の雇用と職場定着を促進するための相談業務を実施　4か所 | 74,161 | 63,181 |
| 精神科救急医療体制整備事業費 | | 保)障がい保健福祉部 | 適切な精神科医療を提供する体制の充実のため、病院群輪番の2体制化による空床確保数の増加等 | 11,134 | 10,622 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 知的障がい者見守り事業費 | | 保）障がい保健福祉部 | 知的障がい者と地域や福祉サービスとのつながりを拡大・強化するため、民生委員などと協力して見守り活動を実施 | 6,000 | 6,000 |
| 付加健診費 | | 保）保険医療部 | 特定健診を補う付加健診費の支給 | 81,529 | 81,529 |
| ○ 特定健康診査費（地域と連携した特定健診・特定保健指導の実施率向上） | | 保）保険医療部 | 地域と連携した特定健診・特定保健指導の実施率向上を図る取り組みの実施 | 3,000 | 1,920 |
| 救急安心センター推進事業費 | | 保)保健所 | 救急医療の電話相談窓口「救急安心センターさっぽろ」の運営 | 113,658 | 111,800 |
| さっぽろ医療計画推進事業費 | | 保)保健所 | さっぽろ医療計画の推進に係る事業の実施 | 1,339 | 1,300 |
| 地域医療連携推進事業費 | | 保)保健所 | 病診連携や医療・介護ネットワークの強化に向けた在宅医療の充実・強化 | 8,000 | 5,000 |
| 歩道のバリアフリー化 | | 建)土木部 | 歩道の勾配改善、段差解消および視覚障がい者誘導用ブロックの設置等によるバリアフリー化 | 1,900,000 | 1,900,000 |
| 重点課題：安心のある暮らしの確保に向けた環境の充実 | | | | | |
| 犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業費 | | 市）地域振興部 | 「札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり等に関する条例」に基づく広報啓発等 | 4,826 | 4,826 |
| 消費者被害防止ネットワーク事業費 | | 市）市民生活部 | 地域包括支援センター等を始めとする関係機関と消費者センターの消費生活推進員が連携して行う、高齢者及び障がい者の消費者被害の未然防止、早期発見及び救済 | 6,080 | 6,080 |
| 女性の安心サポート事業費 | | 市）市民生活部 | 女性が安心して暮らしていけるよう、性暴力被害に対する支援や多様なメディアを活用した啓発を実施 | 6,667 | 6,667 |
| ＤＶ対策推進事業費 | | 市）市民生活部 | 配偶者等からの暴力に関する各種相談、関係機関への同行支援等 | 2,345 | 2,345 |
| 母子家庭自立支援給付金事業費 | | 子）子育て支援部 | 母子家庭自立支援教育訓練給付金事業、母子家庭高等技能訓練促進費事業 | 298,413 | 272,751 |
| ○ 就労ボランティア体験事業費 | | 保)総務部 | 長期未就労等の生活保護受給者に就業体験（ボランティア活動）の場を提供 | 80,185 | 66,300 |
| ○ さっぽろまなびのサポート事業費 | | 保)総務部 | 生活保護受給者等の子ども（中学生）に学習の場を提供し、将来的な自立を促進 | 52,261 | 48,300 |
| ◎ 生活困窮者自立促進支援モデル事業費 | | 保)総務部 | 生活困窮状態からの早期脱却を支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な支援を実施 | 61,714 | 75,200 |
| 安全・安心な食のまち・さっぽろ推進事業費 | | 保)保健所 | 市民・事業者と連携・協働して、安全・安心な食のまち・さっぽろを目指した総合的な施策を推進 | 6,268 | 6,200 |
| 職業能力開発サポート事業費 | | 経）雇用推進部 | 就職に役立つ資格取得や職場実習により正社員やフルタイムでの就職支援を実施 | 46,439 | 46,439 |
| 企業向け若年層雇用安定助成金事業費 | | 経）雇用推進部 | 中小企業に対する若年層求職者の常用雇用促進に向けた助成 | 43,467 | 43,400 |
| 就業サポートセンター等事業費 | | 経）雇用推進部 | ハローワーク及び民間職業紹介事業者と連携し各種就業支援事業を実施 | 47,684 | 47,035 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 若年層就業促進事業費 | | 経）雇用推進部 | 若年求職者や定時制高校生の就業意欲向上と就職促進のため、セミナー等を実施 | 24,605 | 24,605 |
| 職業観育成事業費 | | 経）雇用推進部 | 職業観を養う疑似体験プログラムの実施 | 5,000 | 5,000 |
| ◎ 女性社員の活躍応援事業費 | | 経）雇用推進部 | 産休前研修や職場復帰前研修を行い、働き続けることを望む女性が出産や育児を機に仕事を辞めてしまうことがないよう、キャリアプランを立てるための支援を実施 | 12,723 | 12,700 |
| ○ 地域と創る冬みち事業推進費 | | 建)土木部 | 除排雪に関する地域、除雪事業者及び行政の３者による意見交換会の開催等 | 63,100 | 62,000 |
| 冬のみちづくりプラン推進費 | | 建)土木部 | 雪対策事業や冬の市民生活ルール・生活文化に関する情報の提供及び啓発等の広報事業 | 9,260 | 9,260 |
| **政策目標　3　　活力みなぎる元気な街** | | | | | |
| 重点課題：札幌の経済を支える企業・人の支援 | | | | | |
| **○ 道内地域活性化連携事業費** | **P29** | **政）政策企画部** | **札幌の都市機能を活用した道内市町村との連携事業を実施** | **9,444** | **9,444** |
| **ラジオ・テレビ等利用広報費** | **P29** | **政)広報部** | **ラジオＣＭ等やポスターの制作、掲出などを通じて、道内連携に関する市民理解を促進** | **6,992** | **6,992** |
| **○ 道内連携マッチング事業費** | **P29** | **経）産業振興部** | **道内の農業者等のニーズを把握し、市内ものづくり企業と道内第１次産業者等とのマッチングを促進** | **20,400** | **20,400** |
| **◎ 道内連携卸売キャラバン事業費** | **P29** | **経）産業振興部** | **札幌市内の卸売企業が持つ流通販売機能や札幌圏の購買力を活用した道産品の販路拡大支援** | **4,000** | **4,000** |
| **◎ 留学生誘致促進事業費** | **P30** | **総)国際部** | **海外からの留学生の受入れを促進するための現地調査やプロモーションの実施** | **2,800** | **2,800** |
| 商店街再生事業費 | | 経）産業振興部 | 商店街の計画づくりや空き店舗活用等の課題解決に向けた取組に対する支援 | 24,183 | 24,183 |
| ○ 商店街地域連携促進事業費 | | 経）産業振興部 | 地域課題の解決に向けて商店街と地域団体が連携して行う企画及び事業に対する支援 | 36,000 | 34,000 |
| コミュニティ型建設業創出事業費 | | 経）産業振興部 | 家屋補修等の地域の生活ニーズと、中小建設業者等の人材や技術とのマッチングを図る事務局への支援 | 2,484 | 2,484 |
| **中小企業金融対策資金貸付金** | **P31** | **経）産業振興部** | **中小企業に対する運転資金、設備資金等の貸付け** | **70,507,000** | **70,507,000** |
| さっぽろ夢農業人育成支援事業費 | | 経)農政部 | 農業の新たな担い手を育成するための研修・就農サポート体制の構築及び新規就農者に対する給付金の交付 | 35,659 | 35,659 |
| アジア圏等経済交流促進事業費 | | 経）産業振興部 | 食品輸出活性化支援、アジアビジネス支援、グローバル化支援等により、市内企業の海外事業展開を促進 | 31,740 | 31,740 |
| 輸出仕様食品製造支援事業費 | | 経）産業振興部 | 市内食関連企業の海外展開を促進するため、輸出仕様の食品開発を支援 | 16,200 | 11,200 |
| 卸売業活用型販路拡大支援事業費 | | 経）産業振興部 | 道内卸売業者と道内製造業者等とのマッチングの機会を提供し、魅力ある商品の販路拡大を支援 | 4,193 | 4,193 |
| ものづくり産業人材育成支援事業費 | | 経）産業振興部 | 次世代の札幌のものづくり産業を支える人材を確保するために、市内中小企業の計画的な人材育成を支援 | 4,000 | 4,000 |
| ソーシャルビジネス育成事業費 | | 経）産業振興部 | 大学と連携したソーシャルビジネスの担い手育成講座の実施、事業者の経営強化に関する支援等 | 3,035 | 3,035 |

| | 主要事業（頁） | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ◎ 道産有望食品ブランド化事業費 | P32 | 経）産業振興部 | 食品の輸出を一層促進するため、輸出の有望な道産食品の海外バイヤー等への重点的な販売促進等により、ブランド力の向上を支援 | 9,240 | 6,800 |
| ◎ 外食産業海外展開支援事業費 | P32 | 経）産業振興部 | 外食産業の海外展開を促進するため、飲食店の海外短期出店等により、海外での市場ニーズや人的ネットワークの構築を支援 | 13,650 | 12,000 |
| ◎ 大谷地流通業務団地高度化・効率化調査事業費 | | 経）産業振興部 | 大谷地流通業務団地の現状や物流機能の高度化・効率化に向けた調査を実施し、今後の対応方針を検討 | 5,000 | 5,000 |
| ◎ 女性起業家育成事業費 | | 経）産業振興部 | 女性中小企業診断士による経営相談や女性起業家交流会の開催等により、女性の起業を支援 | 2,300 | 2,300 |
| 重点課題：札幌の強みを活かした産業の育成と企業の誘致 | | | | | |
| 基幹系システム再構築事業費 | | 総）情報化推進部 | 住民記録システム等の保守及び税・国保・介護保険・保健福祉等のシステムの構築 | 1,995,546 | 1,891,000 |
| 中小企業金融対策資金貸付金（札幌みらい資金） | P31 | 経）産業振興部 | 産業振興ビジョンで定める重点分野に関連する中小企業への貸付け | 10,227,000 | 10,227,000 |
| 札幌型ものづくり開発推進事業補助金 | | 経）産業振興部 | 産業振興ビジョンで定める重点分野に関連する新製品・新技術の研究開発に対する補助 | 25,720 | 25,720 |
| ６次産業活性化推進補助事業費 | | 経）産業振興部 | 道内の１次生産者と市内２次、３次産業者の連携による新商品開発等に対する補助 | 21,800 | 21,800 |
| 北海道フード・コンプレックスマネジメント負担金 | | 経）産業振興部 | 北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区の総合管理を行うマネジメント組織の運営費負担金 | 8,500 | 8,500 |
| フード・イノベーション創造支援事業費 | | 経）産業振興部 | 「食・健康」の研究を行う若手研究者の支援、関連企業との産学連携の促進及び企業が行う機能性素材の科学的データ取得の支援 | 20,500 | 20,000 |
| 地域イノベーション戦略推進事業費 | | 経）産業振興部 | 「北大リサーチ＆ビジネスパーク」を中心に行われる「食・健康分野」での研究開発やその事業化、医療分野との連携を支援 | 8,000 | 7,905 |
| フード特区関連大型設備投資利子助成金 | | 経）産業振興部 | フード特区に基づく国の利子補給措置を受ける食品関連産業の設備投資等に対する利子助成 | 22,100 | 18,100 |
| 健康サービス産業推進事業費 | | 経）産業振興部 | 企業等が行う健康サービス産業を推進する取組に対する補助 | 8,600 | 8,600 |
| 福祉産業共同研究事業費 | | 経）産業振興部 | 大学等の研究者と企業が共同で実施する福祉産業に係る研究に対する支援 | 12,500 | 12,500 |
| ＩＴ利活用ビジネス拡大事業費 | | 経）産業振興部 | 市内ＩＴ企業の営業力等を高める研修やビジネスマッチング等の実施 | 6,164 | 6,164 |
| 札幌コンテンツ特区推進事業費 | P33 | 経）産業振興部 | 札幌コンテンツ特区推進のための撮影環境の改善や海外との共同映像制作の促進等 | 68,108 | 49,400 |
| ◎ プロダクトプレイスメント映像制作促進助成金事業費 | P33 | 経）産業振興部 | アジア等の海外に向け、映像を活用したマーケティングや販路拡大を図る市内企業への助成等 | 31,762 | 30,000 |
| 札幌ロケ撮影費助成事業費 | P33 | 経）産業振興部 | 市内でのロケ撮影誘致促進に向けた撮影費の助成 | 30,000 | 30,000 |
| スポーツを活用した札幌産業活性化事業費 | | 経）産業振興部 | スポーツ分野の創造性あるビジネスモデルを募集し、事業化を支援 | 9,940 | 9,940 |

| | 主要事業（頁） | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 企業立地促進費（札幌圏みらいづくり産業立地促進事業費分） | | 経）産業振興部 | 先端技術分野の産業の誘致 | 42,562 | 42,500 |
| 企業立地促進費 | | 経）産業振興部 | 企業誘致ＰＲ、立地企業に対する補助等の実施 | 524,237 | 494,314 |
| ◎ 札幌国際短編映画祭運営事業費 | P38 | 経）産業振興部 | 札幌国際芸術祭と連携した野外上映会の開催等 | 7,500 | 7,500 |
| ◎ 先端医療研究実用化促進事業費 | | 経）産業振興部 | 先端医療研究の実用化と、医療関連産業へ新たに参入するための支援を実施 | 14,500 | 0 |
| ◎ ＩＴ－バイオ連携推進事業費 | | 経）産業振興部 | 市内ＩＴ企業の技術力を活用し、バイオ産業の発展とＩＴ産業の成長を促進するため、セミナーや入門講座等を開催 | 6,000 | 3,300 |
| 重点課題：文化芸術や地域ブランドを活かした観光・ＭＩＣＥの推進 | | | | | |
| ○ シティプロモート推進費 | P34 | 政）政策企画部 | 札幌市の総合的なブランドづくりや効果的な魅力発信などを行うため、シティプロモートを推進 | 28,200 | 28,200 |
| ◎ 海外シティプロモート推進事業費 | P34 | 総）国際部 | 海外における札幌の認知度・好感度向上を目的としたシティプロモートの実施 | 20,000 | 20,000 |
| 首都圏シティＰＲ事業費 | P34 | 総）東京事務所 | 首都圏において、メディアやイベント等により札幌の魅力を発信 | 14,500 | 14,500 |
| 国内観光振興事業費 | P34 | 観）観光コンベンション部 | 札幌観光のＰＲ媒体の充実を図るとともに、国内観光客誘致に係る事業の実施 | 6,000 | 6,000 |
| 国際観光促進事業費 | P34 | 観）観光コンベンション部 | アジアを中心とした海外からの観光客誘致に係る事業の実施 | 8,800 | 8,800 |
| ○ 国際観光有望市場誘致強化事業費 | P35 | 観）観光コンベンション部 | 有望市場（タイ・インドネシア）からの観光客誘致に係る事業の実施 | 36,000 | 36,000 |
| 観光企画宣伝費 | | 観）観光コンベンション部 | 外国人ライターによるコンテンツ制作による「ようこそさっぽろ」の充実等 | 24,082 | 9,860 |
| ○ 外国人観光客受入環境整備事業費 | | 観）観光コンベンション部 | コールセンターにおける観光情報の提供、公衆無線ＬＡＮの環境整備等 | 14,020 | 5,020 |
| 札幌いんふぉ運営費 | | 観）観光コンベンション部 | 携帯端末を活用した情報提供による来札観光客の周遊の促進 | 12,500 | 12,500 |
| 戦略的観光資源発掘・創出事業費 | | 観）観光コンベンション部 | 外国人観光客のニーズに合致した観光資源の発掘・創出 | 6,000 | 6,000 |
| ○ 広域連携による観光振興事業費 | P29 | 観）観光コンベンション部 | さっぽろ広域観光圏市町村及び道内中核都市との連携等による周遊促進事業の実施 | 11,238 | 11,238 |
| シティ・リゾートウェディング推進事業費 | | 観）観光コンベンション部 | ウェディング博覧会出展、モニターツアー等によるフォトウェディングの誘致に係る事業の実施 | 10,469 | 10,469 |
| 定山渓地区魅力アップ事業費 | | 観）観光コンベンション部 | 定山渓の魅力向上に向けた構想の策定及び支援事業の実施 | 53,717 | 19,200 |

| | 事業名 | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | **さっぽろ雪まつり事業費** | **P36** | **観）観光コンベンション部** | **雪まつりつどーむ会場の運営** | **82,315** | **82,315** |
| | **さっぽろ雪まつり魅力アップ事業費** | **P36** | **観）観光コンベンション部** | **札幌駅前通地下歩行空間における雪めぐり回廊や大通会場におけるプロジェクションマッピング、アートステージ等** | **122,650** | **103,000** |
| | さっぽろオータムフェスト事業費 | | 観）観光コンベンション部 | 北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催 | 1,500 | 1,500 |
| | ＭＩＣＥ推進事業費 | | 観）観光コンベンション部 | 見本市の出展など、ＭＩＣＥ誘致に係る事業の実施 | 30,388 | 30,388 |
| ○ | ＭＩＣＥ誘致強化事業費 | | 観）観光コンベンション部 | ＭＩＣＥ誘致のための広報及び企業の報奨旅行の誘致強化に係る支援 | 9,000 | 6,000 |
| ◎ | 札幌ＭＩＣＥ総合戦略策定費 | | 観）観光コンベンション部 | 新しい札幌ＭＩＣＥ総合戦略の策定及びＭＩＣＥ施設の在り方を検討 | 10,000 | 5,500 |
| ○ | コンベンションビューロー運営費補助金 | | 観）観光コンベンション部 | コンベンションビューローにおけるＭＩＣＥ誘致活動をより効果的に行うための体制の強化 | 34,442 | 6,000 |
| **○** | **国際芸術祭事業費** | **P37** | **観）文化部** | **札幌国際芸術祭2014の開催** | **462,244** | **448,000** |
| **◎** | **資料館リノベーション推進事業費** | **P37** | **観）文化部** | **資料館を市民の創造性を育み発揮できる場として利活用するための基本計画の策定** | **9,952** | **7,700** |
| | **文化財保全活用費** | **P39** | **観）文化部** | **文化財施設の修理・補強等計画的な保存修理、集客交流資源としての整備等** | **385,844** | **382,500** |
| | パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助金等 | | 観）文化部 | 26年７月～８月開催 | 185,582 | 185,100 |
| | サッポロ・シティ・ジャズ事業費 | | 観）文化部 | 国外へのプロモーション活動 | 2,850 | 2,850 |
| 重点課題：将来を見据えた魅力ある都市の整備 | | | | | | |
| | 札幌市立大学施設整備費補助金 | | 政）政策企画部 | 札幌市立大学が行う桑園キャンパス外壁タイル補修等に対する補助 | 32,360 | 32,000 |
| | 計画調査費 | | 政）政策企画部 | 新たなまちづくりの観点による効果的かつ効率的な市有建築物の在り方に係る調査・検討 | 8,130 | 5,400 |
| | 自転車マナー向上対策費 | | 市）地域振興部 | 札幌駅前通に自転車押し歩き地区を設定するための準備等 | 3,600 | 3,600 |
| | 都市構造強化推進事業費 | | 市）都市計画部 | 都市計画マスタープランの見直しに向けた検討及び低炭素都市づくりに係る調査、検討 | 10,000 | 8,500 |
| | **苗穂駅周辺地区まちづくり事業費** | **P40** | **市）都市計画部** | **苗穂駅移転に係る設計、工事等に係る負担及びまちづくりを推進するためのワークショップの実施** | **412,302** | **411,300** |
| | **苗穂駅周辺地区整備事業** | **P40** | **建）土木部** | **事業区域の用地補償と確定測量および実施設計の実施** | **1,951,000** | **1,951,000** |
| | **北３東11周辺地区再開発事業費** | **P40** | **都）市街地整備部** | **再開発事業費補助** | **54,000** | **54,000** |
| | 郊外住宅地のエリアマネジメント推進事業費 | | 市）都市計画部 | エリアマネジメント手法等を活用した郊外住宅地の課題解決の推進 | 10,900 | 10,900 |
| **◎** | **拠点まちづくり検討事業費** | **P41** | **市）都市計画部** | **地下鉄駅周辺などの拠点を中心として多様な機能集積等を誘導するための支援制度の検討** | **2,500** | **2,500** |
| **◎** | **拠点のまちづくり支援事業費** | **P41** | **都）市街地整備部** | **地下鉄駅周辺の民間建築物の地下鉄駅接続に向けた検討** | **6,600** | **6,600** |
| | 地域街並みづくり推進事業費 | | 市）都市計画部 | 路面電車沿線２地区の景観的な魅力を高めるための指針の作成及び指針に基づく取組の検討 | 3,000 | 2,500 |
| ◎ | 都市景観基本計画及び景観計画の見直し検討費 | | 市）都市計画部 | 都市景観基本計画及び景観計画の見直しに向けた検討並びに景観計画重点区域の新規指定の検討 | 6,000 | 5,000 |
| | **真駒内駅周辺の地域連携先導事業費** | **P10** | **市）都市計画部** | **旧真駒内緑小学校跡施設の一部の耐震改修整備等及び跡地の活用が具体化するまでの間の地域連携事業等の実施を条件とした貸付け** | **87,931** | **66,200** |
| | 都心エリアマネジメント推進費 | | 市）都市計画部 | 都心各地区のまちづくり組織の支援及び新たなエリアマネジメント体制やその展開に向けた検討 | 5,700 | 5,700 |
| | 都心まちづくり戦略事業化推進費 | | 市）都市計画部 | 創成川以東地区のまちづくり促進に向けた具体的な取組内容の検討 | 5,500 | 5,500 |
| | 南一条まちづくり事業化検討費 | | 市）都市計画部 | 南一条地区のまちづくりの事業化の検討及び大通地区再生に向けたまちづくりビジョンの検討の支援 | 8,500 | 8,500 |
| ○ | 札幌駅交流拠点まちづくり推進費 | | 市）都市計画部 | 札幌駅交流拠点における周辺街区再整備実施方針の策定 | 5,400 | 5,400 |
| | **市民交流複合施設整備費** | **P44** | **観）文化部** | **高機能ホール、アートセンター等の整備に向けた用地取得及び各種検討** | **14,530,000** | **14,530,000** |
| **○** | **歩行者と自転車の共存する空間の創出事業費** | **P44** | **建）総務部** | **都心部や駅周辺における公共駐輪場の整備、良好な歩行環境と景観の確保** | **251,040** | **427,075** |
| **◎** | **北１西１地区再開発事業費** | **P44** | **都）市街地整備部** | **再開発事業費補助** | **1,018,000** | **1,018,000** |
| | 創世交流拠点まちづくり推進費 | | 市）都市計画部 | 創世交流拠点のまちづくり推進に向けた空間形成の在り方の検討 | 21,632 | 8,000 |
| | 大通交流拠点まちづくり推進費 | | 市）都市計画部 | 大通交流拠点地下広場の整備 | 1,279,767 | 1,140,000 |
| ◎ | 都心機能強化検討費 | | 市）都市計画部 | 都心まちづくり計画の見直しに向けた新しい都心のまちづくりのあり方や課題解決手法の検討 | 5,000 | 5,000 |
| | 地域公共交通対策推進費 | | 市）総合交通計画部 | 民営事業者によるバリアフリー化への補助等 | 14,600 | 10,700 |
| | 公共交通ネットワーク確保対策事業費 | | 市）総合交通計画部 | 地域交通体系確立に向けた計画策定に係る検討及び公共交通への自発的な転換を促す取組 | 20,823 | 9,000 |
| | **路面電車延伸推進費** | **P42** | **市）総合交通計画部** | **路面電車ループ化関連工事、各種検討等** | **2,315,450** | **2,021,000** |
| ◎ | 南１西14地区優良建築物等整備事業費 | | 都）市街地整備部 | 優良建築物等整備事業費補助 | 120,000 | 63,000 |
| | 豊平川通延伸検討調査費 | | 市）総合交通計画部 | 豊平川通の延伸に関する技術的な検討 | 12,000 | 12,000 |

| | 主要事業（頁） | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ○ 道路交通調査費 | | 市）総合交通計画部 | 特定の地域における渋滞対策の検討 | 14,400 | 8,000 |
| 丘珠空港関連事業調整費 | | 市）総合交通計画部 | 丘珠空港の利用促進に係る取組等 | 6,500 | 6,500 |
| **北海道新幹線推進費** | **P43** | **市）総合交通計画部** | **関連事業との調整、市民への情報提供、効果拡大に向けた施策検討等** | **10,000** | **10,000** |
| ◎ **北海道新幹線建設事業費負担金** | **P43** | **市）総合交通計画部** | **北海道新幹線の整備に係る負担金** | **21,500** | **21,500** |
| **保健センター整備費** | **P60** | **保）保健所** | **白石保健センターの白石区複合庁舎への移転整備に伴う建設工事** | **14,709** | **12,900** |
| 西２丁目線（地下駐輪場） | | 建）土木部 | 都心部や駅周辺における公共駐輪場の整備、良好な歩行環境と景観の確保 | 68,000 | 61,000 |
| 丘珠空港通（栄町駅交通広場） | | 建）土木部 | 同上 | 97,000 | 68,000 |
| ◎ **篠路駅周辺連続立体交差事業調査** | **P45** | **建）土木部** | **連続立体交差事業についての調査・検討** | **60,000** | **60,000** |
| ◎ **篠路駅周辺地区まちづくり計画策定費** | **P45** | **都）市街地整備部** | **篠路駅周辺地区の土地区画整理事業の実施に向けた調査** | **12,000** | **9,000** |
| 手稲本町１・３地区再開発事業費 | | 都）市街地整備部 | 再開発事業費補助<br>26年１定補正に前倒し計上分を減額<br>（▲210,000） | 210,500 | 0 |
| **北８西１地区再開発事業費** | **P46** | **都）市街地整備部** | **再開発事業費補助** | **441,000** | **441,000** |
| **南２西３南西地区再開発事業費** | **P46** | **都）市街地整備部** | **再開発事業費補助** | **156,000** | **156,000** |
| ◎ 北４東６周辺地区再開発事業費 | | 都）市街地整備部 | 再開発事業費補助 | 91,200 | 91,000 |
| 保全推進事業費 | | 都）建築部 | 計画的な修繕を中心とする一元的な保全事業<br>26年１定補正に前倒し計上分を減額<br>（▲325,000） | 7,450,473 | 5,117,000 |
| ◎ 美園出張所整備費 | | 消）総務部 | 老朽化した美園出張所の移転改築工事 | 319,431 | 271,000 |
| ◎ 北栄出張所整備費 | | 消）総務部 | 老朽化した北栄出張所の移転改築工事 | 358,141 | 291,000 |
| 学校給食衛生管理推進事業費 | | 教）生涯学習部 | 下処理区域の明確化や食材検収室の整備等、給食調理室の環境整備　32か所 | 97,943 | 77,000 |
| 格技場整備費 | | 教）生涯学習部 | 太平中学校、宮の丘中学校 | 548,460 | 239,000 |
| **政策目標　4　　みんなで行動する環境の街** | | | | | |
| 重点課題：低炭素社会の推進と循環型社会の構築 | | | | | |
| **エネルギー戦略推進事業費** | **P48** | **政）政策企画部** | **脱原発依存社会と低炭素社会の実現を目指し、札幌市エネルギー基本計画を推進するとともに、総合的な施策大綱を策定** | **20,300** | **12,500** |
| **都心エネルギー施策検討費** | **P48** | **市）都市計画部** | **都心におけるエネルギー施策の目指すべき将来像及び実現手法の検討** | **18,000** | **14,000** |
| 生ごみ資源化システム実証実験費 | | 環）環境事業部 | 家庭系生ごみの効率的な収集・資源化の可能性について検証 | 17,734 | 11,700 |

| | 主要事業（頁） | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業費 | | 環）環境事業部 | 市民の家庭における生ごみ減量に対する取組を支援 | 26,223 | 23,090 |
| 商店街等資源ごみ回収支援事業費 | | 環）環境事業部 | 商店街等から排出される古紙などの資源ごみのリサイクル回収への支援等 | 3,800 | 2,800 |
| ○ 焼却灰リサイクル事業費 | | 環）環境事業部 | 焼却灰をセメント原料としてリサイクル | 290,000 | 279,000 |
| **廃棄物処理施設整備計画策定調査費** | **P49** | **環）環境事業部** | **清掃工場等の老朽化を見据えた更新計画の策定に向けた環境影響評価手続等** | **33,484** | **20,000** |
| ○ 温暖化対策推進計画費 | | 環）環境都市推進部 | 温暖化対策に関する新たな実行計画の策定 | 4,468 | 3,400 |
| 次世代自動車導入促進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 次世代自動車導入に対する補助等 | 14,504 | 14,504 |
| ○ エコドライブ活動定着推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | エコドライブ活動の定着に向けた支援等 | 3,182 | 3,182 |
| エネルギー環境教育推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 学校におけるエネルギーに関する環境教育のための教材作成等 | 1,540 | 1,540 |
| ○ さっぽろエコライフ推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 省エネ型ライフスタイルへの転換に向けた節電キャンペーンや省エネ診断等の実施 | 24,204 | 24,204 |
| ○ 木質バイオ燃料普及促進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 木質バイオ燃料の利用拡大に向けた事業の実施 | 20,780 | 18,000 |
| ◎ **ペレットボイラー導入事業費** | **P54** | **環）環境都市推進部** | **円山動物園アフリカゾーンにペレットボイラーを導入** | **19,300** | **19,300** |
| **札幌・サンサンプロジェクト事業費** | **P54** | **環）環境都市推進部** | **円山動物園アフリカゾーンへの太陽光発電設備設置工事** | **12,300** | **12,300** |
| ◎ 環境プラザ展示物更新費 | | 環）環境都市推進部 | 展示物をより実践的に学習ができる内容に更新 | 17,987 | 12,000 |
| ◎ 家庭向け省エネ・節電総合相談窓口事業費 | | 環）環境都市推進部 | ソフト対策からハード対策まで、省エネ・節電の相談に幅広く対応できる相談窓口の設置 | 9,960 | 1,100 |
| ○ 家庭の消費電力量見える化推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 消費電力量をモニター表示できる機器の貸し出し及び購入費用の一部を補助 | 5,995 | 4,880 |
| 省エネ活動サポート事業費 | | 環）環境都市推進部 | 市有施設への省エネ技術の率先導入や、市内事業者への省エネ技術及び設備の導入に向けたサポートの実施 | 2,274 | 2,274 |
| ○ 札幌・エネルギーecoプロジェクト事業費 | | 環）環境都市推進部 | ＣＯ２削減に向けた新エネルギー機器・省エネルギー機器導入への補助 | 654,977 | 500,500 |
| ○ 次世代エネルギーパーク推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 次世代エネルギーパーク（円山動物園）の整備・広報の推進 | 2,390 | 2,390 |
| 太陽光発電推進マッチング事業費 | | 環）環境都市推進部 | 太陽光発電設備設置に適した市内遊休地や屋根の所有者と発電事業者とのマッチング | 1,000 | 1,000 |
| ◎ **再生可能エネルギー蓄電システム事業費** | **P51** | **環）環境都市推進部** | **まちづくりセンターへの太陽光発電設備と蓄電池の導入** | **42,000** | **42,000** |
| ◎ **埋立跡地太陽光発電誘致事業費** | **P50** | **環）環境都市推進部** | **埋立跡地における太陽光発電設備の導入可能性の調査** | **21,150** | **10,000** |
| **大規模太陽光発電推進事業費** | **P50** | **環）環境都市推進部** | **民間事業者の大規模太陽光発電設備の設置に対する経費の一部補助** | **100,000** | **100,000** |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| ◎ 小型風力発電推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 市内における小型風力発電の設置の可能性の検証 | 1,000 | 600 |
| **◎ 省エネ型冷蔵庫買替キャンペーン事業費** | **P52** | **環）環境都市推進部** | **省エネ型冷蔵庫に買い換えた世帯に5,000円分の地域商品券を交付** | **77,000** | **75,000** |
| **○ 札幌省エネアクションプログラム事業費** | **P53** | **環）環境都市推進部** | **市有施設における省エネ技術の民間事業者への普及** | **153,778** | **126,000** |
| ○ 既設公園等整備費（公園照明ＬＥＤ化） | | 環）みどりの推進部 | 公園照明灯ＬＥＤ化の推進 | 120,000 | 120,000 |
| 札幌発の環境産業創出事業費 | | 経）産業振興部 | 新たな環境産業創出を目指し、実証実験・研究開発に対する補助を実施するとともに、道・経済団体と連携し首都圏展示会出展を支援 | 24,500 | 24,345 |
| ○ 札幌型スマートファクトリー化推進支援事業費 | | 経）産業振興部 | ＥＭＳの導入や省エネサポートによるスマートファクトリー化を推進し、市内工業団地の経営基盤安定化を支援 | 45,360 | 21,200 |
| 札幌型新エネルギー産業開発支援事業費 | | 経）産業振興部 | 市内企業が大学等研究機関、大企業等と連携して取り組むエネルギー産業関連新技術・製品の開発を支援 | 36,650 | 36,650 |
| 市設街路灯整備費 | | 建）土木部 | ＬＥＤ街路灯の設置 | 250,000 | 250,000 |
| エコリフォーム促進事業費 | | 都）市街地整備部 | 環境負荷の低減（省エネ）やバリアフリーに係るリフォームに対する補助 | 100,000 | 120,000 |
| 札幌版次世代住宅普及促進事業費 | | 都）市街地整備部 | 高い断熱性能を持つ札幌版次世代住宅の建設に対する補助 | 138,524 | 99,000 |
| 新さっぽろ駅周辺地区まちづくり計画策定費 | | 都）市街地整備部 | 新さっぽろ駅周辺地区のまちづくりを進める計画の策定 | 5,000 | 3,500 |
| 太陽光パネル設置費 | | 教）生涯学習部 | 小学校　工事15校<br>中学校　工事３校<br>26年１定補正に前倒し計上分を減額（▲674,000） | 2,201,060 | 317,000 |
| 重点課題：多様で豊かな自然を守り、育てるまちづくり | | | | | |
| ○ 生物多様性推進事業費 | | 環）環境都市推進部 | 生物多様性さっぽろビジョンに関する各種取組の推進等 | 14,000 | 10,500 |
| ○ みどり豊かな街づくり支援事業費 | | 環）みどりの推進部 | 民有地緑化のための助成、公園・森林ボランティアへの支援等 | 35,424 | 34,000 |
| **○ さっぽろふるさとの森づくり事業費** | **P38** | **環）みどりの推進部** | **植樹祭、育樹祭及び市民メモリアル植樹の実施** | **15,000** | **15,000** |
| 都心部みどりの空間づくり事業費 | | 環）みどりの推進部 | 都心部での緑量感ある街路樹管理とコンテナガーデンの整備 | 16,200 | 16,200 |
| 主要幹線みどりのボリュームアップ事業費 | | 環）みどりの推進部 | 主要幹線での緑量感ある街路樹管理 | 37,600 | 37,600 |
| 安全・安心な公園再整備事業費 | | 環）みどりの推進部 | 身障者対応トイレ整備、園路段差解消等 | 1,240,500 | 1,240,500 |
| 地域と創る公園再整備事業費 | | 環）みどりの推進部 | 地域ごとに各公園に必要な機能の見直しを図る再整備 | 703,000 | 703,000 |
| 丘珠空港緑地施設造成費 | | 環）みどりの推進部 | 丘珠空港と調和したまちづくりを推進するため空港周辺に都市緑地を整備 | 285,000 | 285,000 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| みどり資源の保全推進事業費 | | 環）みどりの推進部 | 良好な都市環境の形成を図るための緑地の取得整備 | 67,000 | 67,000 |
| ◎ 緑被率調査費 | | 環）みどりの推進部 | みどりの基本計画の進捗管理のため、市域の緑量を把握・分析する調査 | 30,000 | 17,000 |
| ◎ スマート緑化推進事業費 | | 環）みどりの推進部 | 都心部におけるみどりの創出を図るため都市空間を活用した立体的・効果的な緑化を推進 | 4,000 | 4,000 |
| **アフリカゾーン建設費** | **P54** | **環）円山動物園** | **アフリカ地域の動物を展示するアフリカゾーンの建設** | **1,453,000** | **1,453,000** |
| **新ホッキョクグマ館建設設計費** | **P55** | **環）円山動物園** | **国際的な施設基準を満たすホッキョクグマ展示施設の基本計画及び基本設計** | **24,169** | **14,700** |
| **サル山改修費** | **P55** | **環）円山動物園** | **老朽化したサル山の改修** | **95,200** | **95,200** |
| 大型動物導入検討調査費 | | 環）円山動物園 | 大型動物（ゾウ）の導入に関する検討調査等 | 6,000 | 5,000 |
| 野生動物復元事業費（北海道の野生動物復元推進事業） | | 環）円山動物園 | 北海道の野生動物の繁殖、野生復帰等 | 1,500 | 1,500 |
| **◎ 円山動物園壁面アート等事業費** | **P38** | **環）円山動物園** | **アフリカゾーン仮設壁面のアート展示やラッピングバスによる動物園のＰＲ** | **8,400** | **8,400** |
| **政策目標　5　　市民が創る自治と文化の街** | | | | | |
| 重点課題：市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり | | | | | |
| ◎ まちづくり戦略ビジョン推進費 | | 政）政策企画部 | 戦略ビジョンを広く市民と共有し、共にまちづくりを進めていくためのＰＲ等の実施 | 27,000 | 23,500 |
| 地域ポイント推進費 | | 政）政策企画部 | まちづくり活動への参加促進に向けたＳＡＰＩＣＡを活用したポイント制度の推進 | 7,490 | 7,490 |
| ○ 大学と地域の連携による都市再生の推進費 | | 政）政策企画部 | 大学提案型共同研究の実施など、大学との連携による地域課題解決の推進 | 17,000 | 16,800 |
| 世界冬の都市市長会関連事業費 | | 総）国際部 | 小委員会への参画、国内外の都市に対するＰＲ活動及び市民向けＰＲイベントの開催 | 2,324 | 2,300 |
| ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo開催費負担金 | | 総）国際部 | ミュンヘン市の年中行事であるクリスマス市を大通公園で開催 | 8,000 | 8,000 |
| 多文化共生推進事業費 | | 総）国際部 | 札幌で生活を始める外国籍市民を対象として配布する生活情報冊子「くらしのガイド」の作成等 | 2,163 | 1,700 |
| 姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト事業費 | | 総）国際部 | 姉妹・友好都市の青少年を対象とした合宿セミナー等を実施 | 4,000 | 4,000 |
| 市民と共に学ぶまちづくり推進研修事業費 | | 総）職員部 | 市民と市職員が共に学ぶ体験型の政策形成研修カリキュラムの策定 | 3,909 | 3,900 |
| 市民集会施設建築費補助金 | | 市）地域振興部 | 市民集会施設の新築、全面改築、部分改築等に対する補助金（13箇所） | 38,000 | 38,000 |
| 町内会活動拠点支援事業費 | | 市）地域振興部 | 市民集会施設を持たない町内会等に対する活動拠点の借上げ支援 | 3,000 | 3,000 |
| 市民集会施設建築資金等貸付金 | | 市）地域振興部 | 市民集会施設の新築等に対する低利な貸付制度 | 9,000 | 9,000 |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| まちづくりセンター地域自主運営化推進費 | | 市）地域振興部 | 地域自主運営まちづくりセンターへの委託料、地域交付金等 | 25,501 | 11,970 |
| 地域活動の場整備支援事業費 | | 市）地域振興部 | 地域活動の場を創意工夫して改修・整備する事業を募集の上、審査により選定し補助 | 70,000 | 70,000 |
| 町内会活動総合支援事業費 | | 市）地域振興部 | 町内会活動の担い手確保や町内会への加入促進を支援 | 30,000 | 30,000 |
| ○ 次世代の活動の担い手発掘育成事業費 | | 市）地域振興部 | 小中学生、高校生、若者などによる地域のまちづくり活動への参加を促進 | 4,000 | 4,000 |
| **地域カルテ・マップ活用推進事業費** | **P57** | **市）地域振興部** | **地域カルテ・マップを活用した地域におけるワークショップの開催等を支援** | **2,700** | **2,700** |
| **◎ 戦略的地域カルテ・マップ構築推進事業費** | **P57** | **市）地域振興部** | **統計データや将来推計等を追加した、次期地域カルテ・マップの作成** | **10,000** | **10,000** |
| 市民まちづくり活動促進総合事業費 | | 市）地域振興部 | 市民まちづくり活動促進基金助成等 | 192,600 | 200,000 |
| **○ 企業による市民活動促進事業費** | **P58** | **市）地域振興部** | **まちづくりパートナー企業との連携など、企業の社会貢献活動を促進** | **6,185** | **6,185** |
| **○ NPOによる地域ネットワーク事業費** | **P58** | **市）地域振興部** | **NPOと町内会等の連携を支援するとともに、協働提案による事業に財政的支援を実施** | **16,000** | **16,000** |
| ◎ 地域と大学を結ぶ地域課題解決支援事業費 | | 市）地域振興部 | 学生の提案を生かして地域と大学の連携を推進することにより、地域課題の解決を図る取組を支援 | 5,000 | 0 |
| 平和都市宣言普及啓発事業費 | | 市）地域振興部 | 平和訪問団派遣、平和パネル展等 | 8,550 | 8,550 |
| **まちづくりセンター・地区会館更新事業費** | **P59** | **市）地域振興部** | **まちづくりセンター・地区会館の改築、設計等** | **509,128** | **437,400** |
| 地区会館リフレッシュ整備費 | | 市）地域振興部 | 建築部実施の施設延命化工事に合わせた地域活動の活性化に資する改修・設計 | 148,894 | 140,800 |
| **白石区複合庁舎等整備費** | **P60** | **市）地域振興部** | **庁舎等整備用地の取得、庁舎等の建設工事等** | **1,322,059** | **1,290,800** |
| 元気なまちづくり支援事業費 | | 市）地域振興部 | 市民自治推進と活力ある元気な地域づくりにつながる市民の主体的なまちづくり活動を支援 | 385,000 | 385,000 |
| **アイヌ伝統文化振興事業費** | **P61** | **市）市民生活部** | **アイヌアートモニュメントの制作及び設置並びにアイヌ民族の伝統文化に関する行事及び体験講座の実施** | **30,146** | **21,000** |
| 市民参加型さっぽろ元気ファームモデル事業費 | | 経）農政部 | 農家、NPO、行政、企業等の協働によるモデル体験農園を整備し、市民の農業体験機会を創出 | 837 | 837 |
| 中央図書館運営管理費（図書館電算システム再構築事業費） | | 教）中央図書館 | 電子書籍貸出サービスのコンテンツ調達 | 7,900 | 7,900 |
| **◎ 都心にふさわしい図書館整備費** | **P44** | **教）中央図書館** | **仮称）市民交流複合施設内に整備する都心にふさわしい図書館の用地取得** | **455,000** | **455,000** |

| | 主要事業(頁) | 局・部 | 事業内容 | 要求額 | 最終査定額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 重点課題：多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しみ健康づくりを推進するまちづくり | | | | | |
| ○ 創造都市さっぽろ推進事業費 | | 政）政策企画部 | 創造都市さっぽろ推進のための普及・啓発、ユネスコ創造都市ネットワーク加盟を生かした国際交流、札幌駅前通地下歩行空間北２条広場メディア空間の運営等 | 50,961 | 39,064 |
| 地域の健康づくり推進事業費 | | 保）保健所 | 健康づくりサポーターの派遣等 | 4,023 | 4,000 |
| 演劇公演・創造活動支援事業費 | | 観）文化部 | 広く市民に対し演劇の鑑賞機会を提供するため、優れた演劇作品の公演を支援するとともに、稽古場の賃借料を補助 | 13,015 | 13,015 |
| さっぽろアートステージ事業費 | | 観）文化部 | 文化芸術月間である11月に、複合的・総合的文化事業を開催 | 25,846 | 25,846 |
| 次世代型博物館計画策定事業費 | | 観）文化部 | 次世代型博物館計画の策定 | 6,570 | 3,000 |
| 仮称）古代の里整備事業費 | | 観）文化部 | 基本計画の策定、検討委員会の運営、遺跡範囲測量調査、確認調査等 | 60,200 | 60,200 |
| 厚別公園競技場改修事業費 | | 観）スポーツ部 | 厚別公園競技場の改修等<br>26年１定補正に前倒し計上分を減額（▲765,000） | 1,182,270 | 146,000 |
| 地域スポーツマスター活用事業費 | | 観）スポーツ部 | 地域で活動するスポーツ指導者を発掘・活用するための高齢者を含む人材リストの作成及び学校のスキー学習への地域スポーツ指導者の派遣 | 1,986 | 1,986 |
| オリンピアンズキャラバン事業費 | | 観）スポーツ部 | スポーツ振興及び地域諸団体の活性化を図るためのオリンピック選手等を活用したスポーツイベントの実施 | 2,915 | 2,915 |
| 地域スポーツにぎわい促進事業費 | | 観）スポーツ部 | 地域スポーツ団体の更なる活性化のため、検討委員会の意見を取り入れながら既存支援策を充実 | 1,085 | 1,085 |
| 中央体育館改築事業費 | | 観）スポーツ部 | 実施設計 | 8,656 | 7,850 |
| カーリング普及事業費 | | 観）スポーツ部 | 常駐指導者によるカーリングの技術指導及び氷に親しむための子ども向け指導プログラムの実施 | 7,071 | 7,071 |
| ノルディックスキー札幌大会記念ウインタースポーツ活性化事業費 | | 観）スポーツ部 | ウインタースポーツの活性化を図るため、学校のスキー学習支援やウインタースポーツ地域出前事業等を実施 | 12,966 | 12,966 |
| スポーツツーリズム推進事業費 | | 観）スポーツ部 | スポーツツーリズム推進のための展示会ブースの出展等 | 2,443 | 2,443 |
| **◎ 冬季オリンピック・パラリンピック開催調査費** | **P62** | **観）スポーツ部** | **札幌で冬季オリンピック・パラリンピックを開催する場合の費用、効果等の調査** | **10,000** | **10,000** |
| **◎ 2015年世界女子カーリング選手権大会補助金** | **P63** | **観）スポーツ部** | **2015年世界女子カーリング選手権札幌大会の大会組織委員会に対する補助** | **64,800** | **55,000** |
| **2017年アジア冬季競技大会開催準備費** | **P63** | **観）スポーツ部** | **2017年アジア冬季競技大会開催に向けた大会内容の構築、大会に係る各種計画策定、組織委員会の運営・管理等** | **214,000** | **214,000** |
| **2017年アジア冬季競技大会開催準備貸付金** | **P63** | **観）スポーツ部** | **2017年アジア冬季競技大会開催に向けた大会組織委員会運営・管理費用の一部の貸付け** | **55,000** | **55,000** |
| **（公財）第８回札幌アジア冬季競技大会組織委員会拠出金** | **P63** | **観）スポーツ部** | **公益財団法人第８回札幌アジア冬季競技大会組織委員会に対する出資の追加** | **34,000** | **34,000** |

## 特 別 会 計

単位：千円

| 会計・事業名 | 本年度予算額 | 事業内容 |
|---|---|---|
| 土地区画整理会計 | | |
| 市街地整備部 | | |
| 東雁来第２地区土地区画整理費 | 2,522,300 | 施行面積　210.8ha<br>道路築造　1,875m、道路舗装　21,740㎡<br>上水道布設　1,350m、下水道布設　2,050m<br>支障物件移転　1,076㎡、載荷盛土　47,000㎥ |

## 企 業 会 計

単位：千円

| 会計・事業名 | 本年度予算額 | 事業内容 |
|---|---|---|
| 病院事業会計 | | |
| 病院整備 | 1,335,000 | 受変電設備増設工事等 |
| 医療器械購入等 | 1,884,000 | 超電導磁気共鳴診断装置等 |
| 中央卸売市場事業会計 | | |
| 中央卸売市場施設整備 | 133,000 | 場内監視システム改良事業等 |
| 軌道事業会計 | | |
| 路面電車施設整備 | 2,435,000 | ループ化工事、工場・車庫屋根改修工事、<br>既存車両改良、その他 |
| 高速電車事業会計 | | |
| 地下鉄施設整備 | 12,858,000 | 東豊線車両更新、南北線高架駅耐震改修工事、<br>ホーム防火戸等設置、駅照明設備更新、<br>自動出改札装置更新、その他 |
| 水道事業会計 | | |
| 水道施設整備 | 3,853,000 | 導・浄水施設<br>豊平川水道水源水質保全事業<br>送・配水施設<br>白川第３送水管新設事業、緊急貯水槽新設事業 |
| 水道配水管布設 | 6,959,000 | 配水管<br>幹線　1,842m、枝線　57,406m、補助管　4,441m、<br>市街化調整区域　897m |
| 下水道事業会計 | | |
| 下水道管路布設 | 6,800,000 | 管路布設　21,688m<br>市街化区域幹線　10,925m、市街化区域枝線　10,563m、<br>市街化調整区域　200m |
| 下水道施設整備 | 8,720,000 | 処理場等　10か所<br>豊平川水再生プラザ雨水貯留ポンプ施設機械電気設備新設工事<br>創成川水再生プラザ第１処理施設電気設備更新工事<br>新川水再生プラザ第２処理施設電気設備更新工事<br>手稲水再生プラザ最終沈澱池機械設備更新工事<br>茨戸水再生プラザ動力制御設備更新工事<br>茨戸水再生プラザ沈砂池設備更新工事<br>その他<br><br>ポンプ場　５か所<br>東雁来雨水ポンプ場新設工事<br>その他 |

# 平成26年度中完成予定施設

| 施設名 | | 施設の概要 | 完成年月 | 担当部 |
|---|---|---|---|---|
| コミュニティ施設 | 幌北まちづくりセンター・地区会館(改築) | (北区)北17条西5丁目<br>2階建　延べ325㎡ | 26年12月 | 地域振興部 |
| | 西岡まちづくりセンター・地区会館(改築) | (豊平区)西岡4条5丁目<br>2階建　延べ449㎡ | 26年12月 | |
| | 北野まちづくりセンター・地区会館(改築) | (清田区)北野4条2丁目<br>2階建　延べ450㎡ | 26年12月 | |
| | 栄地区センター(改修) | (東区)北36条東8丁目<br>2階建　延べ1,212㎡ | 27年2月 | |
| 社会福祉施設 | 広域型特別養護老人ホーム(新築補助)<br>「もなみの里」 | (南区)石山1条1丁目<br>定員80人 | 26年6月 | 高齢保健福祉部 |
| | 広域型特別養護老人ホーム(新築補助)<br>「手稲つむぎの杜」 | (手稲区)前田2条10丁目<br>定員80人 | 26年6月 | |
| | 広域型特別養護老人ホーム(新築補助)<br>「三陽」 | (西区)八軒5条西8丁目<br>定員80人 | 26年7月 | |
| | 元気ショップ(改築) | 地下鉄大通駅南北線コンコース<br>延べ80㎡ | 26年12月 | 障がい保健福祉部 |
| | (仮称)札幌市障がい児(者)医療・福祉<br>複合施設(改修) | (豊平区)平岸4条17丁目<br>5階建　延べ8,500㎡ | 26年8月 | |
| | 私立保育所(新築補助) | 未定<br>定員60人　1カ所　乳幼児併設 | 27年3月 | 子育て支援部 |
| | 私立保育所(新築補助) | 未定<br>定員90人　2カ所　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(賃貸物件本園整備補助) | 未定<br>定員60人　5カ所　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(新築補助)<br>(仮称)啓明ともいき保育園 | (中央区)南14条西18丁目<br>定員90人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(新築補助)<br>(仮称)しずく保育園 | (北区)北24条西15丁目<br>定員60人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(新築補助)<br>(仮称)光星友愛保育園 | (東区)北12条東9丁目<br>定員90人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(新築補助)<br>(仮称)北郷こぶし保育園 | (白石区)北郷2条10丁目<br>定員90人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(新築補助)<br>(仮称)発寒そらいろ保育園 | (西区)発寒8条11丁目<br>定員90人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(増築補助)<br>菊水すずらん保育園 | (白石区)菊水1条3丁目<br>定員140人(30人増)　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(増改築補助)<br>札幌協働保育園 | (厚別区)もみじ台西6丁目<br>定員130人(10人増)　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(増改築補助)<br>もいわ中央保育園 | (南区)川沿6条3丁目<br>定員150人(30人増)　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(増改築補助)<br>発寒保育園 | (西区)発寒3条1丁目<br>定員90人(30人増)　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(増改築補助)<br>宮の沢さくら保育園 | (手稲区)西宮の沢4条1丁目<br>定員120人(30人増)　乳幼児併設 | 27年3月 | |
| | 私立保育所(私立認定保育所整備補助)<br>(仮称)カトリック聖園保育園 | (中央区)北1条東6丁目<br>定員60人　乳幼児併設 | 26年10月 | |
| | 私立保育所(私立認定保育所整備補助)<br>(仮称)北野しらかば保育園 | (清田区)北野5条2丁目<br>定員30人　乳幼児併設(2歳児まで) | 26年10月 | |
| | (仮称)南区保育・子育て支援センター(新設) | (南区)真駒内幸町2丁目<br>旧真駒内緑小学校跡施設1階の一部　延べ405㎡ | 27年3月 | |
| 公園 | (仮称)南4東4公園(新設) | (中央区)南4条東4丁目<br>街区公園　0.14ha | 26年12月 | みどりの推進部 |
| | (仮称)北33東8公園(新設) | (東区)北33条東8丁目<br>街区公園　0.07ha | 26年9月 | |
| | (仮称)北51条東7丁目公園(新設) | (東区)北51条東7丁目<br>街区公園　0.01ha | 26年12月 | |

| 施設名 | | 施設の概要 | 完成年月 | 担当部 |
|---|---|---|---|---|
| 公園 | (仮称)東雁来10号公園(新設) | (東区)東雁来10条4丁目<br>街区公園 0.22ha | 26年12月 | みどりの推進部 |
| | 東雁来みのり公園(新設) | (東区)東雁来13条2丁目<br>街区公園 0.25ha | 26年12月 | |
| | (仮称)栄通21丁目公園(新設) | (白石区)栄通21丁目<br>街区公園 0.03ha | 26年11月 | |
| | (仮称)平岡4条1丁目公園(新設) | (清田区)平岡4条1丁目<br>街区公園 0.04ha | 26年11月 | |
| | (仮称)里塚緑ヶ丘7丁目公園(新設) | (清田区)里塚緑ヶ丘7丁目<br>街区公園 0.02ha | 26年11月 | |
| | (仮称)石山東2丁目公園(新設) | (南区)石山東2丁目<br>街区公園 0.01ha | 26年11月 | |
| | 小金湯さくらの森(新設) | (南区)小金湯604-2ほか<br>都市緑地 12.2ha | 26年12月 | |
| | (仮称)発寒6条14丁目公園(新設) | (西区)発寒6条14丁目<br>街区公園 0.01ha | 26年11月 | |
| | 山口緑地(新設) | (手稲区)手稲山口295-1ほか<br>都市緑地 43.7ha | 27年3月 | |
| 市営住宅 | 幌北団地(建替) | (北区)北24条西3丁目<br>1棟11階建 44戸 延べ4,111㎡ | 26年8月 | 市街地整備部 |
| | 下野幌団地(建替) | (厚別区)厚別中央1条5丁目<br>1棟14階建 154戸 延べ14,198㎡ | 26年10月 | |
| | 東雁来団地(新設) | (東区)東雁来12条4丁目<br>1棟5階建 40戸 延べ3,582㎡ | 26年10月 | |
| | 光星団地(全面改善) | (東区)北13条東8丁目<br>1棟5階建 41戸 延べ1,925㎡ | 26年6月 | |
| 消防施設 | 北栄出張所(改築) | (東区)北39条東1丁目<br>2階建 延べ518㎡ | 27年3月 | 消)総務部 |
| | 美園出張所(改築) | (豊平区)豊平1条12丁目<br>2階建 延べ515㎡ | 27年3月 | |
| 教育施設 | 円山動物園 アフリカゾーン(新設) | (中央区)宮ヶ丘3番地<br>平家建(一部2階建) 延べ2,250㎡ | 27年3月 | 円山動物園 |
| | 市立開成中等教育学校(新築) | (東区)北22条東21丁目<br>校舎 3階建 延べ12,000㎡<br>講堂・武道棟 3階建 延べ1,444㎡ | 26年7月 | 生涯学習部 |
| | 屯田小学校(改築) | (北区)屯田7条6丁目<br>校舎 4階建 延べ8,595㎡<br>屋内運動場 2階建 延べ1,652㎡ | 27年3月 | |
| | 中島中学校(改築) | (中央区)南12条西7丁目<br>校舎 3階建 延べ5,528㎡ | 27年2月 | |
| | 啓明中学校(改築) | (中央区)南9条西22丁目<br>校舎 3階建 延べ9,304㎡ | 27年3月 | |
| | 幌東小学校:プール(増築) | (白石区)菊水6条3丁目<br>プール 平家建 508㎡ | 26年8月 | |
| | 札苗緑小学校(増築) | (東区)東苗穂13条4丁目<br>校舎 3階建 延べ1,177㎡ | 27年3月 | |
| | 宮の丘中学校:格技場(新築) | (西区)西野3条10丁目<br>平家建 265㎡ | 27年2月 | |
| | 太平中学校:格技場(新築) | (北区)太平8条2丁目<br>平家建 265㎡ | 27年2月 | |
| 病院 | 受変電設備(増設) | (中央区)北11条西13丁目<br>2階建 延べ1,171㎡ 受変電設備、非常用発電設備 | 27年3月 | 経営管理部 |
| | 非常用井戸(増設) | (中央区)北11条西13丁目<br>災害対策用井戸 給水能力45t/時 | 27年3月 | |
| 水道 | 緊急貯水槽(新設) | (豊平区)平岸2条14丁目(平岸小学校)<br>容量 100㎥ | 27年3月 | 給水部 |
| | | (西区)発寒5条7丁目(発寒中学校)<br>容量 100㎥ | 27年3月 | |

# 将来を担う子どもたちに札幌市の財政への関心をもってもらうための取組

## 中学生に対する取組（出前講座）

対象者：宮の森・陵陽・中の島中学校の3年生　11クラス約370名
内　容：①予算の役割、本市の予算編成手法や取組状況、財政状況、課題等を説明
　　　　②以下の内容についてグループ討議を実施
　　　　ア 学校予算で充実させるべきもの、縮減したほうがいいものを検討
　　　　イ 自分が市長になったら、札幌市の予算で充実させるべきものを検討
　　　　ウ 税金など歳入を増やすためにはどのような取り組みが有効かを検討
　　　　③グループ討議結果を発表

≪討議結果≫
ア　学校予算充実：トイレの美化、照明のLED化、タブレット端末を使った授業
　　学校予算縮減：光熱水費の節約、備品消耗品費の減、使用していない教室の設備
イ　本市予算充実：少子・高齢化対策、企業への支援（雇用問題の解決）、人材の育成
ウ　歳　　入　増：たばこ税や酒税の大幅増税、ペット税の新設

## 高校生に対する取組（職場体験学習）

対象者：市立高等学校（藻岩・開成・新川・旭丘・平岸・啓北商業）１・２年生の希望者　43名
内　容：① 予算の役割、本市の予算編成手法や財政状況、課題等を説明
　　　　② 子どもたちにとって身近な行政サービス13事業の現状と諸課題を説明
　　　　③ グループに分かれて理想のまちづくりのテーマや重点的に取り組む課題を決定
　　　　④ 市長になったつもりで理想のまちづくり実現に向け440億円の予算を13事業へ配分
　　　　⑤ 予算配分結果とその考え方を発表

## 小学生に対する取組（租税教室）

○対象者：市内小学校１５校の6年生　約1,100人
○内　容：小学6年生向けに実施している租税教室において、さっぽろのおサイフを配付し、
　　　　　札幌市の財政について普及啓発

# 市民の皆様からのご意見と札幌市の考え方

本年度の各局の予算要求の概要を11月26日から公表し、12月25日までの間、市民の皆様からのご意見を募集しました。
公表にあたっては、「なまらわかる！財政のあらまし」のホームページ公開や、中学校の出前講座や高校生の職場体験学習の受入れの実施などの取組により、多くのご意見をいただくことができました。
お寄せいただいたご意見のうち、主なものとそれに対する札幌市の考え方について、以下のとおり公表いたします。
全てのご意見とそれに対する考え方については、2月中旬頃、財政部のホームページにて公表させていただきます。
「札幌市の財政」URL：http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo

・意見の項目　129項目
・意見提出者　132人
・意見の提出方法
　文書　128人
　電子メール　3人
　電話　1人

## 【スケジュール】

25年11月上旬
予算要求
市役所の各担当局が財政局に予算を要求
11月26日 公開
要求内容を分かりやすい資料で公表

市民の皆さんから意見募集
郵送、FAX、Eメール等
子ども議会
出前講座（中学校） 拡大
体験学習（高校）
新 市民会議参加者への送付

25年12月下旬
財政局査定
財政局が予算要求の内容を検討し、査定案を作成
1月7日 公開

26年1月上旬～中旬
市長査定
市長が予算要求の内容を検討し、査定案を調製
1月31日 公表

査定内容や論点を記載して公表

| 担当局 | 意見の要旨 | 札幌市の考え方 |
|---|---|---|
| 危機管理対策室 | 災害に備え、区役所等だけでなく避難した時やその後の生活ができるよう備蓄物資の配備などをしっかり行ってほしい（他15件）。<br>災害の時の避難場所をしっかり確保できるようにしてほしい（他6件）。 | 札幌市避難場所基本計画に基づき、市立小中学校、区体育館等310か所の基幹避難所を指定し、第３次地震被害想定による最大避難者数11.1万人を大きく上回る収容能力を確保しております。また、備蓄物資の配置、寒さ対策、災害時要援護者対策などの基幹避難所の環境整備を進めており、できる限り速やかに完了するよう努めてまいります。 |
| 市長政策室 | エネルギー戦略推進事業を廃止してほしい。脱原発を一市役所が判断すべきではなく、国政に委ねるべき。 | 本事業は、主にエネルギーを利用する立場から、省エネルギー推進などの施策を推進し、将来における脱原発依存社会の実現を目指すものです。なお、国においては、原発依存度を可能な限り低減する方向で検討しているものと認識しております。 |
| 市民まちづくり局 | 区役所等の耐震化と非常用発電設備設置については、すべての区役所を対象とするべき（他2件）。 | 耐震化については、建替え予定あるいは構造的に耐震化不要の区役所を除き全ての区役所を対象としています。また非常用発電設備については、全ての区役所が対象であり、耐震化工事に併せるなどして実施します。 |
| | 町内会活動の支援にもう少し予算を使ってもよいのではないか。 | 町内会活動の支援については、加入率の向上や担い手確保などの課題解決に向けた取組を進めており、今後も、町内会の意見等を踏まえながら効果的な事業手法について検討してまいります。 |
| | 路面電車延伸推進を廃止してほしい。 | 路面電車は、人や環境に優しく、まちに賑わいをもたらす公共交通機関であるため、札幌市では、利便性や快適性に加え、まちづくりへの活用も見据えたうえで路線の延伸を検討しております。 |
| 財政局 | 予算がどんどん増えて地方債も膨れ上がってしまうので、新しいことを始めるならその分だけ何か他の予算を減らすべきだと思う。 | 26年度予算編成においては、第３次新まちづくり計画の目標達成に向けた取組や、「札幌市まちづくり戦略ビジョン<戦略編>」の実現に向けた取組を積極的に盛り込む一方、行財政改革推進プランに掲げる取組などこれまで以上に行革努力を行うこととしております。今後とも、最少の経費で最大の効果を挙げるよう、継続的な行財政改革に取組んでまいります。 |
| 保健福祉局 | 高齢者や障がい者の方のための施設をもっと増やしてほしい（他4件）。 | 特別養護老人ホーム等の高齢者施設、障がい者グループホームについては、需要や整備水準を勘案しながら、札幌市が策定する計画に基づき、計画的に施設の整備を進めております。 |
| | 障がい者就業・生活相談支援事業について、もっと速度をあげて対応し、障がい者が安心して働いたり自立した生活が送れるよう後押ししてほしい。 | 障がい者就業・生活相談支援事業は障がいのある方の自立を支援する上で、大変重要な役割を担っていると認識しており、今後とも事業が、質・量ともに充実するよう努めてまいります。 |
| 子ども未来局 | 地域の子どもが遊んだり勉強できる場をもっと整備してほしい（他4件）。 | 本市では、子どもが自由に利用できる施設として、児童会館を104館設置しております。今後とも多くの皆さんに利用してもらえるよう、魅力ある児童会館づくりを進めてまいります。 |
| | 保育園の整備は重要なので、しっかり行ってほしい（他4件）。 | 現在保育所の整備を積極的に進めており、平成26年度の1,180人分を含め平成23年度からの4年間で4,800人分の定員拡大を図る予定です。 |

| 担当局 | 意見の要旨 | 札幌市の考え方 |
| --- | --- | --- |
| 環境局 | 廃棄物処理施設をもっと建設して効率的にエネルギーを得ながら環境を良くするなど、ごみの処理に力を入れてほしい（他4件）。 | 都市における代替エネルギーとして廃棄物を位置付け、最大限に活用していくため、清掃工場における廃棄物発電や熱利用の更なる推進などについて、調査・検討を進めてまいります。 |
| | 節電のことをもっと大事に考えて、しっかり協力を呼びかけたほうがよい。 | 節電のさらなる定着を目指し、節電キャンペーン等の各種事業を通じて、今後も市民や事業者の皆様に節電への協力を呼びかけてまいります。 |
| | 公園の老朽化した遊具やトイレの整備をしっかりやってほしい（他1件）。 | 老朽化した遊具、トイレ等については、「安全・安心な公園再整備事業」により、必要に応じて更新、バリアフリー化等の整備を進めてまいります。 |
| | 動物園施設整備関連を廃止してほしい。北海道の動物園の役割は旭山動物園に委ねるべき。市債を発行してまで整備をする必要性はないのではないか（他1件）。 | 円山動物園は、札幌市における環境教育の拠点、生物多様性確保の基地、また、さまざまなメッセージを発信するという役割を担っており、市民意見を踏まえて策定いたしました札幌市円山動物園基本計画に基づき、順次、整備を進めております。 |
| | 財政状況や動物園という閉鎖された飼育環境を考えると、巨費を投じてアフリカや北極の動物を飼う必要はない。 | |
| 経済局 | 企業立地促進をもっと充実させて、働く場所を増やすべき（他7件）。 | 雇用機会の拡大は企業誘致の大きな目的の一つであります。今後も、多様な雇用機会の創出につながるよう、費用対効果についても引き続き検証しながら、積極的に企業の立地を促進してまいります。 |
| | 企業立地促進に費用をかけ過ぎではないか（他1件）。 | |
| 観光文化局 | 国内観光振興事業費について、札幌市のみをアピールするのでは訴求力に欠けるので、道庁及び他都市との連携事業を行ってほしい。 | 札幌市では、これまでも北海道や周辺市町村と連携し、情報発信等に取り組んでおります。今後も広域的に事業連携を進め、広い視点で札幌の観光振興に努めてまいります。 |
| | 国際芸術祭について、かける費用が高すぎるのではないかと思う（他6件）。 | 芸術祭は、札幌市が推進する「創造都市さっぽろ」の象徴的事業として、札幌の魅力を国内外に発信するものです。開催に向けて、ホームページや各種マスメディアの活用、ワークショップ等の市民参加型プログラムの実施による周知を図っており、今後も、様々な広報媒体を用いて、市内・道内に加えて、首都圏や海外へのPR活動についても、強化に努めてまいります。 |
| | 芸術祭をもっと充実して市民に知らせるべき（他3件）。 | |
| | 開催するかどうかわからない冬季札幌オリンピックやパラリンピックに予算を投じるべきでない（他2件）。 | 冬季オリンピック・パラリンピック招致の可否について、市民のみなさんとしっかりと議論ができるように、収支や効果などに係る調査が必要となりますので、ご理解をお願いします。 |
| | 冬季オリンピック・パラリンピックの開催について、出費は多いものの大きな経済効果が期待されるので、調査を進めるのはいいと思う。 | |
| 建設局 | 道路の除排雪をもっと充実してほしい（他8件）。 | 札幌市では、除排雪事業の長期計画である「札幌市冬のみちづくりプラン」を策定し、メリハリをつけた冬期道路管理を進めております。今後も、冬期間の市民生活や経済活動を支えるため、より効果的・効率的な除排雪に努めてまいります。 |
| 都市局 | 民間建築物耐震化促進事業をもっと充実するべき（他3件）。 | 耐震改修促進法の改正に伴い耐震診断の義務が課された建築物及び賃貸住宅を新たに補助対象とするとともに、耐震改修工事の補助率を23％へ引き上げ、補助事業を充実させてまいります。 |
| 消防局 | 救急車の数をもっと増やし、119番通報を受ける方の人数も増やして急病への対応を充実したほうがいいと思う。 | 救急車の台数及び119番通報を受け付ける指令員の人数については、国の基準等に基づき適正に配置していますが、救急需要の増加に対応するべく、より一層効果的・効率的な運用を進めてまいります。 |
| 教育委員会 | 中高一貫校の新設にかける経費が高すぎるのではないか（他9件）。 | 中高一貫教育校では、その特色を生かした教育を行うとともに、創造性や国際感覚豊かな人材を育成する新たな学習モデルの研究・実践を進め、その成果をすべての市立中学校、高校において活かしていくことを考えております。 |
| | 中高一貫校の設置はとても良いが、他の中学校でも同じくらいの学びができるよう予算を作ってほしい（他1件）。 | すべての学校において、一人一人の子どもに「学ぶ力」を育むため、課題探究的な学習や体験的活動等を取り入れた「分かる・できる・楽しい」授業づくりに取り組むことを考えており、そのモデル開発及び普及、教員の研修等を進める予定です。 |
| | 仮称）市民交流複合施設について、都心にふさわしい図書館のイメージがわかず、必要性について疑問である。 | 平成25年５月に公表した仮称）市民交流複合施設整備基本計画では、都心に整備する図書館の役割や主な機能を示していますが、詳細については今後検討を深めてまいります。 |
| | 図書館をもっと広く、充実したものにしてほしい。 | 現在、既存の図書館の建て替え及び増築の計画はありませんが、限られたスペースの中で、より魅力的な図書館づくりを目指してまいります。 |
| 交通局 | 地下鉄のホーム柵を早急にすべて設置してほしい。 | ホーム柵設置が完了した東西線及び南北線に続き、残る東豊線への設置に向けて，現在実施設計を進めており、平成26年度に工事着手し平成28年度末までに全14駅への設置を目指しております。 |

【用語説明】
要求額：11月上旬に各局から財政局に提出された予算要求額（一部要求の追加等があった事業があります。）
財政局査定額：要求内容を吟味し、財政局として予算計上すべきと判断した金額
最終査定額：市長・副市長による最終判断を経て予算計上する金額
査定の考え方：予算計上する金額を要求から変更する場合の考え方
（かっこ内は要求と査定額の差）
一般財源：使途に指定がない収入（財源）
（⇔特定財源：国からの補助金など使途の指定がある収入）


| 市政等資料番号 | 01-D01-13-1822 |
| --- | --- |
| 広報印刷物番号 | 25-1-101 |
| 関係部局保存期間 | 1　年 |

平成26年度

予　算　の　概　要

平成26年（2014年）1月31日発行

編集・発行　札幌市財政局財政部



〒060-8611　札幌市中央区北１条西２丁目

TEL 011(211)2212　FAX 011(218)5147
ホームページ http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo/


さっぽろ市
01-D01-13-1822

25-1-101